図書室
受入
5.2.2
福祉部

東京都微生物検査情報

東京都立衛生研究所

Vol 1 1980年2月

「東京都微生物検査情報」発刊にあたって

衛生環境や栄養状態の改善、抗生物質療法の普及などによって一部の感性伝染病は急速にコントロールされるに到ったが、全般的に言えば感染症問題は今日公衆衛生上重要な課題である。社会情勢の変化に伴って感染症対策の様相もまた変遷する。一面に減少傾向をみせない細菌性食中毒発生は、食品の衛生的管理の必要性を再認識させるし、一昨年のコレラ流行事例の発生などは、海外からの感染症持ち込みの警戒に対する監視体制の重要性を教える。一方、ウイルス性疾患には予防の方策が確立されていないものも多い。

このような事態に対処するには、平常時の監視体制と流行発生時の対策とを両輪とするリーディングシステムの確立が大切であるが、その中には病原体やそれに対応する宿主の応答（抗体保有状況）など、検査室由来の情報が組み込まれていることが望ましい。これによって診断はより正確になるし、病原菌を型別するなどの方法で流行の分析がより詳細になる。

感染症対策における広域的な監視体制の必要性はやこと多言を要さないところであるが、東京都では昭和50年地方自治法の一部改正による保健所事務事業の移管以降、区保健所の検査室および衛生研究所で得られる検査室由来情報を収集・整理し、これを防疫対策と相効に活用する面で多少の難点を残したままであった。このことの整備・改善を図ることを目的として、昭和55年1月以降、病原菌分離状況を中心とした情報を集大成することを試みるはこびとなった。得られた情報は「東京都微生物検査情報」として、病型を含む関係機関に配布・提供される。

なお、この紙上をかりて関係する内外のトピックスや集団発生事例などの紹介もしてゆきたいと考えている。

この目的を充分御理解され、御協力を賜わるようお願いする。

「病原菌検出状況報告書」作成要領

1. 各機関において実際に検査した材料に限り、その取扱い状況並びに各検査材料からの病原菌検出状況を月毎にまとめ報告する（様式1）。但し、他の機関（民間を含む）に依頼した分は含めない。
   送付先：衛生研究所　庶務課調査係　小澤哲二
2. 各月の取扱い件数並びに検出病原菌株数は、各機関における材料受理月日をもとにひと月分を集計する。尚、追跡検便など材料の重複している場合もすべて計上するものとする。
3. 各月の報告は翌月の10日までに行う（定期報告）。報告内容に追加又は変更が生じた時はその旨報告書報告内容欄に明記し、追加又は変更事項のみを別途報告する。
   尚、特別区の保健所等は各区衛生部所管課を経由して報告する。
4. 各機関において検出されたサルモネラ（型別が実施されている場合）については、その菌型を1年分まとめて一覧表とし、翌年の6月末までに別途報告する。
5. 「病原菌検出状況報告書」主要項目の記入要領は下記の通り。

(1) 検査材料取扱い状況

各機関における取扱い件数をヒト、動物、食品、環境別に記入する。但し、ヒト以外の材料は赤痢、チフス流行時に原因調査を実施した場合にのみ記入する。

ヒト：　集団、散発の患者、保菌者の区別はせず、又材料の如何を問わない。但し、海外旅行者分については()内に再掲する。この場合、国内の接触者など海外旅行をしていない関係者分は含めないものとする。

食品：飲料水、清涼飲料水もこの項に含める。

環境：拭取り材料、排・下水などヒト、動物、食品以外の材料はすべてこの項に含める。

(2) 病原菌検出状況

各病原菌の分離菌株数（同一検体から複数菌種あるいは一菌種でも菌型を異にする菌が同時に分離された場合は、それぞれを1件として集計する）を菌未別に記入する。

赤痢菌：　A～Dの菌群毎に集計、記入する。
　各血清型については備考欄に記入する。

サルモネラ：　チフス菌、パラチフスA及びB菌についてはそれぞれの欄に記入し、上記以外のサルモネラをO群毎に集計、記入する。各サルモネラO群のうちA～E，G、K以外のものはその他として扱う。血清型別が実施されている分については、前述の如く1年分を集めて一覧表とし、別途報告する。

尚、赤痢菌、サルモネラが集団事件から検出された場合は、集団事件数及び各事件の分離菌株数を備考欄に記入する。

その他の病原菌：上記以外の病原菌が検出された場合は、菌種毎に検出数を記載する。

様式 2

東京都微生物検査情報 No. 1

1980年 1月分

検査機関名	検査材料取扱い件数					病原菌検出状況											備考
	ヒト(※)	動物	食品	環境	計(※)	コレラ菌		赤痢菌					サルモネラ				
						0-1	0-1以外	A	B	C	D	計	チフス菌	パラチフスA菌	パラチフスB菌	その他のサルモネラ	
千代田区麹町保健所	21(2)				21(2)											1	C1
中央区中央保健所	619				619											1	B
港区保健衛生課検査係	2,202				2,202												
新宿区四谷保健所																	
文京区小石川保健所	10				10												
台東区下谷保健所	12				12												
墨田区向島保健所	127				127											2	B
江東区城東保健所																	
深川保健所																	
品川区荏原保健所																	
目黒区目黒保健所	190				190								1				
大田区大森保健所	333				333												
世田谷区世田谷保健所	200				200												
渋谷区渋谷保健所	1,079				1,079												
中野区中野保健所	1,115			12	1,127								1			1	C2
杉並区杉並西保健所																	
豊島区長崎保健所	63				63												
北区滝野川保健所																	
荒川区荒川保健所																	
板橋区検査センター	1,518				1,518											1	E4
練馬区練馬保健所																	
石神井保健所																	
足立区足立保健所																	
千住保健所																	
葛飾区葛飾保健所	1,145				1,145												
江戸川区江戸川保健所	1,844				1,844				1							1	C1
小計	10,478(2)			12	10,490(2)												
東京都三鷹保健所	175(2)				175(2)											1(1)	C1
八王子保健所	42(3)				42(3)												
東村山保健所	297				297												
小計	514(5)				514(5)												
衛生研究所 本所	965(297)		21	32	1,018(297)	1(1)	5(5)				1(1)		2			46(43)	
多摩支所	526				526										1		
小計	1,491(297)		21	32	1,544(297)												
合計	12,483(304)		21	44	12,548(304)												

※ 海外旅行者分再掲

東京都微生物検査情報 No. 2

55年 1月分

1. 検査材料取扱い件数（No.1の衛研分再掲）

種別	ヒト(※)	動物	食品	環境	計
件数	1,491 (297)		21	32	1,544

2. 病原菌検出状況

菌種名	由来別分離菌株数					備考
	ヒト(※)	動物	食品	環境	計	
チフス菌・パラチフスA,B菌以外のサルモネラ	46 (43)				46	⇒内訳 B 13(12) C_1 7(7) C_2 13(11) D_1 1(1) D_2 – E_1 2(2) E_2 – E_4 4(4) G 3(3) K 3(3) その他 – 不明 –
大腸菌	1 (1)				1	
エルシニア						
腸炎ビブリオ	14 (13)				14	
キャンピロバクター						
ブドウ球菌						
A型ウエルシュ菌						
ボツリヌス菌(E型)						
ボツリヌス菌（その他）						
セレウス菌						
淋菌						
髄膜炎菌						
連鎖球菌（A群）	15				15	
連鎖球菌(他の群)						
連鎖球菌(不明)						
ジフテリア菌						
百日咳菌						
レプトスピラ						

※ 海外旅行者分再掲

情　報　欄

キャンピロバクターによる胃腸炎

最近わが国でもキャンピロバクターによる胃腸炎例が相次いで報告され、本菌が新しい病原菌として注目されつつある。

キャンピロバクターという名称は、分類学的にはSpirillaceae科に所属するCampylobacterという1属名であるが、Campylobacter属は更に3菌種5亜種に分類され、現在ヒトの下痢・腸炎の起因菌としてキャンピロバクターと呼称されているのはすべてCampylobacter fetus subspecies jejuniを指している。

本菌の特徴は好気性にも嫌気性にも発育せず、酸素が5－15％のガス分圧で発育するいわゆる微好気性菌である。従って本菌の分離同定には微好気性条件の一貫した操作が必要であり、その手技も他の病原菌のそれに比較してやや煩雑である。

都立衛生研究所では既知病原菌の検出されない、いわゆる不明下痢症の原因物質について微生物学的究明を続け、そのひとつとして数年前よりキャンピロバクターについても基礎研究を行なってきたが、1979年1月、東久留米保健所管内の某保育園で発生した集団胃腸炎が本菌によるものであることを明らかにした。この事例はわが国における最初の集団例である。以後昨年12月までに東京都で発生した本菌による集団例は他府県との関連の2事例を含めて6事例もあり、また都立墨東病院の調査でも下痢患者から本菌が分離される率は約7％であることから、下痢・腸炎の起因菌の中で本菌の占める比重はかなり重いことが確認された。

6集団例患者の臨床症状は下痢（69－96％）が最も多く、次いで腹痛（40－92％）、発熱（23－90％）で悪気、嘔吐は比較的少ない。注目されることは腹部症状に伴って発熱の比率が高く、サルモネラ食中毒のそれと酷似していることである。又、従来本症は小児に多いとされてきたが、6例中5例は高校生以上であり、成人にも本症が多いことが明らかにされた。今後も、下痢・腸炎の原因究明にあたっては他の病原菌同様キャンピロバクターの存在を考慮する必要があろう。

お願い

今般の「東京都微生物検査情報」の発刊に際しては、各参加機関に色々と御協力願き、有難うございます。

今回第1号を送付するにあたり、下記の点について改めてお願いします。

記

1. 先日の説明会でお知らせしましたように、様式1「東京都微生物検査情報報告書」は必らず翌月10月までに到着するようにお送り下さい。

   1日分については、様式2「東京都微生物検査情報No.1」を参照するとお判りのように、11機関の報告が2月14日現在で未到着です。このことは、情報を不完全にし、修正、追加等に無駄な労力を費すことになります。

2. 各機関からの報告書と衛生研究所からの検査情報の送付については、今回から専用の封筒を使用しますので、出来る限りこの封筒を利用して下さい。

3. この「東京都微生物検査情報」に掲載したい情報、資料、意見等があのましたらお送り下さい。

   (原稿の場合は400字原稿用紙2枚程度、図表の場合はB5内に入るもの)

東京都微生物検査情報

Vol.1-2 1980年 3月

（1980年 2月分）

東京都立衛生研究所

様式 2

東京都微生物検査情報 No. 1

1980 年 2 月 分

検査機関名	検査材料取扱い件数					病原菌検出状況											備考
	ヒト(※)	動物	食品	環境	計(※)	コレラ菌		赤痢菌					サルモネラ				
						0-1	0-1以外	A	B	C	D	計	チフス菌	パラチフスA菌	パラチフスB菌	その他のサルモネラ	
千代田区麹町保健所	71 (7)				71 (7)												
中央区中央保健所	937				937												
港区保健衛生課検査係	3,293				3,293												
新宿区四谷保健所	1,422		2		1,424											1	E_1
文京区小石川保健所		(未		着)													
台東区下谷保健所	21				21								1				
墨田区向島保健所	21				21												
江東区城東保健所	19				19												
深川保健所	31				31												
品川区荏原保健所	461				461												
目黒区目黒保健所	154				154												
大田区大森保健所	301				301												
世田谷区世田谷保健所	235				235											1	E_1
渋谷区渋谷保健所	3,497				3,497												
中野区中野保健所	724				724											1	B (S. java 型)
杉並区杉並西保健所	1,970				1,970											1	C_2
豊島区長崎保健所	611				611												
北区滝野川保健所	67				67												
荒川区荒川保健所	315 (1)				315 (1)												
板橋区検査センター	1,527				1,527												
練馬区練馬保健所	35			1	36												
石神井保健所	35				35												
足立区足立保健所		(未		着)													
千住保健所	1,384				1,384												
葛飾区葛飾保健所		(未		着)													
江戸川区江戸川保健所	1,676				1,676											1	B
小計	18,807 (8)		2	1	18,810 (8)												
東京都三鷹保健所	180				180												
八王子保健所	39 (3)				39 (3)											4 (4)	B, C_1, C_2, E_1
東村山保健所	158 (1)				158 (1)											1	C_2
小計	377 (4)				377 (4)												
衛生研究所 本所	541 (177)		77	53	671 (177)											31 (29)	
多摩支所	282				282											1	C_1
小計	823 (177)		77	53	953 (177)												
合計	20,007 (189)		79	54	20,140 (189)								1			42 (33)	

※ 海外旅行者分再掲

東京都微生物検査情報 No. 2

1980年 2月分

1. 検査材料取扱い件数（No.1の衛研分再掲）

種別	ヒト(※)	動物	食品	環境	計
件数	823(177)	–	77	53	953

2. 病原菌検出状況

菌種名	由来別分離菌株数					備考
	ヒト(※)	動物	食品	環境	計	
チフス菌・パラチフスA,B菌以外のサルモネラ	32(29)	–	–	–	32	⇒内訳 B 15(13) C_1 1 C_2 7(7) D_1 1(1) E_1 5(5) G 1(1) K 1(1) その他 1(1)
大腸菌	4	–	–	–	4	
エルシニア	–	–	–	–	–	
腸炎ビブリオ	11(11)	–	–	–	11	
キャンピロバクター	–	–	–	–	–	
ブドウ球菌	26	–	–	–	26	
A型ウエルシュ菌	–	–	–	–	–	
ボツリヌス菌(E型)	–	–	–	–	–	
ボツリヌス菌（その他）	–	–	–	–	–	
セレウス菌	–	–	–	–	–	
淋菌	–	–	–	–	–	
髄膜炎菌	–	–	–	–	–	
連鎖球菌（A群）	10	–	–	–	10	
連鎖球菌(他の群)	–	–	–	–	–	
連鎖球菌(不明)	–	–	–	–	–	
ジフテリア菌	–	–	–	–	–	
百日咳菌	–	–	–	–	–	
レプトスピラ	–	–	–	–	–	

※ 海外旅行者分再掲

今冬期のインフルエンザ流行検索

現在進行中のインフルエンザ都内流行では AH1型（Aソ連型）、AH3型（A香港型）およびB型の3種インフルエンザウイルスの感染流行が同時発生するという、流行史上きわめて珍しい現象がみられている。

都内41か所の医療機関を定点とし、来診患者を対象にした感染症定点観測調査資料から、都内の「かぜ」患者数は昨年11月初旬以降急増したことが察せられる。これは例年とあまり変らない発生状況である。

冬期に発生する「かぜ」は全部「インフルエンザ」であるかのように一般の人々は理解しがちであるが、それは誤解である。インフルエンザウイルス以外に、「かぜ」をひきおこす多くのウイルス、細菌、マイコプラズマが発見されるようになった現在では、「かぜ」疾患群の考え方が明確となり、「かぜ」と「インフルエンザ」とは同意で用いられることがなくなった。

患者の症状から病原ウイルスの種類を察知することは非常に難しく、確認するためには実験室検査を欠くことができない。

実験室検査の結果、都内のインフルエンザウイルス感染流行は今年1月下旬以降に発生しはじまったことが確認された。またそれ以前に発生していた「かぜ」患者の病因として、エコー（3、6、7、11型）、コクサッキー（B群4型）、アデノ（1、2、4、5、6型）、ライノ（型別は未同定）の諸ウイルスが関与していたことも明らかとなった。

AH1型インフルエンザウイルスの感染対象がほぼ20歳以下の若年層に限っているのに対して、AH3型およびB型両ウイルスの場合は年齢とは関係なく感染が発生していることもわかった。

流行をくり返す度と言ってよいほどしばしばインフルエンザウイルスの抗原性状は変化することが知られている。今冬流行のウイルスの詳細な性状については目下検討中である。

1月分 訂正及び追加

訂正

検査材料取扱い件数

豊島区長崎保健所 63 を，北区滝野川保健所の欄に移す。

病原菌検出状況

目黒区目黒保健所チフス菌 1 を削除する。

台東区下谷保健所チフス菌に 1，備考欄に D1 VI を入れる。

追加

検査機関名	検査材料取扱い件数 ヒト	病原菌検出状況 赤痢菌B	その他のサルモネラ	腸炎ビブリオ	備考
新宿区 四谷保健所	1,220	2	2		サルモネラ C1, E1
杉並区 杉並西保健所	1,354		2		サルモネラ C2, E4
豊島区 長崎保健所	524		1		サルモネラ B
荒川区 荒川保健所	277(6)		1	1	サルモネラ C2
足立区 千住保健所	75				
江東区 城東保健所	22				
〃 深川保健所	35				

図書室
受
55.5.20
東京都衛生研究所

東京都微生物検査情報

（月報）

1980年3月分

Vol. 1　No. 3

1980年5月15日発行

東京都立衛生研究所

表1

検査機関別検査材料取扱い件数及び病原菌検出状況

55年 3月分

検査機関名	検査材料取扱い件数					病原菌検出状況											備考
						コレラ菌		赤痢菌					サルモネラ				
	ヒト(※)	動物	食品	環境	計(※)	0-1	0-1以外	A	B	C	D	計	チフス菌	パラチフスA菌	パラチフスB菌	その他のサルモネラ	
千代田区麹町保健所	27(4)				27(4)												
中央区中央保健所	916				916											1	B
港区保健衛生課検査係	3,028				3,028											3	B 2件, C, 1件
新宿区四谷保健所		(未		着)													
文京区小石川保健所	3				3												
台東区下谷保健所	29				29								1				
墨田区向島保健所	110				110												
江東区城東保健所	34				34												
深川保健所	184				184												
品川区荏原保健所	477				477												
目黒区目黒保健所	196				196												
大田区大森保健所	227				227												
世田谷区世田谷保健所	319				319												
渋谷区渋谷保健所	926				926											4	B 1件, C, 3件
中野区中野保健所	772				772												
杉並区杉並西保健所	1,337				1,337												
豊島区長崎保健所	799				799												
北区滝野川保健所	109				109												
荒川区荒川保健所	359				359											2	B, . C,
板橋区検査センター	1,388				1,388											1	C,
練馬区練馬保健所	28				28												
石神井保健所	59				59												
足立区足立保健所		(未		着)													
千住保健所	1,626				1,626												
葛飾区葛飾保健所	1,930				1,930												
江戸川区江戸川保健所	1,741				1,741											1	C,
小計	16,624(4)				16,624(4)								1			12	
東京都三鷹保健所	362(11)				362(11)					1(1)		1(1)					
八王子保健所	56(4)				56(4)											1(1)	B
東村山保健所	232(2)				232(2)												
小計	650(17)				650(17)					1(1)		1(1)				1(1)	
衛生研究所 本所	468(281)		72	46	586(281)		4(4)	2(2)	6(6)	5(5)	3(3)	16(16)				29(27)	
多摩支所	427				427											3	
小計	895(281)		72	46	1,013(281)		4(4)	2(2)	6(6)	5(5)	3(3)	16(16)				32(27)	
合計	18,169(302)		72	46	18,287(302)		4(4)	2(2)	6(6)	6(6)	3(3)	17(17)	1			45(28)	

※ 海外旅行者分再掲

表2

衛生研究所における由来別病原菌検出状況　　55年 3月分

1．検査材料取扱い件数（No.1の衛研分再掲）

種別	ヒト(※)	動物	食品	環境	計
件数	895(281)		72	46	1013(281)

2．病原菌検出状況

菌種名	由来別分離菌株数					備考
	ヒト(※)	動物	食品	環境	計	
チフス菌・パラチフス A,B菌以外のサルモネラ	32(27)				32(27)	→内訳 B 14(12) C1 7(7) C2 2(2) E1 5(4) K 3(1) その他 1(1)
大腸菌						
エルシニア	1(1)				1(1)	
腸炎ビブリオ	20(18)				20(18)	
キャンピロバクター						
ブドウ球菌						
A型ウエルシュ菌						
ボツリヌス菌(E型)						
ボツリヌス菌（その他）						
セレウス菌						
淋菌						
髄膜炎菌						
連鎖球菌（A群）	17				17	
連鎖球菌(他の群)						
連鎖球菌（不明）						
ジフテリア菌						
百日咳菌						
レプトスピラ						

※　海外旅行者分再掲

情　報　欄

輸入細菌性下痢症について

最近の国際的交流の頻繁化、迅速化に伴い、海外旅行者などによる腸管系伝染病をはじめとする各種下痢疾患の国内への持ち込みの問題が防疫対策上重要な課題となってきているが、その実態はこれまで必らずしも把握できていなかったといってよかろう。

こうした点から、都立衛生研究所においては、海外旅行中あるいは帰国後に下痢を訴えた者を主対象にその病原検索を行い、輸入下痢性疾患の把握につとめてきた。

昭和43年以降昨年までの調査成績の概略は表1に示したとおりで、検体採取時に下痢のあった現症者ではその52.3％、検体採取時に治ゆしていたが下痢既往歴のあった者でもその24.3％から、それぞれ何らかの病原菌が検出されてきている。即ち、旅行者によって持ち込まれる下痢症の少なくとも半数以上は、細菌性のものであるといえる結果であった。また一方、旅行中あるいは帰国後に何らの症状のなかった健康者の調査でも、赤痢菌などの病原菌がその約10％から検出されていることは注目に値する知見といえよう。

下痢現症者から最も高頻度に検出された病原菌は、近年注目を集めてきている毒素原性大腸菌（検出病原菌の約60％）、次いでサルモネラ、腸炎ビブリオ、赤痢菌、いわゆるNAGビブリオの順で、コレラ菌も2名から検出されている。また同一個体から同時に2～3種の病原菌が検出された例も陽性例の約17％にのぼる。

病原菌陽性者が感染したと考えられる地域をみると、その大半はアジアであり、検出病原菌からみると、フィリピン、タイといった東南アジアではサルモネラ、腸炎ビブリオが多いのに対し、インド、ネパールなどでは赤痢菌が多い傾向がうかがわれた。

以上、これまでに得た成績は海外旅行者が旅行先で下痢症に罹患し、その病原菌を国内に持ち込む頻度が極めて高いことをよく示すものといえる。しかも、その病原菌はバラエティに富み、わが国に常在しないコレラ菌や赤痢菌のある血清型のものなども含まれる。また、この種の下痢症では2～3種の病原菌による混合感染事例の多いことも一つの特徴であり、それはまた東南アジア、インドなど、熱帯・亜熱帯地域における各種病原菌の分布の広さやそれらにおける衛生環境の程度をよく反映しているといえよう。

このような成績は、旅行者の下痢症においてはコレラや赤痢など比較的特徴のある症状を示すはずの疾患でも、混合感染のため症状経過が典型的でなく、臨床鑑別が極めて困難であることをも示すものであり、その診断には細菌学的検査が不可欠であることを物語っていよう。また、コレラ菌と同じ病理によって下痢を発現せしめるとされる毒素原性大腸菌やNAGビブリオによる感染では、コレラとの鑑別が困難な症状がみられることも多い。各種病原菌を広く対象とする総合的な検査が望まれるゆえんである。

海外旅行者からの腸管系病原菌検出状況

都立衛生研究所 (1968 – 1979)

種別	下痢患者		健康者	合計
	現症者	その他		
検査件数	583	2,853	1,555	4,991
陽性数 (%)	307 (52.7)	693 (24.3)	157 (10.1)	1,157 (23.2)
検出病原菌別陽性数				
毒素原性大腸菌	176	·	·	176
サルモネラ	77	373	108	558
腸炎ビブリオ	44	246	35	325
赤痢菌	36	79	7	122
NAGビブリオ	13	40	11	64
病原大腸菌	6	7	1	14
細胞侵入型大腸菌	4	4	–	8
コレラ菌	2	5	–	7
キャンピロバクター*	3	4	·	7
グループFビブリオ*	2	2	2	6

* 1979年9月より検査を実施.　· = 未検査.

追加及び記載もれ

1月分 追加

表1、 荏原保健所 検査材料取扱件数 ヒト 500

2月分 追加

表1、 葛飾保健所 検査材料取扱件数 ヒト 1,271

2月分 記載もれ

表1、 衛生研究所（本所） 病原菌検出状況

コレラ菌 O-1		1 (1)
コレラ菌 O-1以外		3 (3)
赤痢菌	A	1 (1)
〃	B	1 (1)
〃	D	2 (2)

書室受
6.2
衛生研究

東京都微生物検査情報

東京都立衛生研究所

第 1 巻第 4 号
(55年 4 月分月報)
55年 5 月 31 日 発行

話　題

毒素原性大腸菌について

周知の様に，大腸菌はヒトや動物の腸管内常在細菌叢を構成する菌のひとつであり，その多くは本来ヒトには非病原性であるが，ある一部の菌はヒトに下痢症を起すことが知られている。

下痢の原因となる大腸菌としては，これまで主として乳幼児に下痢症を起すとされるある特定の血清型に属するいわゆる病原大腸菌と，大腸粘膜に侵入してそこに病変を作り，赤痢様の症状をもたらす細胞侵入性大腸菌の2種が知られてきた。

しかし，10数年前からこの種の大腸菌とは別に，幼若家蓄の下痢症やヒトのコレラ様下痢症の原因菌として，その菌体外に代謝産物として産生されるエンテロトキシンと呼ばれる外毒素が下痢の直接の原因になると考えられる大腸菌の存在が明らかにされ，注目されるようになった。現在，毒素原性大腸菌と呼ばれる菌がそれである。

これまでのアメリカを始め多くの国々の研究者の調査成績によれば，この毒素原性大腸菌は世界各地とりわけ熱帯・亜熱帯地域に広く分布し，そうした地域に多発する下痢症，またそうした地域への旅行者にみられる下痢症の原因として極めて重要な存在であることが明らかにされてきている。本邦においても，都立衛生研究所のこれまでの調査では，本菌による集団下痢症が26事例と少からず認められ大腸菌性下痢症の病原として重要な役割を演じていること，又東南アジアやインドなどの海外旅行者下痢症においても，内外の成績と同様本菌が最も重要な病原であることが示されてきている（前号参照）。

この毒素原性大腸菌は前述の様に菌体外にエテロトキシンを産生するが，それには60℃30分の加熱で失活する易熱性毒素ＬＴと，100℃30分の加熱でも殆んど失活しない耐熱性毒素ＳＴの2種があり，自然界には両毒素を産生するものと，いずれか一方のみを産生する3種の菌が認められている。

ＬＴは分子量約74,000の免疫原性を有する単純蛋白で，コレラにみられる激しい下痢の原因物質であるコレラ毒素と免疫学的に部分共通性があるばかりでなく，その生理作用もコレラ毒素のそれと全く同一であることが明らかにされている。一方，ＳＴは分子量約4000のポリペプタイドで，免疫原性に乏しく，その作用はコレラ毒素のそれとはやや異なるとされている。

毒素原性大腸菌の感染においては，飲食物とともに経口的に摂取された菌が小腸管腔内で定着・増殖する際に上述のＬＴあるいはＳＴあるいは両者を産生し，それがコレラ毒素と同じ様に小腸の粘膜上皮細胞に作用して，その結果生理機構に異常をきたして下痢を発現せしめるものと理解されており，従ってその下痢発現機序からも想定されるように臨床的に本菌による下痢症とコレラを鑑別することは極めて困難であるといえる。

毒素原性菌による下痢症，特に散発下痢症の診断には，これまでの調査では本菌の血清型が侵入型菌を含むいわゆる病原大腸菌の範ちゅうを越え極めてバラエティーに富む結果が得られていることから，従来の病原大腸菌の診断に用いられる血清型別は殆んど無力であり，あくまで分離株についての毒素産生性試験が不可欠であるといっても差しつかえない。

ＬＴの検出法としては，都立衛生研究所において開発したＬＴとコレラ毒素との抗原的部分共通性に基づく逆受身血球凝集反応等，免疫学的な特異かつ簡易・迅速法が日常検査に応用されてきているが，ＳＴについては実験動物による方法以外に良い検出法が無いのが現状である。

表1　検査機関別検査材料取扱い件

検査機関名	検査材料取扱い件数					病	
	ヒト( )*	動物	食品	環境	計( )*	コレラ菌	
						0－1	0－1以外
千代田区麹町保健所	51(1)				51(1)		
中央区中央保健所	932				932		
港区保健衛生課検査係	3,394				3,394		
新宿区四谷保健所	611				611		
文京区小石川保健所	68				68		
台東区下谷保健所	19				19		
墨田区向島保健所	82				82		
江東区城東保健所	43				43		
〃　深川保健所	52				52		
品川区荏原保健所	723				723		
目黒区目黒保健所	227				227		
大田区大森保健所	524				524		
世田谷区世田谷保健所	185				185		
渋谷区渋谷保健所	1,242				1,242		
中野区中野保健所	849				849		
杉並区杉並西保健所	2,067				2,067		
豊島区長崎保健所	894				894		
北区滝野川保健所	48				48		
荒川区荒川保健所	312				312		
板橋区検査センター	1,383				1,383		
練馬区練馬保健所	1,145				1,145		
〃 石神井保健所	147				147		
足立区足立保健所		未	着				
〃　千住保健所	46				46		
葛飾区葛飾保健所	132				132		
江戸川区江戸川保健所	1,581				1,581		
小　計	16,757(1)				16,757(1)		
東京都三鷹保健所	203				203		
〃 八王子保健所	109(1)				109(1)		
〃 東村山保健所	201				201		
小　計	513(1)				513(1)		
衛生研究所本　所	513 (203)		71	54	638 (203)		6(6)
〃　多摩支所	400				400		
小　計	913 (203)		71	54	1,038 (203)		6(6)
合　計	18,183 (205)		71	54	18,308 (205)		6(6)

* 海外旅行者分再掲

数及び病原菌検出状況

55年 4 月 分

原菌検出状況									備考
赤痢菌					サルモネラ				
A	B	C	D	計	チフス菌	パラチフスA菌	パラチフスB菌	その他のサルモネラ	
								3	B 2 E_4 1
			1	1					
								1	C_1
								1	C_1
								1	C_1
								1	G
	1			1				1	B
								1	B
	1		1	2				9	
								1(1)	C_1
								1(1)	
	1(1)		3(3)	4(4)				35(25)	表2参照
								3	
	1(1)		3(3)	4(4)				38(25)	
	2(1)		4(3)	6(4)				48(26)	

表 2　衛生研究所における由来別病原菌検出状況

1. 検査材料取扱い件数（表１の衛研分再掲）　　５５年４月分

種　別	ヒ　ト（）※	動　物	食　品	環　境	計
件　数	913（203）		71	54	1,038（203）

2. 病原菌検出状況

菌種名	由来別分離菌株数					備考
	ヒト（）※	動物	食品	環境	計	
チフス菌・パラチフスA，B菌以外のサルモネラ	32 (25)		5	1	38 (25)	→内訳 B 14（4） C_1 6（5） C_2 1（1） D_1 1（1） E_1 6（4） E_4 2（2） G 5（5） K 1（1） その他 2（2）
大腸菌	1（1）				1（1）	
エルシニア	1（1）				1（1）	
腸炎ビブリオ	10（8）				10（8）	
キャンピロバクター						
ブドウ球菌	11				11	
A型ウエルシュ菌						
ボツリヌス菌（E型）						
ボツリヌス菌（その他）						
セレウス菌						
淋菌						
髄膜炎菌						
連鎖球菌（A群）	5				5	
連鎖球菌（他の群）						
連鎖球菌（不明）						
ジフテリア菌						
百日咳菌						
レプトスピラ						

※　海外旅行者分再掲

追　　加

2月分　追　加

表1　四谷保健所　　検査材料取扱件数　　ヒト　　3

3月分　追　加

表1　四谷保健所　　検査材料取扱件数　　ヒト　　1,131

病原菌検出状況　赤痢菌Dヒト　　1

病原微生物検出報告票　　書式3

1979年11月(改正2)

病原菌検出状況報告書

報告機関名：全国集計

(コード番号)　(　　)

報告年月：1980年　3月

報告内容：定期□　追加□　変更□

検査材料取扱状況

材料種別	ヒト(☆)	動物	食品	環境	計
取扱件数	60565(441)	420	1643	1476	64104

病原菌検出状況

菌種名	血清型	由来別分離菌株数 ヒト(☆)	動物	食品	環境	計(☆)
Vibrio cholerae	O1	2(2)	-	-	-	2(2)
〃	O1以外	7(7)	-	-	16	23(7)
Shigellae	A	3(3)	-	-	-	3(3)
〃	B	32(14)	-	-	-	32(14)
〃	C	7(7)	-	-	-	7(7)
〃	D	6(6)	-	-	-	6(6)
Salmonella typhi	•	23(1)	-	-	8	31(1)
Salmonella paratyphi A	•	2	-	-	-	2
Salmonella paratyphi B	•	1	-	-	13	14
Other Salmonella	B	85(20)	27	4	36	152(20)
〃	C1	97(30)	3	-	69	169(30)
〃	C2	15(9)	-	1	4	20(9)
〃	D1	5	-	-	10	15
〃	D2	-		-	-	-
〃	E1	18(12)	-	3	18	39(12)
〃	E2	4	-	-	10	14
〃	E4	3	-		16	19
〃	G	1	-	-	5	6
〃	K	6(1)	-	-	3	9(1)
〃	その他	3(1)	-	-	1	4(1)
〃	不明	1(1)	-		1	2(1)
Escherichia coli	•	19(14)				19(4)
Yersinia enterocolitica	•	2(1)				2(1)

菌種名	血清型	由来別分離菌株数 ヒト(☆)	動物	食品	環境	計(☆)
Vibrio parahaemolyticus	•	57(54)				57(54)
Campylobacter jejuni		7				7
Staphylococcus aureus	•	257(3)				257(3)
Clostridium perfringens	•	15				15
Clostridium botulinum	E	-				-
〃	その他	-				-
Bacillus cereus	•					
Neisseria gonorrhoeae		6				6
〃 meningitidis		1				1
Streptococcus	A	239				239
〃	B	23				23
〃	その他	8				8
〃	不明	8				8
Corynebacterium diphtheriae		-				-
Bordetella pertussis		4				4
Leptospira		-				-
Mycoplasma pneumoniae		4				4
Klebsiella oxytoca		3				3
合計		974(186)	30	8	210	1222(186)

☆＝海外旅行者分、再掲。

検出病原菌の衛研別集計

80. 3　ユライ　ヒト

		ｺﾚﾗ O1	ｺﾚﾗ EX	ｼｹﾞﾗ A	ｼｹﾞﾗ B	ｼｹﾞﾗ C	ｼｹﾞﾗ D	ﾁﾌｽ	ﾊﾟﾗﾁﾌｽ A	ﾊﾟﾗﾁﾌｽ B	ｻﾙﾓﾈﾗ B
1	ｻﾂﾎﾟﾛ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
2	ﾊｺﾀﾞﾃ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
3	ｲｳﾁ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
4	ﾐﾔｷﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	ｾﾝﾀﾞｲ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	ｱｷﾀ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	ﾔﾏｶﾞﾀ	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1
8	ﾌｸｼﾏ	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0
9	ｲﾊﾞﾗｷﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	ｸﾞﾝﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
11	ｻｲﾀﾏ	0	0	0	4	0	0	0	0	0	20
12	ﾁﾊﾞ	0	0	0	2	0	1	0	0	0	7
13	ﾄｳｷｮｳ	0	4	2	6	6	3	1	0	0	20
14	ｶﾅｶﾞﾜ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
15	ﾖｺﾊﾏ	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0
16	ｶﾜｻｷ	0	0	1	2	1	1	0	1	0	2
17	ﾆｲｶﾞﾀ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
18	ﾆｲｶﾞﾀｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
19	ﾄﾔﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
20	ｲｼｶﾜ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
21	ﾌｸｲ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	ﾅｶﾞﾉ	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
23	ｷﾞﾌ	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0
24	ｷﾞﾌｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	ｼｽﾞｵｶ	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
26	ｱｲﾁ	0	0	0	3	0	0	0	0	1	3
27	ﾅｺﾞﾔ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28	ﾐｴ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29	ｼｶﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	ｵｵｻｶ	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
31	ｵｵｻｶｼ	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
32	ｻｶｲ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
33	ｺｳﾍﾞ	0	0	0	1	0	0	1	0	0	3
34	ﾋﾒｼﾞ	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0
35	ｱﾏｶﾞｻｷ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36	ﾜｶﾔﾏｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
37	ｼﾏﾈ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
38	ｵｶﾔﾏ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
39	ﾋﾛｼﾏ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4
40	ﾋﾛｼﾏｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
41	ﾔﾏｸﾞﾁ	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1
42	ﾄｸｼﾏ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
43	ｶｶﾞﾜ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
44	ﾌｸｵｶ	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0
45	ﾌｸｵｶｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
46	ｻｶﾞ	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0
47	ﾅｶﾞｻｷ	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0
48	ｸﾏﾓﾄ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	計	2	7	3	32	7	6	23	2	1	85

80. 3　ユライ　ヒト

		ｻﾙﾓﾈﾗ C1	ｻﾙﾓﾈﾗ C2	ｻﾙﾓﾈﾗ D1	ｻﾙﾓﾈﾗ E1	ｻﾙﾓﾈﾗ E2	ｻﾙﾓﾈﾗ E4	ｻﾙﾓﾈﾗ G	ｻﾙﾓﾈﾗ K	ｻﾙﾓﾈﾗ EX	ｻﾙﾓﾈﾗ ND
1	ｻﾂﾎﾟﾛ	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0
2	ﾊｺﾀﾞﾃ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	ｲｳﾁ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	ﾐﾔｷﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	ｾﾝﾀﾞｲ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	ｱｷﾀ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	ﾔﾏｶﾞﾀ	11	1	1	1	0	0	0	0	1	0
8	ﾌｸｼﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	ｲﾊﾞﾗｷﾞ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	ｸﾞﾝﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
11	ｻｲﾀﾏ	25	6	2	6	0	1	0	0	0	0
12	ﾁﾊﾞ	1	0	0	1	3	0	0	0	0	0
13	ﾄｳｷｮｳ	14	0	0	5	0	0	0	3	1	0
14	ｶﾅｶﾞﾜ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	ﾖｺﾊﾏ	3	0	0	1	0	1	0	0	0	0
16	ｶﾜｻｷ	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0
17	ﾆｲｶﾞﾀ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	ﾆｲｶﾞﾀｼ	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	ﾄﾔﾏ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	ｲｼｶﾜ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21	ﾌｸｲ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	ﾅｶﾞﾉ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23	ｷﾞﾌ	2	1	1	0	0	0	0	2	0	0
24	ｷﾞﾌｼ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	ｼｽﾞｵｶ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26	ｱｲﾁ	4	3	0	2	0	0	0	0	0	0
27	ﾅｺﾞﾔ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
28	ﾐｴ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29	ｼｶﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	ｵｵｻｶ	6	1	1	0	0	1	0	1	0	0
31	ｵｵｻｶｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32	ｻｶｲ	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
33	ｺｳﾍﾞ	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0
34	ﾋﾒｼﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35	ｱﾏｶﾞｻｷ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
36	ﾜｶﾔﾏｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
37	ｼﾏﾈ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
38	ｵｶﾔﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39	ﾋﾛｼﾏ	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0
40	ﾋﾛｼﾏｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
41	ﾔﾏｸﾞﾁ	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
42	ﾄｸｼﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
43	ｶｶﾞﾜ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
44	ﾌｸｵｶ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45	ﾌｸｵｶｼ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
46	ｻｶﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
47	ﾅｶﾞｻｷ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
48	ｸﾏﾓﾄ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	97	15	5	18	4	3	1	6	3	1

80. 3　ﾕﾗｲ　ﾋﾄ

		ﾀﾞｲﾁｮｳｷﾝ	ｴﾙｼﾆｱ ENTERO	ﾁｮｳｴﾝ ﾋﾞﾌﾞﾘｵ	ｷｬﾝﾋﾟﾛ JEJUNI	ｽﾀﾋﾛ AUREUS	ｳｴﾙｼｭ	ﾘﾝｷﾝ	ｽﾞｲﾏｸｴﾝ	ｽﾄﾚﾌﾟﾄ A	ｽﾄﾚﾌﾟﾄ B
1	ｻﾂﾏﾎﾞﾛ	0	0	2	0	2	2	0	0	0	0
2	ﾊｺﾀﾞﾃ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	ｲﾜﾃ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	ﾐﾔｷﾞ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
5	ｾﾝﾀﾞｲ	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0
6	ｱｷﾀ	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0
7	ﾔﾏｶﾞﾀ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	ﾌｸｼﾏ	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0
9	ｲﾊﾞﾗｷﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	ｸﾞﾝﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	ｻｲﾀﾏ	1	0	1	0	2	0	0	0	42	4
12	ﾁﾊﾞ	0	0	2	0	5	0	0	0	17	0
13	ﾄｳｷｮｳ	0	1	20	0	0	0	0	0	17	0
14	ｶﾅｶﾞﾜ	0	0	0	5	0	2	5	1	89	7
15	ﾖｺﾊﾏ	6	0	0	0	4	0	0	0	0	0
16	ｶﾌｻｷ	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0
17	ﾆｲｶﾞﾀ	0	1	1	0	9	0	0	0	0	0
18	ﾆｲｶﾞﾀｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	ﾄﾔﾏ	3	0	0	0	18	0	0	0	21	1
20	ｲｼｶﾜ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21	ﾌｸｲ	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0
22	ﾌｶﾞﾉ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23	ｻﾞﾌ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
24	ｻﾞﾌﾐ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	ｼﾞｻﾞｵｶ	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0
26	ｱｲﾁ	0	0	24	0	0	0	0	0	0	0
27	ｱｺﾞﾔ	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0
28	ｴｴ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29	ｼｶﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0
30	ｵｵｻｶ	2	0	0	0	0	0	0	0	18	4
31	ｵｵｻｶｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32	ｻｶｲ	2	0	0	0	170	0	0	0	0	0
33	ｺｳﾍﾞ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
34	ﾋﾒｼﾞ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
35	ｱﾏｶﾞｻｷ	0	0	0	0	17	0	1	0	0	0
36	ﾜｶﾔﾏｼ	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0
37	ｼﾏﾈ	0	0	0	0	0	0	0	0	10	7
38	ｵｶﾔﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39	ﾋﾛｼﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40	ﾋﾛｼﾏｼ	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
41	ﾔﾏｸﾞﾁ	0	0	0	0	11	11	0	0	0	0
42	ﾄｸｼﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
43	ｶｶﾞﾜ	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
44	ﾌｸｵｶ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45	ﾌｸｵｶｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
46	ｻｶﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
47	ﾅｶﾞｻｷ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
48	ｸﾏﾓﾄ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	19	2	57	7	257	15	6	1	239	23

80. 3　ﾕﾗｲ　ﾋﾄ

		ｽﾄﾚﾌﾟﾄ EX	ｽﾄﾚﾌﾟﾄ ND	ﾋﾄｸﾆﾁｾｷ	Mycoplasma pneumoniae	Klebsiella oxytoca	計
1	ｻﾂﾏﾎﾞﾛ	0	0	0	0	0	11
2	ﾊｺﾀﾞﾃ	0	0	0	0	0	1
3	ｲﾜﾃ	0	0	0	0	0	3
4	ﾐﾔｷﾞ	0	0	0	0	0	1
5	ｾﾝﾀﾞｲ	0	0	0	0	0	4
6	ｱｷﾀ	1	3	0	0	0	7
7	ﾔﾏｶﾞﾀ	0	0	0	0	0	18
8	ﾌｸｼﾏ	0	0	0	0	0	6
9	ｲﾊﾞﾗｷﾞ	0	0	0	0	0	1
10	ｸﾞﾝﾏ	0	0	2	0	0	9
11	ｻｲﾀﾏ	2	0	0	0	0	116
12	ﾁﾊﾞ	0	0	0	0	0	39
13	ﾄｳｷｮｳ	0	0	0	0	0	103
14	ｶﾅｶﾞﾜ	1	0	0	4	3	127
15	ﾖｺﾊﾏ	0	0	0	0	0	17
16	ｶﾌｻｷ	0	0	0	0	0	16
17	ﾆｲｶﾞﾀ	1	4	0	0	0	19
18	ﾆｲｶﾞﾀｼ	0	0	0	0	0	7
19	ﾄﾔﾏ	0	0	0	0	0	46
20	ｲｼｶﾜ	0	0	0	0	0	1
21	ﾌｸｲ	0	0	0	0	0	10
22	ﾌｶﾞﾉ	0	0	0	0	0	3
23	ｻﾞﾌ	0	0	0	0	0	9
24	ｻﾞﾌﾐ	0	0	0	0	0	1
25	ｼﾞｻﾞｵｶ	0	0	1	0	0	6
26	ｱｲﾁ	0	0	0	0	0	40
27	ｱｺﾞﾔ	0	0	0	0	0	7
28	ｴｴ	0	0	0	0	0	1
29	ｼｶﾞ	0	0	0	0	0	10
30	ｵｵｻｶ	1	0	0	0	0	39
31	ｵｵｻｶｼ	0	0	0	0	0	3
32	ｻｶｲ	0	0	0	0	0	175
33	ｺｳﾍﾞ	0	0	1	0	0	11
34	ﾋﾒｼﾞ	0	0	0	0	0	6
35	ｱﾏｶﾞｻｷ	0	0	0	0	0	19
36	ﾜｶﾔﾏｼ	0	0	0	0	0	6
37	ｼﾏﾈ	2	1	0	0	0	20
38	ｵｶﾔﾏ	0	0	0	0	0	1
39	ﾋﾛｼﾏ	0	0	0	0	0	9
40	ﾋﾛｼﾏｼ	0	0	0	0	0	2
41	ﾔﾏｸﾞﾁ	0	0	0	0	0	27
42	ﾄｸｼﾏ	0	0	0	0	0	1
43	ｶｶﾞﾜ	0	0	0	0	0	3
44	ﾌｸｵｶ	0	0	0	0	0	3
45	ﾌｸｵｶｼ	0	0	0	0	0	2
46	ｻｶﾞ	0	0	0	0	0	2
47	ﾅｶﾞｻｷ	0	0	0	0	0	5
48	ｸﾏﾓﾄ	0	0	0	0	0	1
	計	8	8	4	4	3	974

印刷物規格表第２類
印刷番号　55−336

東京都微生物検査情報

東京都立衛生研究所

第 1 巻第 5 号
（55 年 5 月分月報）
55年 6 月30日 発行

話　題

NAGビブリオについて

分類学上の種*Vibrio cholerae*には，コレラの原因となるコレラ菌（狭義のコレラ菌）だけでなく，それとは同じ形態・生理・生化学的性状と共通の鞭毛（H）抗原を有し，O抗原により血清学的にのみ区別される一群のビブリオも含まれる。

この種*V.cholerae*のうち後者のビブリオが，いわゆるNAG（nonagglutinable）ビブリオと呼ばれている菌であり，NAGという言葉はそれらの菌が狭義のコレラ菌のO血清(O－1）に非凝集であることに由来している。このビブリオは，また，NCV（non－cholera vibrio）あるいはNCG（non－choleragenic vibrio）と呼ばれることもあるが，それらはNAGビブリオと同様いずれも分類上の正式な呼称ではない。

種*V.cholerae*には，現在60余種のO血清型が認められており，狭義のコレラ菌が全て血清型1に該当するのに対し，NAGビブリオはそれ以外の血清型に属する。

このNAGビブリオも，狭義のコレラ菌とその生態を同じくし，インド・東南アジアなどの熱帯・亜熱帯地域に広く分布することが古くから知られていたが，下痢起因菌としてはこれまでコレラ菌の陰にかくれてそれ程注目されていなかったと言ってよかろう。しかし，1968年にこのビブリオによる集団流行がスーダンで発生，その臨床症状もコレラのそれと酷似し,100名を越える死者も出たことからその存在が再認識されるようになり，最近では世界各地から本菌による下痢症例が報告されるようになった。

我が国では，NAGビブリオに関する研究の歴史はまだ浅く，本菌が以前から本邦に常在し，それによる下痢症が発生していたか否かは明らではない。しかし，ここ数年前から都立衛生研究所等で調査されてきている成績（3号参照）では，本菌による下痢症が海外から少からず持ち込まれていることが示されている。一方，1978年には長野県において本邦では初めての例と思われる食品を介しての集団事例の発生も報告されるに至った。また，輸入海産物が原因と目された池之端文化センターのコレラ事件の際には，コレラ患者だけでなく本菌によると思われる下痢症患者も同時に認められ，本症が輸入食品を介して発生する可能性のあることも示唆されてきている。本菌下痢症については，今後輸入事例に限らず国内の発生についても十分な調査と監視が必要と言えよう。

NAGビブリオによる下痢症は，これまでの事例からみると，上記スーダンの発生例のような典型的なコレラを思わせるものもあるが，一般には軽症で，コレラのような広汎な流行は起こさないとされている。本症の主症状は水様性下痢であるが，この下痢の発現には本菌が小腸管腔内で増殖する際に菌体外に産生する，コレラ毒素と同じ生理作用を有し，免疫学的にも類似する毒素が関与していることが明らかにされている。ただ，本菌の病原性を考える場合，この下痢原毒素を唯一の病原因子とみなすことにはまだ疑問のあるところで，この問題は，全てのNAGビブリオが起病性を有するか否かということとも併せて今後に残された検討課題と言えよう。

なお，ごく最近では，このNAGビブリオに加えてグループFビブリオと呼ばれる，分類上ビブリオとアエロモナスの中間に位置する菌による下痢症も報告されてきている。この菌の下痢症における病原的意義についても今後の検討が望まれる。

表 1　検査機関別検査材料

検査機関名	検査材料取扱い件数					病	
	ヒト（＊）	動物	食品	環境	計（＊）	コレラ菌	
						0－1	0－1以外
千代田区麹町保健所	30（ 2）				30（ 2）		
中央区中央保健所	2,344				2,344		
港区保健衛生課検査係	4,302		76		4,378		
新宿区四谷保健所	4,041				4,041		
文京区小石川保健所	56				56		
台東区下谷保健所	3,403				3,403		
墨田区向島保健所	2,423				2,423		
江東区城東保健所	31				31		
〃　深川保健所	2,905				2,905		
品川区荏原保健所	3,114				3,114		
目黒区目黒保健所	2,003				2,003		
大田区大森保健所	3,707				3,707		
世田谷区世田谷保健所	244				244		
渋谷区渋谷保健所	2,431				2,431		
中野区中野保健所	848				848		
杉並区杉並西保健所	1,576（ 1）				1,576（ 1）		
豊島区長崎保健所	3,652				3,652		
北区滝野川保健所	3,125				3,125		
荒川区荒川保健所	1,949				1,949		
板橋区検査センター	1,694				1,694		
練馬区練馬保健所	2,536				2,536		
〃石神井保健所	1,486				1,486		
足立区足立保健所	96				96		
〃　千住保健所	3,149				3,149		
葛飾区葛飾保健所	4,251（ 2）				4,251（ 2）		
江戸川区江戸川保健所	3,714				3,714		
小　計	59,110（ 5）		76		59,186（ 5）		
東京都三鷹保健所	1,926				1,926		
〃八王子保健所	5,212（ 2）				5,212（ 2）		
〃東村山保健所	2,299				2,299		
小　計	9,437（ 2）				9,437（ 2）		
衛生研究所本所	892（182）		115	126	1,133（182）		
〃　多摩支所	10,223				10,223		
小　計	11,115（182）		115	126	11,356（182）		
合　計	79,662（189）		191	126	79,979（189）		

＊ 海外旅行者分再掲

取扱い件数及び病原菌検出状況

55年 5 月 分

原菌検出状況									備考
赤痢菌					サルモネラ				
A	B	C	D	計	チフス菌	パラチフスA菌	パラチフスB菌	その他のサルモネラ	
								1	C_1
								1	C_1
								5	C_1 1、D_1 1 C_2 1、E_1 2
								3	B 1、E_1 1 C_1 1
								3	C_1 3
								1	E_2
								3	C_1 2 E_1 1
								2	C_2 2
			1	1				1	C_1
								2	B 2
			1 (1)	1 (1)					
								1	C_2
								2	C_1 1、D_1 1
								2	B 1、C_1 1
								2	B 1、C_2 1
								1	B
								3	C_1 3
								2	C_2 2
			2 (1)	2 (1)				35	
	2			2					
								2	B 1 C_1 1
								1	K
	2			2				3	
	2 (2)	1 (1)	4 (4)	7 (7)				36 (13)	}表2参照
								3	
	2 (2)	1 (1)	4 (4)	7 (7)				39 (13)	
	4 (2)	1 (1)	6 (5)	11 (8)				77 (13)	

表 2　由来別病原菌検出状況（衛生研究所分）

55年 5 月分

1. 検査材料取扱い件数（表 1 の再掲）

種別	ヒト（*）	動物	食品	環境	計（*）
件数	11,115 (182)		115	126	11,356 (182)

2. 病原菌検出状況

菌種名	由来別分離菌株数					備考
	ヒト（*）	動物	食品	環境	計（*）	
コレラ菌（01）						
〃（01以外）						
赤痢菌（A群）						
〃（B群）	2 (2)				2 (2)	
〃（C群）	1 (1)				1 (1)	
〃（D群）	4 (4)				4 (4)	
チフス菌						
パラチフス A菌						
パラチフス B菌						
その他のサルモネラ	36 (13)		1	2	39 (13)	→菌群別内訳 B 17 (2) C_1 8 (1) C_2 3 (2) D_1 1 E_1 8 (6) E_4 1 (1) K 1 (1)
大腸菌	13				13	
エルシニア						
腸炎ビブリオ	9 (9)				9 (9)	
キャンピロバクター	30				30	
ブドウ球菌	55				55	
A型ウエルシュ菌						
ボツリヌス菌（E型）						
〃（その他）						
セレウス菌						
淋菌						
髄膜炎菌						
連鎖球菌（A群）	9				9	
〃（B群）						
〃（他の群）						
〃（不明）						
ジフテリア菌						
百日咳菌						
レプトスピラ						

＊　海外旅行者分再掲
コレラ菌～その他のサルモネラ：表 1 の再掲

表 3　由来別病原菌検出状況（全国集計）

55年4月分

1. 検査材料取扱い件数

種別	ヒト（＊）	動物	食品	環境	計（＊）
件数	66,191 (425)	296	3,032	1,045	70,564 (425)

2. 病原菌検出状況

菌種名	由来別分離菌株数					備考
	ヒト（＊）	動物	食品	環境	計（＊）	
コレラ菌（01）						
〃（01以外）	10 (9)		2	39	51 (9)	
赤痢菌（A群）	2 (2)				2 (2)	
〃（B群）	21 (13)				21 (13)	
〃（C群）	2 (2)				2 (2)	
〃（D群）	33 (13)				33 (13)	
チフス菌	34 (1)			10	44 (1)	
パラチフス A菌	3				3	
パラチフス B菌	5			10	15	
その他のサルモネラ	181 (62)	23	9	269	482 (62)	→菌群別内訳 B 187 (18) C_1 129 (11) C_2 43 (7) D_1 10 (1) D_2 1 E_1 45 (11) E_2 19 (1) E_4 28 (5) G 13 (5) K 3 (1) その他 2 (2) 不明 2
大腸菌	20 (6)				20 (6)	
エルシニア	1 (1)				1 (1)	
腸炎ビブリオ	27 (21)				27 (21)	
キャンピロバクター	16				16	
ブドウ球菌	125 (2)				125 (2)	
A型ウエルシュ菌	45				45	
ボツリヌス菌（E型）						
〃（その他）				5	5	
セレウス菌						
淋菌	9				9	
髄膜炎菌	1				1	
連鎖球菌（A群）	212				212	
〃（B群）	34				34	
〃（他の群）	9				9	
〃（不明）	5				5	
ジフテリア菌						
百日咳菌	1				1	
レプトスピラ						

＊ 海外旅行者分再掲

表 4　ヒト由来検出病原菌の全国衛研別集計（55年4月分）

(1)		コレラ EX	シゲラ A	シゲラ B	シゲラ C	シゲラ D	チフス	パラチフス A	パラチフス B	サルモネラ B	サルモネラ C1
1	ｻﾂﾎﾟﾛ	0	0	1	0	0	0	0	0	5	0
2	ｾﾝﾀﾞｲ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
3	ｱｷﾀ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	ﾔﾏｶﾞﾀ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
5	ｲﾊﾞﾗｷﾞ	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1
6	ｸﾞﾝﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0
7	ｻｲﾀﾏ	0	1	3	0	1	0	0	0	5	5
8	ﾁﾊﾞ	0	0	2	0	1	1	0	0	3	3
9	ﾄｳｷｮｳ	6	0	2	0	4	0	0	0	12	10
10	ｶﾅｶﾞﾜ	0	0	0	0	0	3	0	0	2	0
11	ﾖｺﾊﾏ	0	0	1	0	2	0	0	0	1	0
12	ｶﾌｻｷ	1	1	1	1	2	0	0	0	3	0
13	ﾆｲｶﾞﾀ	0	0	0	0	0	0	0	0	7	5
14	ﾆｲｶﾞﾀｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5
15	ﾄﾔﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3
16	ﾌｸｲ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
17	ﾅｶﾞﾉ	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1
18	ｷﾞﾌ	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
19	ｷﾞﾌｼ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
20	ｼｽﾞｵｶ	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0
21	ｱｲﾁ	0	0	0	0	0	1	0	3	1	1
22	ﾅｺﾞﾔ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
23	ｼｶﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24	ｷｮｳﾄ	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
25	ｵｵｻｶ	3	0	3	1	4	4	0	0	10	4
26	ｵｵｻｶｼ	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
27	ｻｶｲ	0	0	0	0	0	8	0	0	1	2
28	ｺｳﾍﾞ	0	0	1	0	0	3	0	0	4	0
29	ﾋﾒｼﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
30	ｱﾏｶﾞｻｷ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
31	ﾅﾗ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32	ﾜｶﾔﾏ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
33	ﾜｶﾔﾏｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
34	ﾄｯﾄﾘ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
35	ｼﾏﾈ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
36	ｵｶﾔﾏ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
37	ﾋﾛｼﾏ	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5
38	ﾔﾏｸﾞﾁ	0	0	1	0	0	1	0	0	3	1
39	ﾄｸｼﾏ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
40	ｶｶﾞﾜ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
41	ｴﾋﾒ	0	0	0	0	17	0	0	0	0	0
42	ﾌｸｵｶｼ	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
43	ｻｶﾞﾁｭｳｼｮｳ	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0
44	ｻｶﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45	ﾅｶﾞｻｷ	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0
46	ｸﾏﾓﾄ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
47	ｵｵｲﾀ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
48	ﾐﾔｻﾞｷ	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0
49	ｶｺﾞｼﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	10	2	21	2	33	34	3	5	79	52

(2)		サルモネラ C2	サルモネラ D1	サルモネラ E1	サルモネラ E2	サルモネラ E4	サルモネラ G	サルモネラ K	サルモネラ EX	サルモネラ ND	ﾃﾞｲﾁｮｳｷﾝ
1	ｻﾂﾎﾟﾛ	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
2	ｾﾝﾀﾞｲ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	ｱｷﾀ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	ﾔﾏｶﾞﾀ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	ｲﾊﾞﾗｷﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
6	ｸﾞﾝﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	ｻｲﾀﾏ	5	0	0	0	1	0	0	0	0	0
8	ﾁﾊﾞ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	ﾄｳｷｮｳ	1	1	6	0	3	6	1	2	0	1
10	ｶﾅｶﾞﾜ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
11	ﾖｺﾊﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
12	ｶﾌｻｷ	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3
13	ﾆｲｶﾞﾀ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	ﾆｲｶﾞﾀｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	ﾄﾔﾏ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	ﾌｸｲ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	ﾅｶﾞﾉ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
18	ｷﾞﾌ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	ｷﾞﾌｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	ｼｽﾞｵｶ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
21	ｱｲﾁ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	ﾅｺﾞﾔ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23	ｼｶﾞ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
24	ｷｮｳﾄ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	ｵｵｻｶ	2	0	3	1	2	0	0	0	0	0
26	ｵｵｻｶｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27	ｻｶｲ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
28	ｺｳﾍﾞ	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
29	ﾋﾒｼﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	ｱﾏｶﾞｻｷ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31	ﾅﾗ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
32	ﾜｶﾔﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
33	ﾜｶﾔﾏｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
34	ﾄｯﾄﾘ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35	ｼﾏﾈ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36	ｵｶﾔﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
37	ﾋﾛｼﾏ	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
38	ﾔﾏｸﾞﾁ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39	ﾄｸｼﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40	ｶｶﾞﾜ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
41	ｴﾋﾒ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
42	ﾌｸｵｶｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
43	ｻｶﾞﾁｭｳｼｮｳ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
44	ｻｶﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45	ﾅｶﾞｻｷ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
46	ｸﾏﾓﾄ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
47	ｵｵｲﾀ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
48	ﾐﾔｻﾞｷ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
49	ｶｺﾞｼﾏ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	計	14	2	12	3	8	6	2	2	1	20

(3)		エルシニア ENTERO	チョウエン ビブリオ	キャンピロ JEJUNI	スタピロ AUREUS	ウエルシュ	リンキン	ゴイマクエン	ストレプト A	ストレプト B	ストレプト EX
1	サツポロ	0	0	0	4	9	0	0	0	0	0
2	センダイ	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0
3	アキタ	0	0	0	6	0	0	0	5	0	0
4	ヤマガタ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	イバラギ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
6	グンマ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	サイタマ	0	1	0	44	0	0	0	10	21	0
8	チバ	0	2	0	0	0	0	0	12	0	0
9	トウキョウ	1	10	0	11	0	0	0	5	0	0
10	カナガワ	0	0	0	0	0	6	1	27	3	1
11	ヨコハマ	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
12	カワサキ	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0
13	ニイガタ	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1
14	ニイガタシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	トヤマ	0	0	0	0	27	0	0	4	0	0
16	フクイ	0	0	0	0	0	0	0	17	0	0
17	ナガノ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	ギフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	ギフシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	シザオカ	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0
21	アイチ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	ナゴヤ	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0
23	シガ	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0
24	キョウト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	オオサカ	0	9	5	0	6	0	0	44	8	2
26	オオサカシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27	サカイ	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0
28	コウベ	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0
29	ヒメジ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	アマガサキ	0	0	0	23	0	3	0	4	0	0
31	ナラ	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0
32	ワカヤマ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
33	ワカヤマシ	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0
34	トットリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35	シマネ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36	オカヤマ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
37	ヒロシマ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
38	ヤマグチ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39	トクシマ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40	カガワ	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0
41	エヒメ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
42	フクオカシ	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
43	サガキュウシュウ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
44	サガ	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
45	ナガサキ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
46	クマモト	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0
47	オオイタ	0	0	0	0	0	0	0	66	2	5
48	ミヤザキ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
49	カゴシマ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	1	27	16	125	45	9	1	212	34	9

(4)		ストレプト ND	ヒャクニチセキ	ソノタ	
1	サツポロ	0	0	0	21
2	センダイ	0	0	0	5
3	アキタ	5	0	0	16
4	ヤマガタ	0	0	0	1
5	イバラギ	0	0	0	5
6	グンマ	0	0	0	5
7	サイタマ	0	0	0	97
8	チバ	0	0	0	25
9	トウキョウ	0	0	0	82
10	カナガワ	0	0	0	46
11	ヨコハマ	0	0	0	7
12	カワサキ	0	0	4	23
13	ニイガタ	0	0	0	15
14	ニイガタシ	0	0	0	6
15	トヤマ	0	0	0	38
16	フクイ	0	0	0	18
17	ナガノ	0	0	0	4
18	ギフ	0	0	0	2
19	ギフシ	0	0	0	1
20	シザオカ	0	0	0	13
21	アイチ	0	0	0	6
22	ナゴヤ	0	0	0	8
23	シガ	0	0	0	6
24	キョウト	0	0	0	2
25	オオサカ	0	0	0	111
26	オオサカシ	0	0	0	2
27	サカイ	0	0	0	21
28	コウベ	0	0	0	13
29	ヒメジ	0	0	0	1
30	アマガサキ	0	0	0	32
31	ナラ	0	0	0	9
32	ワカヤマ	0	0	0	1
33	ワカヤマシ	0	0	0	9
34	トットリ	0	0	0	4
35	シマネ	0	0	0	1
36	オカヤマ	0	0	0	1
37	ヒロシマ	0	0	0	9
38	ヤマグチ	0	0	0	6
39	トクシマ	0	0	0	1
40	カガワ	0	0	0	13
41	エヒメ	0	0	0	17
42	フクオカシ	0	0	0	4
43	サガキュウシュウ	0	0	0	3
44	サガ	0	0	0	2
45	ナガサキ	0	1	0	4
46	クマモト	0	0	0	5
47	オオイタ	0	0	0	73
48	ミヤザキ	0	0	0	5
49	カゴシマ	0	0	0	1
	計	5	1	4	800

追　　加

4月分（定期報告）

表1　足立保健所　　検査材料取扱件数　ヒト　45

印刷物規格表第2類
印刷番号　55－336

7.30
生研所

東京都微生物検査情報

東京都立衛生研究所

第 1 巻第 6 号
(55年 6月分月報)
55年 7 月 31日 発行

話　題

ランブル鞭毛虫症（ギアルジア症）

最近、海外旅行者の増加に伴って、コレラや赤痢など腸管系伝染病をはじめとする各種の下痢症が開発途上国からわが国へ持ち込まれることが多い。そのうち、細菌性下痢症についての実態は本誌第3号で述べたところであるが、その他に原虫類による下痢症もよく問題となる。その代表はアメーバ赤痢であるが、一般にはあまり認識されていないものにランブル鞭毛虫症（ギアルジア症）がある。

本症は衛生環境の悪い開発途上国に多く、いわゆる旅行者下痢症の原因となる。米国で実施されたメキシコへの旅行者間の下痢症の原因調査結果では、約2％のものに本鞭毛虫感染が認められている。

慢性の下痢（脂肪性下痢）、腹痛、鼓腸、疲労、体重減少などの症状が見られるが、不顕性感染のまま過ぎることも多い。脂肪および脂溶性ビタミンの吸収不全を起こしたり、胆のう炎や胆道炎の原因となることもある。

ランブル鞭毛虫（*Giardia lamblia*）の栄養型はヒトの十二指腸、空腸、胆のうに寄生し、粘膜に炎症反応を惹起するが、組織内に侵入することはない。大きさは10～20×5～10μmほどで、対をなす2個の核と4対の鞭毛を有し能面のような形態をしている。のう子は8～12×7～10μmの大きさで隋円形をしており、2～8個の核をもつ。

伝播経路は、本虫のう子を含む感染者ふん便による直接的な接触経口感染ならびに飲料水を介する水系流行である。米国ＣＤＣの調査によると、1972年から1977年までの6年間に１９２件の水系流行病が発生しているが、そのうち本症によるものが20件（約10％）を占めている。潜伏期は6～22日である。

診断は、顕鏡によりふん便中にのう子を認めるか、胆汁中に虫体を認めるかによる。治療には塩酸キナクリン（アテブリン）およびメトロニダゾールが有効である。

衛生研究所微生物部における海外渡航者下痢症の検査結果でも、ふん便中に本鞭毛虫のう子の検出されるものが認められている。関係者の注意をうながす意味で本症の概略を紹介した。

チフス菌・パラチフス菌ファージ型別結果掲載について

本号から全国各地で分離されたチフス菌・パラチフス菌のファージ型別の結果を収録することにした（表5）。この成績は、チフス・パラチフスの流行に際して、流行規模を知ったり、感染経路や感染源を調査するのに応用するためのものであるから、患者の住所を所轄する保健所別にまとめられている。これに関連する解説は次号に掲載する予定であるが、この種の情報が広域を対象とする防疫対策に有効に活用されるよう期待している。

回　覧						
日／月	／	／	／	／	／	／

表 1. 検査機関別検査材料取扱い件数

検査機関名	検査材料取扱い件数					病	
	ヒト(*)	動物	食品	環境	計(*)	コレラ菌	
						0－1	0－1以外
千代田区麹町保健所	84				84		
中央区中央保健所	3,344				3,344		
港区保健衛生課検査係	4,276		52		4,328		
新宿区四谷保健所	4,230				4,230		
文京区小石川保健所							
台東区下谷保健所	3,041				3,041		
墨田区向島保健所	2,947				2,947		
江東区城東保健所	56				56		
〃 深川保健所	2,728				2,728		
品川区荏原保健所	3,791				3,791		
目黒区目黒保健所	2,394				2,394		
大田区大森保健所	4,887				4,887		
世田谷区世田谷保健所	951				951		
渋谷区渋谷保健所	3,110				3,110		
中野区中野保健所	3,856				3,856		
杉並区杉並西保健所	4,154				4,154		
豊島区長崎保健所	1,452				1,452		
北区滝野川保健所	4,768				4,768		
荒川区荒川保健所	1,983				1,983		
板橋区検査センター	6,192				6,192		
練馬区練馬保健所	3,024				3,024		
〃 石神井保健所	1,565				1,565		
足立区足立保健所	202				202		
〃 千住保健所	4,726		1		4,727		
葛飾区葛飾保健所	4,901 (2)				4,901 (2)		
江戸川区江戸川保健所	3,835				3,835		
小計	76,497 (2)		53		76,550 (2)		
東京都三鷹保健所	2,445				2,445		
〃 八王子保健所	5,388				5,388		
〃 東村山保健所	2,536				2,536		
小計	10,369				10,369		
衛生研究所 本所	1,096 (137)		82	69	1,247 (137)		6 (6)
〃 多摩支所	10,955				10,955		
小計	12,051 (137)		82	69	12,202 (137)		6 (6)
合計	98,917 (139)		135	69	99,121 (139)		6 (6)

(*) 海外旅行者分再掲

及び病原菌検出状況

55年6月分

原菌検出状況									備考
赤痢菌					サルモネラ				
A	B	C	D	計	チフス菌	パラチフスA菌	パラチフスB菌	その他のサルモネラ	
								5	B 4 C_2 1
								5	B 2・C_2 1 C_1 2
								4	C_2 1・E_1 1 D_1 2
								1	E_1 1
								3	B 1・K 1 C_1 1
								4	B 2 C_2 2
								10	B 2・C_2 2 C_1 5・E_1 1
								1	C_2 1
								1	B 1
								1	B 1
								1	D_1 1
								2 (1)	B 1 (1) C_1 1
								2	C_1 1 C_2 1
								40 (1)	
								4	B 1・E_2 2 C_2 1
								2	B 1 D_1 1
								2	C_1 2
								8	
	1 (1)		2 (2)	3 (3)				45 (22)	}別表2参照
								7	
	1 (1)		2 (2)	3 (3)				52 (22)	
	1 (1)		2 (2)	3 (3)				100 (23)	

表2　由来別病原菌検出状況（衛生研究所分）

55年6月分

1. 検査材料取扱い件数（表1の再掲）

種別	ヒト ✻	動物	食品	環境	計 ✻
件数	12,051 (137)		82	69	12,202 (137)

2. 病原菌検出状況

菌種名	由来別分離菌株数					備考
	ヒト✻	動物	食品	環境	計 ✻	
コレラ菌（OI）						
〃（OI以外）	6 (6)				6 (6)	
赤痢菌（A群）						
〃（B群）	1 (1)				1 (1)	
〃（C群）						
〃（D群）	2 (2)				2 (2)	
チフス菌						
パラチフスA菌						
パラチフスB菌						
その他のサルモネラ	52 (22)				52 (22)	→菌群別内訳
大腸菌						B 32 (7)
エルシニア						C_1 6 (3)
腸炎ビブリオ	21 (11)				21 (11)	C_2 6 (6)
キャンピロバクター	33				33	E_1 1 (1)
ブドウ球菌	15				15	E_4 3 (3)
A型ウエルシュ菌	70				70	K 3 (1)
ボツリヌス菌(E型)						その他 1 (1)
〃（その他）						
セレウス菌						
淋菌						
髄膜炎菌						
連鎖球菌（A群）	5				5	
〃（B群）						
〃（その他）						
〃（不明）						
ジフテリア菌						
百日咳菌						
レプトスピラ						

✻ 海外旅行者分再掲
コレラ菌～その他のサルモネラ：表1の再掲

表3　由来別病原菌検出状況（全国集計）

55年5月分

1. 検査材料取扱い件数

種別	ヒト(*)	動物	食品	環境	計(*)
件数	155,985 (528)	177	1,733	1,501	159,396 (528)

2. 病原菌検出状況

菌種名	由来別分離菌株数					備考
	ヒト(*)	動物	食品	環境	計(*)	
コレラ菌（OI）						
〃（OI以外）	1 (1)			70	71 (1)	
赤痢菌（A群）						
〃（B群）	33 (18)			4	37 (18)	
〃（C群）	1 (1)				1 (1)	
〃（D群）	13 (9)				13 (9)	
チフス菌	28			6	34	
パラチフスA菌	1				1	
パラチフスB菌	2			8	10	
その他のサルモネラ	356 (79)		12	241	609 (79)	→菌群別内訳
大腸菌	69 (6)				69 (6)	B 242 (26)
エルシニア	5				5	C_1 157 (11)
腸炎ビブリオ	20 (15)				20 (15)	C_2 60 (14)
キャンピロバクター	125				125	D_1 28 (3)
ブドウ球菌	174				174	E_1 56 (17)
A型ウエルシュ菌	103				103	E_2 15
ボツリヌス菌（E型）				2	2	E_4 23 (5)
〃（その他）						G 7
セレウス菌						K 11 (2)
淋菌	6				6	その他 3 (1)
髄膜炎菌						不明 7
連鎖球菌（A群）	128				128	
〃（B群）	10				10	
〃（その他）	5				5	
〃（不明）	2				2	
ジフテリア菌						
百日咳菌	4				4	
レプトスピラ						

*海外旅行者分再掲

表4　ヒト由来検出病原菌の全国衛研別集計（55年　5 月分）

(1)		ｺﾚﾗ EX	ｼｹﾞﾗ B	ｼｹﾞﾗ C	ｼｹﾞﾗ D	ﾁﾌｽ	ﾊﾟﾗﾁﾌｽ A	ﾊﾟﾗﾁﾌｽ B	ｻﾙﾓﾈﾗ B	ｻﾙﾓﾈﾗ C1	ｻﾙﾓﾈﾗ C2
1	ｻｯﾎﾟﾛ	0	7	0	0	0	0	0	2	2	3
2	ﾐﾔｷﾞ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
3	ｾﾝﾀﾞｲ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	ｱｷﾀ	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0
5	ﾔﾏｶﾞﾀ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
6	ｲﾊﾞﾗｷﾞ	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0
7	ﾄﾁｷﾞ	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0
8	ｸﾞﾝﾏ	0	0	0	0	1	0	0	5	0	0
9	ｻｲﾀﾏ	1	3	0	1	0	0	1	11	9	7
10	ﾁﾊﾞ	0	2	0	1	0	0	0	9	2	0
11	ﾄｳｷｮｳ	0	4	1	6	0	0	0	22	24	10
12	ｶﾅｶﾞﾜ	0	0	0	0	0	0	0	3	1	2
13	ﾖｺﾊﾏ	0	0	0	0	0	0	0	19	0	0
14	ｶﾌｻｷ	0	0	0	0	0	0	0	4	1	3
15	ﾆｲｶﾞﾀ	0	0	0	4	0	0	0	11	4	0
16	ﾆｲｶﾞﾀｼ	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
17	ﾄﾔﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	ﾌｸｲ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	ﾅｶﾞﾉ	0	0	0	0	11	0	0	1	1	0
20	ｷﾞﾌ	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1
21	ｷﾞﾌｼ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
22	ｼｽﾞｵｶ	0	0	0	0	3	0	0	5	4	0
23	ｱｲﾁ	0	7	0	1	0	0	1	0	2	0
24	ｱｺﾞﾔ	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
25	ﾐｴ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
26	ｼｶﾞ	0	0	0	0	0	0	0	4	5	0
27	ｷｮｳﾄｼ	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0
28	ｵｵｻｶ	0	0	0	0	2	0	0	24	9	7
29	ｵｵｻｶｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	ｻｶｲ	0	0	0	0	0	0	0	3	1	1
31	ﾋｮｳｺﾞ	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0
32	ｺｳﾍﾞ	0	4	0	0	0	0	0	3	1	0
33	ﾋﾒｼﾞ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
34	ｱﾏｶﾞｻｷ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35	ﾜｶﾔﾏｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36	ｼﾏﾈ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
37	ｵｶﾔﾏ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
38	ﾋﾛｼﾏ	0	0	0	0	1	0	0	7	5	1
39	ﾋﾛｼﾏｼ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
40	ﾔﾏｸﾞﾁ	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
41	ﾄｸｼﾏ	0	0	0	0	1	0	0	6	0	0
42	ｶｶﾞﾜ	0	0	0	0	0	0	0	1	5	0
43	ｴﾋﾒ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
44	ｺｳﾁ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
45	ﾌｸｵｶｼ	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0
46	ｻｶﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
47	ｸﾏﾓﾄ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
48	ｵｵｲﾀ	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
49	ﾐﾔｻﾞｷ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
50	ｶｺﾞｼﾏ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	計	1	33	1	13	28	1	2	168	82	39

(2)		ｻﾙﾓﾈﾗ D1	ｻﾙﾓﾈﾗ E1	ｻﾙﾓﾈﾗ E2	ｻﾙﾓﾈﾗ E4	ｻﾙﾓﾈﾗ G	ｻﾙﾓﾈﾗ K	ｻﾙﾓﾈﾗ EX	ﾃﾞｨｻﾞｴﾝﾃﾘｱ	ｴﾝﾃﾛｺｯｶｽ ENTERO	ﾋｮｳｴﾝﾋﾞﾌﾞﾘｵ
1	ｻｯﾎﾟﾛ	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0
2	ﾐﾔｷﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	ｾﾝﾀﾞｲ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	ｱｷﾀ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	ﾔﾏｶﾞﾀ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	ｲﾊﾞﾗｷﾞ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	ﾄﾁｷﾞ	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
8	ｸﾞﾝﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	ｻｲﾀﾏ	5	5	1	1	1	0	0	0	0	3
10	ﾁﾊﾞ	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1
11	ﾄｳｷｮｳ	2	12	1	1	0	2	0	13	0	9
12	ｶﾅｶﾞﾜ	0	0	0	0	0	0	0	8	0	3
13	ﾖｺﾊﾏ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
14	ｶﾌｻｷ	0	1	0	0	0	0	0	9	0	1
15	ﾆｲｶﾞﾀ	0	0	0	0	0	0	0	23	3	0
16	ﾆｲｶﾞﾀｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	ﾄﾔﾏ	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0
18	ﾌｸｲ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	ﾅｶﾞﾉ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
20	ｷﾞﾌ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21	ｷﾞﾌｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	ｼｽﾞｵｶ	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
23	ｱｲﾁ	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0
24	ｱｺﾞﾔ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
25	ﾐｴ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26	ｼｶﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27	ｷｮｳﾄｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
28	ｵｵｻｶ	0	5	1	4	1	0	1	0	0	0
29	ｵｵｻｶｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	ｻｶｲ	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0
31	ﾋｮｳｺﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32	ｺｳﾍﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
33	ﾋﾒｼﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
34	ｱﾏｶﾞｻｷ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
35	ﾜｶﾔﾏｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36	ｼﾏﾈ	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
37	ｵｶﾔﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
38	ﾋﾛｼﾏ	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0
39	ﾋﾛｼﾏｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
40	ﾔﾏｸﾞﾁ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
41	ﾄｸｼﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
42	ｶｶﾞﾜ	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
43	ｴﾋﾒ	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0
44	ｺｳﾁ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45	ﾌｸｵｶｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
46	ｻｶﾞ	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0
47	ｸﾏﾓﾄ	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
48	ｵｵｲﾀ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
49	ﾐﾔｻﾞｷ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50	ｶｺﾞｼﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	14	34	6	6	3	3	1	69	5	20

(3)		ｷｬﾝﾋﾟﾛ JEJUNI	ｽﾀﾋﾛ AUREUS	ｳｴﾙｼｭ	ﾘﾝｷﾝ	ｽﾄﾚﾌﾟﾄ A	ｽﾄﾚﾌﾟﾄ B	ｽﾄﾚﾌﾟﾄ EX	ｽﾄﾚﾌﾟﾄ ND	ﾋｬｸﾆﾁｾｷ	ｿﾉﾀ
1	ｻﾂﾎﾟﾛ	0	4	8	0	0	0	0	0	0	1
2	ﾐﾔｻﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	ｾﾝﾀﾞｲ	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
4	ｱｷﾀ	0	2	0	0	6	0	0	2	0	0
5	ﾔﾏｶﾞﾀ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	ｲﾊﾞﾗｷﾞ	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0
7	ﾄﾁｷﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
8	ｸﾞﾝﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
9	ｻｲﾀﾏ	1	2	0	0	22	1	2	0	0	2
10	ﾁﾊﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	ﾄｳｷｮｳ	30	55	0	0	9	0	0	0	0	0
12	ｶﾅｶﾞﾜ	6	0	0	2	41	3	2	0	0	0
13	ﾖｺﾊﾏ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
14	ｶﾌｳｷ	8	0	0	0	0	0	0	0	0	1
15	ﾆｲｶﾞﾀ	2	13	0	0	0	0	0	0	0	0
16	ﾆｲｶﾞﾀｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	ﾄﾔﾏ	0	0	95	0	21	3	0	0	0	0
18	ﾌｸｲ	0	4	0	0	13	0	0	0	0	0
19	ﾅｶﾞﾉ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	ｷﾞﾌ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21	ｷﾞﾌｼ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
22	ｼｽﾞｵｶ	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23	ｱｲﾁ	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0
24	ﾅｺﾞﾔ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	ﾐｴ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
26	ｼｶﾞ	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0
27	ｷｮｳﾄｼ	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0
28	ｵｵｻｶ	2	10	0	0	4	1	0	0	0	0
29	ｵｵｻｶｼ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
30	ｻｶｲ	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0
31	ﾋｮｳｺﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32	ｺｳﾍﾞ	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
33	ﾋﾒｼﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
34	ｱﾏｶﾞｻｷ	0	19	0	4	0	0	1	0	0	0
35	ﾜｶﾔﾏｼ	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0
36	ｼﾏﾈ	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0
37	ｵｶﾔﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
38	ﾋﾛｼﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39	ﾋﾛｼﾏｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40	ﾔﾏｸﾞﾁ	53	0	0	0	0	0	0	0	0	0
41	ﾄｸｼﾏ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
42	ｶｶﾞﾜ	1	4	0	0	0	2	0	0	0	0
43	ｴﾋﾒ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
44	ｺｳﾁ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45	ﾌｸｵｶｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
46	ｻｶﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
47	ｸﾏﾓﾄ	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0
48	ｵｵｲﾀ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
49	ﾐﾔｻﾞｷ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50	ｶｺﾞｼﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	125	174	103	6	128	10	5	2	4	4

(4)		計
1	ｻﾂﾎﾟﾛ	30
2	ﾐﾔｻﾞ	1
3	ｾﾝﾀﾞｲ	2
4	ｱｷﾀ	12
5	ﾔﾏｶﾞﾀ	1
6	ｲﾊﾞﾗｷﾞ	10
7	ﾄﾁｷﾞ	8
8	ｸﾞﾝﾏ	7
9	ｻｲﾀﾏ	79
10	ﾁﾊﾞ	18
11	ﾄｳｷｮｳ	201
12	ｶﾅｶﾞﾜ	71
13	ﾖｺﾊﾏ	21
14	ｶﾌｳｷ	28
15	ﾆｲｶﾞﾀ	60
16	ﾆｲｶﾞﾀｼ	2
17	ﾄﾔﾏ	122
18	ﾌｸｲ	17
19	ﾅｶﾞﾉ	14
20	ｷﾞﾌ	3
21	ｷﾞﾌｼ	2
22	ｼｽﾞｵｶ	20
23	ｱｲﾁ	28
24	ﾅｺﾞﾔ	4
25	ﾐｴ	2
26	ｼｶﾞ	21
27	ｷｮｳﾄｼ	24
28	ｵｵｻｶ	71
29	ｵｵｻｶｼ	1
30	ｻｶｲ	20
31	ﾋｮｳｺﾞ	3
32	ｺｳﾍﾞ	12
33	ﾋﾒｼﾞ	3
34	ｱﾏｶﾞｻｷ	25
35	ﾜｶﾔﾏｼ	8
36	ｼﾏﾈ	8
37	ｵｶﾔﾏ	1
38	ﾋﾛｼﾏ	17
39	ﾋﾛｼﾏｼ	3
40	ﾔﾏｸﾞﾁ	55
41	ﾄｸｼﾏ	8
42	ｶｶﾞﾜ	15
43	ｴﾋﾒ	4
44	ｺｳﾁ	1
45	ﾌｸｵｶｼ	3
46	ｻｶﾞ	3
47	ｸﾏﾓﾄ	16
48	ｵｵｲﾀ	3
49	ﾐﾔｻﾞｷ	1
50	ｶｺﾞｼﾏ	1
	計	1090

表 5. チフス菌・パラチフス菌のファージ型別結果（全国）

（昭和55年５月検査分）

分離年月	所轄保健所（患者住所）	ファージ型	例数
昭５５年３月	栃木・足利	C 5	1
〃	愛知・碧南	D 6	1
〃	山口・防府	E 1	1
4月	青森・弘前	A degraded	1
〃	宮城・仙台北	T	1 *
〃	長野・伊那	D 2	1
〃	東京・小金井	A degraded	1
〃	静岡・清水	D 2	1
〃	〃・〃	E 1	1
〃	静岡・浜松市	D 2	1
〃	〃・〃	Vi－	1
〃	神戸・東灘	M 1	1
〃	岡山・岡山	E 1	1
〃	岡山・倉敷南	D 2	1
〃	長崎・大村	E 1	2
5月	青森・青森市	E 1	1
〃	秋田・秋田	E 1	1
〃	長野・伊那	D 2	1
〃	〃・飯田	D 2	4
〃	千葉・船橋	型別不能	1 *
〃	東京・葛飾北	型別不能	1 *
〃	東京・本郷	A	1 *
〃	横浜市・旭	A degraded	1
〃	静岡・浜松市	4 6	1
〃	〃・清水	D 2	1
〃	広島・呉市西	D 1	1
昭５５年４月	東京・下谷	パラA, 4	1 *
〃	静岡・浜松市	パラB, 1	1
5月	東京・目黒	パラA, 5	1 *
〃	東京・世田谷	パラB, 3*a*	1

＊ 海外旅行者

連絡事項

1. 関係者すべてに行き渡るだけの部数を配布できませんので、各衛生部、保健所内での回覧をお願いします。その便宜をはかるため第１頁に日付を記入する欄をもうけました。御活用下さい。

2. 各機関からの定期報告は月報の形で翌月の10日までに到着するようお願いしてあります。必ず励行されますよう改めてお願い申し上げます。「病原菌検出状況報告書」作成要領は本誌第１号に記載されております。御参照下さい。

印刷物規格表第２類
印刷番号　55－336

書室

東京都微生物検査情報

東京都立衛生研究所

第 1 巻第 7 号
（55年 7月分月報）
55年 8 月 30日 発行

話　題

チフス菌・パラチフス菌のファージ型別

各種病原細菌は同定後さらにいろいろな方法で細分類（型別）されるのが一般であるが、これは分類学的興味からなされるのではない。分離菌株の性質によって与えられる標識を頼りに、流行の範囲を知り、感染経路をさぐり、感染源を追求するのに応用しようとするのが目的である。型別の方法としては、血清型別、生物型別がよく知られているが、その他にバクテリオファージに対する感受性のパターンを検査して型別するファージ型別という方法がある。この方法は各種の病原菌に応用されているが、そのうちチフス菌のそれは最も利用価値が高い。これによってチフス菌は96種もの型に分類できること、ファージ型は比較的安定な性質でヒトからヒトへの感染の繰り返しや試験管内継代培養で変りにくいことなどによる。同様な方法でパラチフスA菌は6型に、パラチフスB菌は11型に分類される。

ファージ型別法を適切かつ有効に利用するには、平素からどの地方にどの型がどんな頻度で分布しているかを知っておくことが大切である。腸チフス患者の発生が一見して散発的であっても、それからの分離菌株のファージ型が同じであれば、実はそれらが一つの流行に属するもの（すなわち同一原菌による罹患者）ではないかという仮説をたてる根拠になる。その場合、平素分離頻度の少ない型であればある程、相互の関係の存在は疑わしい。このようにして広域に及ぶ流行が発見されたり、患者が共通して利用した飲食店や宿泊施設が判明し、関係者を検便することで原因となった保菌者が発見できた例が数多く経験されている。流行地で、下水からチフス菌を検出し、同一ファージ型の菌陽性の系統を遡行して、遂に保菌者の住居をつきとめ、対策を講じて流行を終熄させえた例もある。

わが国では、チフス菌・パラチフス菌のファージ型別検査は国立予防衛生研究所で一括して実施されているが、これは型別に用いられるバクテリオファージの維持が比較的困難で、その管理が適切でないと正しい成績が得がたいという理由と、年間５００例前後の患者しか発生していない現状では各地方で分散して検査したその結果を関係者間で連絡し合うより、一か所で実施した方が流行情況の把握や管理に便利であるという理由とによる。1966年以降、厚生省公衆衛生局長通知「腸チフス対策の推進について」に基いて、腸チフス・パラチフス分離菌株はすべて同研究所のファージ型別室へ送付するシステムがとられている。検査成績は菌株送付機関に返事される。最近では、分離菌株の約90％がこの検査に供試されるまでに本システムは定着した。保健所では、腸チフス・パラチフスの報告に接した場合、労をいとわず分離菌株の送付を励行していただきたい。また菌分離機関へも上記の型別検査の意義を徹底させ協力を求めていただきたい。菌株送付に係わる書式や手続きは、公衆衛生部防疫課から通達ずみである。

毎年少数例ながら腸チフス患者の発生をみるが原因究明に到らないというような場合、その都度の調査と分離菌株のファージ型の成績の累積がそのような地域発生の原因分析を可能とすることがある。また、ヒトや食品の動きが広範にわたり迅速な今日では、伝染病対策に広域に及ぶ協力体制を必要とする。

回　　覧						
日 ／ 月	／	／	／	／	／	／

表 1. 検査機関別検査材料取扱い件数

検査機関名	検査材料取扱い件数					病	
	ヒト(*)	動物	食品	環境	計(*)	コレラ菌	
						0－1	0－1以外
千代田区麹町保健所	87(1)				87(1)		
中央区中央保健所	7,948				7,948		
港区保健衛生課検査係	5,928		104		6,032		
新宿区四谷保健所	4,316				4,316		
文京区小石川保健所	262				262		
台東区下谷保健所	3,271				3,271		
墨田区向島保健所	2,315				2,315		
江東区城東保健所	150				150		
〃 深川保健所	2,547				2,547		
品川区荏原保健所	5,159				5,159		
目黒区目黒保健所	2,200				2,200		
大田区大森保健所	4,199				4,199		
世田谷区世田谷保健所	591				591		
渋谷区渋谷保健所	3,302				3,302		
中野区中野保健所	3,339				3,339		
杉並区杉並西保健所	4,435				4,435		
豊島区長崎保健所	2,790				2,790		
北区滝野川保健所	2,465				2,465		
荒川区荒川保健所	1,791				1,791		
板橋区検査センター	6,332				6,332		
練馬区練馬保健所	2,752				2,752		
〃 石神井保健所	1,534				1,534		
足立区足立保健所	264(1)				264(1)		
〃 千住保健所	5,465				5,465		
葛飾区葛飾保健所	4,317				4,317		
江戸川区江戸川保健所	3,384				3,384		
小計	81,143(2)		104		81,247(2)		
東京都三鷹保健所	2,722				2,722		
〃 八王子保健所	5,709				5,709		
〃 東村山保健所	2,614				2,614		
小計	11,045				11,045		
衛生研究所 本所	7,399 (173)		165	184	7,748 (173)		4(4)
〃 多摩支所	11,788				11,788		
小計	19,187 (173)		165	184	19,536 (173)		4(4)
合計	111,375 (175)		269	184	111,828 (175)		4(4)

(*) 海外旅行者分再掲

及び病原菌検出状況

55年7月分

原菌検出状況									備考
赤痢菌					サルモネラ				
A	B	C	D	計	チフス菌	パラチフスA菌	パラチフスB菌	その他のサルモネラ	
									B 1
								2	C_2 1
								3	C_1 2 E_1 1
								4	B 2 C_2 2
								1	C_1 1
								3	C_1 1、D_1 1 C_2 1
								2	B 1 D_1 1
			1	1				1	B 1
								2	C_1 1 C_2 1
			1	1				1	E_1 1
								3	B 1、K 1 C_2 1
								2	B 1 E_4 1
								5	B 2、C_2 1 C_1 1、D_2 1
								4	B 1、C_2 1 C_1 1その他1
								3	C_1 2 その他1
								2	B 1 C_1 1
			1 (1)	1 (1)					
								2	D_1 2
								3	B 1、C_2 1 C_1 1
								7	B 3、C_2 2 C_1 1、E_1 1
			3 (1)	3 (1)				50	
								2	B 1 C_1 1
								4	C_1 1、E_1 1 C_2 2
								2	C_1 2
								8	
	5 (4)	1 (1)	1 (1)	7 (6)				59 (22)	} 別表2参照
								9	
	5 (4)	1 (1)	1 (1)	7 (6)				68 (22)	
	5 (4)	1 (1)	4 (4)	10 (7)				126 (22)	

表2　由来別病原菌検出状況（衛生研究所分）

55年7月分

1. 検査材料取扱い件数（表1の再掲）

種別	ヒト ✻	動物	食品	環境	計 ✻
件数	19,187 (173)		165	184	19,536 (173)

2. 病原菌検出状況

菌種名	由来別分離菌株数					備考
	ヒト ✻	動物	食品	環境	計 ✻	
コレラ菌（O1）						
〃（O1以外）	4 (4)				4 (4)	
赤痢菌（A群）						
〃（B群）	5 (4)				5 (4)	
〃（C群）	1 (1)				1 (1)	
〃（D群）	1 (1)				1 (1)	
チフス菌						
パラチフスA菌						
パラチフスB菌						
その他のサルモネラ	63 (22)		5		68 (22)	→菌群別内訳
大腸菌						B 24 (7)
エルシニア						C_1 31 (8)
腸炎ビブリオ	117 (11)				117 (11)	C_2 3
キャンピロバクター						D_1 1
ブドウ球菌	53				53	E_1 4 (3)
A型ウエルシュ菌						E_4 1 (1)
ボツリヌス菌（E型）						G 2 (1)
〃（その他）						K 1 (1)
セレウス菌						その他 1 (1)
淋菌						
髄膜炎菌						
連鎖球菌（A群）	4				4	
〃（B群）						
〃（その他）	1				1	
〃（不明）						
ジフテリア菌						
百日咳菌						
レプトスピラ						

✻ 海外旅行者分再掲
コレラ菌～その他のサルモネラ：表1の再掲

表3　由来別病原菌検出状況（全国集計）

55年6月分

1. 検査材料取扱い件数

種別	ヒト(*)	動物	食品	環境	計(*)
件数	170,897 (398)	269	2,308	1,879	175,353 (398)

2. 病原菌検出状況

菌種名	由来別分離菌株数					備考
	ヒト(*)	動物	食品	環境	計(*)	
コレラ菌（O1）						
〃（O1以外）	8 (8)		6	167	181 (8)	
赤痢菌（A群）						
〃（B群）	16 (2)				16 (2)	
〃（C群）						
〃（D群）	4 (4)				4 (4)	
チフス菌	23 (2)			11	34 (2)	
パラチフスA菌	1				1	
パラチフスB菌	10			6	16	
その他のサルモネラ	509 (58)	6	30	389	934 (58)	→菌群別内訳
大腸菌	21 (6)				21 (6)	B 417 (18)
エルシニア	4				4	C_1 217 (7)
腸炎ビブリオ	89 (18)				89 (18)	C_2 117 (11)
キャンピロバクター	163 (1)				163 (1)	D_1 38
ブドウ球菌	220				220	E_1 64 (11)
A型ウエルシュ菌	88				88	E_2 5
ボツリヌス菌（E型）				12	12	E_4 28 (9)
〃（その他）				7	7	G 17
セレウス菌	6				6	K 18 (1)
淋菌	4				4	その他 9 (1)
髄膜炎菌	1				1	不明 4
連鎖球菌（A群）	174				174	
〃（B群）	51				51	
〃（その他）	13				13	
〃（不明）	7				7	
ジフテリア菌						
百日咳菌	6				6	
レプトスピラ						

(*) 海外旅行者分再掲

表4　ヒト由来検出病原菌の全国衛研別集計（55年　6月分）

(1)	コレラ EX	シゲラ B	シゲラ D	チフス	パラチフス A	パラチフス B	サルモネラ B	サルモネラ C1	サルモネラ C2	サルモネラ B4
1 ｻﾂﾎﾟﾛ	1	0	1	0	0	0	6	0	4	0
2 ｲﾜﾃ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 ｾﾝﾀﾞｲ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
4 ｱｷﾀ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5 ﾔﾏｶﾞﾀ	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
6 ｲﾊﾞﾗｷﾞ	0	0	0	0	0	0	9	0	0	1
7 ﾄﾁｷﾞ	0	0	0	0	0	0	2	4	2	0
8 ｸﾞﾝﾏ	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0
9 ｻｲﾀﾏ	0	6	0	1	0	0	46	18	7	3
10 ﾁﾊﾞ	0	0	0	1	1	0	20	3	1	0
11 ﾄｳｷｮｳ	6	1	2	0	0	0	48	18	16	4
12 ｶﾅｶﾞﾜ	0	2	0	0	0	0	47	2	1	0
13 ﾖｺﾊﾏ	0	0	0	1	0	0	6	3	1	1
14 ｶﾜｻｷ	0	0	0	0	0	3	12	3	1	1
15 ﾖｺｽｶ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16 ﾆｲｶﾞﾀ	0	1	0	0	0	3	1	1	1	0
17 ﾆｲｶﾞﾀｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18 ﾄﾔﾏ	0	0	0	2	0	1	7	1	0	0
19 ｲｼｶﾜ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
20 ﾌｸｲ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21 ﾅｶﾞﾉ	0	1	0	0	0	1	14	2	0	0
22 ｷﾞﾌ	0	0	1	0	0	0	5	4	3	1
23 ｷﾞﾌｼ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
24 ｼｽﾞｵｶ	0	0	0	0	0	0	10	4	2	1
25 ｱｲﾁ	0	3	0	1	0	0	1	8	5	2
26 ｼｶﾞ	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
27 ｷｮｳﾄ	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0
28 ｷｮｳﾄｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29 ｵｵｻｶ	1	0	0	1	0	0	6	5	3	0
30 ｵｵｻｶｼ	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
31 ｻｶｲ	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
32 ﾋｮｳｺﾞ	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0
33 ｺｳﾍﾞ	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0
34 ﾋﾒｼﾞ	0	0	0	0	0	0	2	2	2	0
35 ｱﾏｶﾞｻｷ	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0
36 ﾅﾗ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
37 ﾜｶﾔﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
38 ﾜｶﾔﾏｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39 ｼﾏﾈ	0	0	0	0	0	0	0	4	1	0
40 ｵｶﾔﾏ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
41 ﾋﾛｼﾏ	0	0	0	3	0	0	11	6	4	0
42 ﾋﾛｼﾏｼ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
43 ﾔﾏｸﾞﾁ	0	0	0	0	0	0	4	1	0	2
44 ﾄｸｼﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45 ｶｶﾞﾜ	0	0	0	0	0	0	1	5	0	0
46 ｴﾋﾒ	0	0	0	1	0	0	5	0	1	1
47 ｺｳﾁ	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
48 ﾌｸｵｶ	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0
49 ﾌｸｵｶｼ	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
50 ｷﾀｷｭｳｼｭｳ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
51 ｻｶﾞ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
52 ｸﾏﾓﾄ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	8	16	4	23	1	10	276	99	59	20

(2)	サルモネラ E1	サルモネラ E2	サルモネラ E4	サルモネラ G	サルモネラ K	サルモネラ EX	ｴﾙｼﾆｱ ENTERO	ｴﾙｼﾆｱ ﾋﾟﾌﾟﾘｵ	ｴﾙｼﾆｱ JEJUNI	ｴﾙｼﾆｱ
1 ｻﾂﾎﾟﾛ	7	0	6	0	0	0	0	0	0	0
2 ｲﾜﾃ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
3 ｾﾝﾀﾞｲ	0	0	0	0	0	0	3	0	2	0
4 ｱｷﾀ	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
5 ﾔﾏｶﾞﾀ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6 ｲﾊﾞﾗｷﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7 ﾄﾁｷﾞ	1	0	3	0	1	0	0	0	0	0
8 ｸﾞﾝﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
9 ｻｲﾀﾏ	4	0	0	0	1	0	3	1	8	5
10 ﾁﾊﾞ	1	0	0	0	0	0	2	0	2	1
11 ﾄｳｷｮｳ	4	2	3	0	4	1	1	0	22	33
12 ｶﾅｶﾞﾜ	0	0	0	0	0	0	0	0	5	11
13 ﾖｺﾊﾏ	0	0	1	0	0	0	0	0	4	0
14 ｶﾜｻｷ	0	0	0	0	0	0	10	0	5	21
15 ﾖｺｽｶ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16 ﾆｲｶﾞﾀ	2	0	1	0	0	0	1	3	0	1
17 ﾆｲｶﾞﾀｼ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
18 ﾄﾔﾏ	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
19 ｲｼｶﾜ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20 ﾌｸｲ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21 ﾅｶﾞﾉ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22 ｷﾞﾌ	2	0	0	0	0	0	0	0	21	0
23 ｷﾞﾌｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
24 ｼｽﾞｵｶ	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
25 ｱｲﾁ	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
26 ｼｶﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
27 ｷｮｳﾄ	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
28 ｷｮｳﾄｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29 ｵｵｻｶ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
30 ｵｵｻｶｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31 ｻｶｲ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32 ﾋｮｳｺﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0
33 ｺｳﾍﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
34 ﾋﾒｼﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35 ｱﾏｶﾞｻｷ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36 ﾅﾗ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
37 ﾜｶﾔﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
38 ﾜｶﾔﾏｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39 ｼﾏﾈ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40 ｵｶﾔﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
41 ﾋﾛｼﾏ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
42 ﾋﾛｼﾏｼ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
43 ﾔﾏｸﾞﾁ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	57
44 ﾄｸｼﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45 ｶｶﾞﾜ	0	0	0	0	0	1	1	0	0	10
46 ｴﾋﾒ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
47 ｺｳﾁ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
48 ﾌｸｵｶ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
49 ﾌｸｵｶｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50 ｷﾀｷｭｳｼｭｳ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
51 ｻｶﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
52 ｸﾏﾓﾄ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
計	26	2	16	3	6	2	21	4	89	163

(3)		ｽﾀﾋﾛ AUREUS	ｳｴﾙｼｭ	ｾﾚｳｽ	ﾘﾝｷﾝ	ｽﾞｲﾏｸｴﾝ	ｽﾄﾚﾌﾟﾄ A	ｽﾄﾚﾌﾟﾄ B	ｽﾄﾚﾌﾟﾄ EX	ｽﾄﾚﾌﾟﾄ ND	ﾋｬｸﾆﾁｾｷ
1	ｻﾂﾎﾟﾛ	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0
2	ｲﾜﾃ	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	ｾﾝﾀﾞｲ	24	5	0	0	0	0	0	0	0	0
4	ｱｷﾀ	4	0	0	0	0	5	0	0	7	0
5	ﾔﾏｶﾞﾀ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	ｲﾊﾞﾗｷﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	ﾄﾁｷﾞ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
8	ｸﾞﾝﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
9	ｻｲﾀﾏ	0	0	0	0	0	43	38	2	0	0
10	ﾁﾊﾞ	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	ﾄｳｷｮｳ	15	70	0	0	0	5	0	0	0	0
12	ｶﾅｶﾞﾜ	1	0	4	4	1	83	6	8	0	1
13	ﾖｺﾊﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	ｶﾌｳｷ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
15	ﾖｺｽｶ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	ﾆｲｶﾞﾀ	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	ﾆｲｶﾞﾀｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	ﾄﾔﾏ	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0
19	ｲｼｶﾜ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	ﾌｸｲ	3	0	0	0	0	14	0	0	0	0
21	ﾅｶﾞﾉ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	ｷﾞﾌ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23	ｷﾞﾌｼ	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24	ｼｽﾞｵｶ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	ｱｲﾁ	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26	ｼｶﾞ	0	0	0	0	0	5	1	1	0	0
27	ｷｮｳﾄ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28	ｷｮｳﾄｼ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29	ｵｵｻｶ	0	0	0	0	0	8	2	1	0	0
30	ｵｵｻｶｼ	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31	ｻｶｲ	7	0	2	0	0	0	0	0	0	0
32	ﾋｮｳｺﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
33	ｺｳﾍﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
34	ﾋﾒｼﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35	ｱﾏｶﾞｻｷ	40	0	0	0	0	2	0	1	0	0
36	ﾅﾗ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
37	ﾜｶﾔﾏ	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0
38	ﾜｶﾔﾏｼ	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39	ｼﾏﾈ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40	ｵｶﾔﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
41	ﾋﾛｼﾏ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
42	ﾋﾛｼﾏｼ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
43	ﾔﾏｸﾞﾁ	39	12	0	0	0	0	0	0	0	0
44	ﾄｸｼﾏ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45	ｶｶﾞﾜ	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0
46	ｴﾋﾒ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
47	ｺｳﾁ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
48	ﾌｸｵｶ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
49	ﾌｸｵｶｼ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50	ｷﾀｷｭｳｼｭｳ	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
51	ｻｶﾞ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
52	ｸﾏﾓﾄ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	220	88	6	4	1	174	51	13	7	6

(4)		ｿﾉﾀ	
1	ｻﾂﾎﾟﾛ	1	29
2	ｲﾜﾃ	0	18
3	ｾﾝﾀﾞｲ	0	35
4	ｱｷﾀ	0	19
5	ﾔﾏｶﾞﾀ	0	2
6	ｲﾊﾞﾗｷﾞ	0	10
7	ﾄﾁｷﾞ	0	16
8	ｸﾞﾝﾏ	0	7
9	ｻｲﾀﾏ	0	186
10	ﾁﾊﾞ	0	35
11	ﾄｳｷｮｳ	0	255
12	ｶﾅｶﾞﾜ	4	180
13	ﾖｺﾊﾏ	0	17
14	ｶﾌｳｷ	1	58
15	ﾖｺｽｶ	0	2
16	ﾆｲｶﾞﾀ	0	21
17	ﾆｲｶﾞﾀｼ	0	1
18	ﾄﾔﾏ	0	22
19	ｲｼｶﾜ	0	1
20	ﾌｸｲ	0	17
21	ﾅｶﾞﾉ	0	19
22	ｷﾞﾌ	0	37
23	ｷﾞﾌｼ	0	27
24	ｼｽﾞｵｶ	0	21
25	ｱｲﾁ	0	28
26	ｼｶﾞ	0	10
27	ｷｮｳﾄ	0	5
28	ｷｮｳﾄｼ	0	2
29	ｵｵｻｶ	0	28
30	ｵｵｻｶｼ	0	6
31	ｻｶｲ	0	11
32	ﾋｮｳｺﾞ	0	11
33	ｺｳﾍﾞ	0	9
34	ﾋﾒｼﾞ	0	6
35	ｱﾏｶﾞｻｷ	0	47
36	ﾅﾗ	0	1
37	ﾜｶﾔﾏ	0	7
38	ﾜｶﾔﾏｼ	0	12
39	ｼﾏﾈ	0	6
40	ｵｶﾔﾏ	0	1
41	ﾋﾛｼﾏ	0	25
42	ﾋﾛｼﾏｼ	0	3
43	ﾔﾏｸﾞﾁ	0	115
44	ﾄｸｼﾏ	0	1
45	ｶｶﾞﾜ	0	22
46	ｴﾋﾒ	0	8
47	ｺｳﾁ	0	2
48	ﾌｸｵｶ	0	6
49	ﾌｸｵｶｼ	0	4
50	ｷﾀｷｭｳｼｭｳ	0	5
51	ｻｶﾞ	0	2
52	ｸﾏﾓﾄ	0	6
	計	6	1424

表5　チフス菌・パラチフス菌のファージ型別結果（全国）

（昭和55年6月検査分）

分離年月	所轄保健所　（患者住所）	ファージ型	例数
昭55年1月	新潟・新潟市	E1	2
〃	徳島・徳島	D6	1
3月	新潟・巻	E1	1
〃	和歌山・海南	A degraded	1
4月	京都市・西京	型別不能	1 *
〃	熊本・玉名	E1	1
5月	青森・青森	E1	1
〃	〃・五所川原	D2	1
〃	富山・上市	E1	1
〃	長野・飯田	D2	4
〃	〃・伊那	D2	1
〃	千葉・習志野	M1	1 *
〃	愛知・碧南	D2	1
〃	京都市・西京	型別不能	1
〃	京都・峰山	A degraded	1
〃	京都市・左京	D2	1
〃	大阪・高槻	D2	1
〃	大阪・堺	D2	1
〃	高知・高知市中央	A degraded	1
6月	石川・輪島	E1	1
〃	東京・芝	型別不能	1 *
〃	横浜市・中	D2	1
〃	京都・峰山	A degraded	1
〃	兵庫・加古川	D2	1
〃	広島・海田	M1	1
〃	広島・呉市西	M1	2
〃	愛媛・伊予	D2	1
〃	高知・高知市中央	A degraded	1
〃	北九州市・小倉北	A degraded	2
〃	北九州市・八幡東	A degraded	1
〃	福岡・山門	M1	2
〃	島根・川本	D2	1
5月	新潟・村上	パラB　3a	1
〃	愛知・半田	〃　3a	1
6月	山形・長井	〃　3a	1

＊　海外旅行者

印刷物規格表第2類
印刷番号　55－336

図書室
55.10
衛研

東京都微生物検査情報

東京都立衛生研究所

第 1 巻第 8 号
（55年 8月分月報）
55年 9月30日 発行

話　題

乳児ボツリヌス症（Infant botulism）

ボツリヌス中毒は、ボツリヌス菌が食品中で増殖し、その代謝産物として産生される毒素を食品とともにヒトが摂取して起こるいわゆる毒素型食中毒である。ボツリヌス菌は産生する毒素の免疫学的特異性によりA～Gの7型に分けられ、このうちヒトに食中毒を起こすのはA，B，E，Fの4型である。ボツリヌス中毒は致命率が極めて高く、これまでの報告によると米国では50.9％我が国の場合は24.2％となっている。

ところが、最近米国で前述のボツリヌス中毒の発生経過とは異なる乳児ボツリヌス症（Infant botulism）が注目されてきた。本症は生後数週間の乳児がボツリヌス菌芽胞を経口的に摂取して起こる疾患で、摂取されたボツリヌス菌芽胞が腸管内で発芽、増殖して毒素が産生され、ボツリヌス中毒症状を呈する。

米国での本症発生状況は、1975年に初めて1例明らかにされて以来、1976年に15例、1977年42例、1978年23例、計81例である。これらの症例はいずれもA型菌あるいはB型菌によるもので、その他の毒素型での発生はみられない。上記81例中A型菌によるものが47例、B型菌によるのが34例で、前者は California 州など西部地域に多く、後者は Pennsylvania 州など東部地域に多い。この型別発生状況は米国における土壌中のボツリヌス菌の分布状況と極めてよく一致しているという。

患者は生後2週から9カ月の乳児に限られ、特に生後数週間の乳児に多くみられる。症状は、腸管内で産生されたボツリヌス毒素の作用によるもので、従来のボツリヌス中毒の場合とほとんど同じように神経麻痺を主徴とする。初めに、便泌がみられ、つづいて吸乳力の低下、泣き声の減退、無気力、唾液が口の中にたまるなどの特有な麻痺症状がみられる。全身の筋肉の緊張低下により、患者は頭を支えることが困難となる。しばしば呼吸筋麻痺により呼吸困難もみられるが、大部分は適切な治療により治癒し、死亡することはまれである。しかし、時には乳児が突然に死亡する場合もある。

最初に下される臨床的診断名は、敗血症、重金属中毒、ギラン・バレー症候群、先天性筋ジストロフィー、筋無力症、髄膜炎、ポリオ、代謝異常などであることが多い。

本症にみられる神経麻痺は、筋電図によっても特有なパターンが見られ、診断の助けになる。しかし、本症を確実に診断するためには患者ふん便からボツリヌス菌とその毒素の証明が必要である。

本症の治療には、患者を集中治療病棟（ICU）に入れ、呼吸麻痺などに対処する。ボツリヌス抗毒素血清や抗生物質による治療効果はまだ明らかにされていない。

感染経路については不明な点も多いが、米国での数例の症例では、患者が摂取した蜂蜜や家庭の塵埃、庭の土壌から患者と同じ毒素型のボツリヌス菌が検出されていることから、これらが感染源と考えられている。

本邦では今のところ本症の報告はないが、市販の蜂蜜からE型ボツリヌス菌が検出されていることや、北海道や青森県などの土壌にはA型やE型ボツリヌス菌の分布が広く認められているので、乳児ボツリヌス症の発生について、今後注目していく必要があろう。

回　覧						
日／月	／	／	／	／	／	／

表1　検査機関別検査材料取扱い

検査機関名	検査材料取扱い件数					病	
	ヒト(*)	動物	食品	環境	計(*)	コレラ菌	
						0－1	0－1以外
千代田区麹町保健所	58(2)				58(2)		
中央区中央保健所	2,722				2,722		
港区保健衛生課検査係	3,278		31		3,309		
新宿区四谷保健所	2,693				2,693		
文京区小石川保健所	1				1		
台東区下谷保健所	1,975				1,975		
墨田区向島保健所	2,012				2,012		
江東区城東保健所	70				70		
〃　深川保健所	2,635				2,635		
品川区荏原保健所	2,375				2,375		
目黒区目黒保健所	1,824				1,824		
大田区大森保健所	3,181				3,181		
世田谷区世田谷保健所	294				294		
渋谷区渋谷保健所	2,098				2,098		
中野区中野保健所	2,601				2,601		
杉並区杉並西保健所	2,775(4)				2,775(4)		
豊島区長崎保健所	1,233				1,233		
北区滝野川保健所	2,153				2,153		
荒川区荒川保健所	1,326				1,326		
板橋区検査センター	3,635				3,635		
練馬区練馬保健所	1,930			2	1,932		
〃　石神井保健所	834				834		
足立区足立保健所	177				177		
〃　千住保健所	2,307				2,307		
葛飾区葛飾保健所	960(4)				960(4)		
江戸川区江戸川保健所	2,830				2,830		
小計	47,977(10)		31	2	48,010(10)		
東京都三鷹保健所	1,779				1,779		
〃　八王子保健所	4,541				4,541		
〃　東村山保健所	2,011				2,011		
小計	8,331				8,331		
衛生研究所　本所	4,890(478)		203	231	5,324(478)	7(1)	11(11)
〃　多摩支所	9,181				9,181		
小計	14,071(478)		203	231	14,505(478)	7(1)	11(11)
合計	70,379(488)		234	233	70,846(488)	7(1)	11(11)

＊ 海外旅行者分再掲

件数及び病原菌検出状況

55年8月分

原菌検出状況									備考
赤痢菌					サルモネラ				
A	B	C	D	計	チフス菌	パラチフスA菌	パラチフスB菌	その他のサルモネラ	
								5	C_1 3, E_1 1 C_2 1
	2			2			1	5	B 1, C_2 2 C_1 1, K 1
								3	C_1 3
								4	B 2 C_2 2
	1			1					
								1	B 1
								3	B 1, D_1 1 C_1 1
								5	B 1, C_2 1 C_1 1, E_1 2
			1(1)	1(1)				3	B 2 C_2 1
								1	B 1
								3	C_1 2 E_1 1
								3	C_1 2 C_2 1
								1	B 1
								2	B 1 C_1 1
								2	C_1 1 E_1 1
	3		1(1)	4(1)			1	41	
								2	B 1 C_1 1
								8	B 1, C_2 1 C_1 6
								3	B 1, E_1 1 C_1 1
								13	
2(2)	2(2)	2(2)	4(4)	10(10)				76(71)	} 別表参照
								18	
2(2)	2(2)	2(2)	4(4)	10(10)				94(71)	
2(2)	5(2)	2(2)	5(5)	14(11)			1	148(71)	

表2　由来別病原菌検出状況（衛生研究所分）

1. 検査材料取扱い件数（表1の再掲）

55年8月分

種別	ヒト(*)	動物	食品	環境	計(*)
件数	14,071 (478)		203	231	14,505 (478)

2. 病原菌検出状況

菌種名	由来別分離菌株数					備考
	ヒト(*)	動物	食品	環境	計(*)	
コレラ菌（O1）	1 (1)			6	7 (1)	
〃（O1以外）	11 (11)				11 (11)	
赤痢菌（A群）	2 (2)				2 (2)	
〃（B群）	2 (2)				2 (2)	
〃（C群）	2 (2)				2 (2)	
〃（D群）	4 (4)				4 (4)	
チフス菌						
パラチフスA菌						
パラチフスB菌						
その他のサルモネラ	94 (71)				94 (71)	→菌群別内訳
大腸菌						B 22 (17)
エルシニア						C_1 28 (16)
腸炎ビブリオ	175 (43)				175 (43)	C_2 17 (11)
キャンピロバクター						E_1 16 (16)
ブドウ球菌	30				30	E_4 6 (6)
A型ウエルシュ菌						G 2 (2)
ボツリヌス菌(E型)						K 2 (2)
〃（その他）						その他1 (1)
セレウス菌	3				3	
淋菌						
髄膜炎菌						
連鎖球菌（A群）	3				3	
〃（B群）						
〃（その他）						
〃（不明）						
ジフテリア菌						
百日咳菌						
レプトスピラ						

* 海外旅行者分再掲
コレラ菌～その他のサルモネラ：表1の再掲

表 3　由来別病原菌検出状況（全国集計）

1. 検査材料取扱い件数

55年7月分

種　　別	ヒト (*)	動　　物	食　　品	環　　境	計 (*)
件　　数	179,321 (405)	307	2,401	2,166	184,195 (405)

2. 病原菌検出状況

菌種名	由来別分離菌株数					備考
	ヒト (*)	動物	食品	環境	計 (*)	
コレラ菌（O1）						
〃（O1以外）	7 (6)		27	172	206 (6)	
赤痢菌（A群）						
〃（B群）	27 (5)				27 (5)	
〃（C群）	1 (1)				1 (1)	
〃（D群）	5 (3)				5 (3)	
チフス菌	33 (2)			97	130 (2)	
パラチフスA菌	1				1	
パラチフスB菌	10 (1)			4	14 (1)	
その他のサルモネラ	727 (43)	2	50	266	1,045 (43)	→菌群別内訳
大腸菌	47 (12)				47 (12)	B 534 (19)
エルシニア	4				4	C_1 225 (12)
腸炎ビブリオ	334 (20)				334 (20)	C_2 135
キャンピロバクター	78 (1)				78 (1)	D_1 26
ブドウ球菌	267				267	D_2 1
A型ウエルシュ菌	326				326	E_1 64 (5)
ボツリヌス菌（E型）			1		1	E_2 7
〃（その他）						E_4 18 (4)
セレウス菌	6				6	G 13 (1)
淋菌	1				1	K 10 (1)
髄膜炎菌						その他 9 (1)
連鎖球菌（A群）	155				155	不明 3
〃（B群）	51				51	
〃（その他）	23				23	
〃（不明）	3				3	
ジフテリア菌						
百日咳菌	2				2	
レプトスピラ						

＊ 海外旅行者分再掲

表4　ヒト由来検出病原菌の全国衛研別集計（55年　7 月分）

(1)		ｺﾚﾗ EX	ｼｹﾞﾗ B	ｼｹﾞﾗ C	ｼｹﾞﾗ D	ﾁﾌｽ	ﾊﾟﾗﾁﾌｽ A	ﾊﾟﾗﾁﾌｽ B	ｻﾙﾓﾈﾗ B	ｻﾙﾓﾈﾗ C1	ｻﾙﾓﾈﾗ C2
1	ｻﾂﾎﾟﾛ	-	-	-	-	-	-	-	9	-	3
2	ﾊｺﾀﾞﾃ	-	-	-	-	1	-	-	5	-	-
3	ｱｵﾓﾘ	-	-	-	-	1	-	-	5	-	-
4	ｲﾜﾃ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	ﾐﾔｷﾞ	-	-	-	-	2	-	-	8	-	-
6	ｾﾝﾀﾞｲ	-	-	-	-	-	-	-	42	-	-
7	ｱｷﾀ	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
8	ﾔﾏｶﾞﾀ	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
9	ｲﾊﾞﾗｷﾞ	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
10	ﾄﾁｷﾞ	-	-	-	-	-	-	-	10	9	2
11	ｸﾞﾝﾏ	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-
12	ｻｲﾀﾏ	1	13	-	-	-	-	1	23	13	15
13	ﾁﾊﾞ	-	-	-	-	1	-	-	17	7	6
14	ﾄｳｷｮｳ	4	5	1	4	-	-	-	38	45	16
15	ｶﾅｶﾞﾜ	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-
16	ﾖｺﾊﾏ	-	-	-	-	-	-	-	43	1	-
17	ｶﾜｻｷ	-	1	-	-	1	-	6	14	3	-
18	ﾖｺｽｶ	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-
19	ﾆｲｶﾞﾀ	1	-	-	-	-	-	-	6	-	-
20	ﾆｲｶﾞﾀｼ	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-
21	ﾄﾔﾏ	-	-	-	-	1	-	-	11	2	1
22	ｲｼｶﾜ	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
23	ﾌｸｲ	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
24	ﾅｶﾞﾉ	-	-	-	-	1	-	-	3	1	1
25	ｷﾞﾌ	-	-	-	-	-	-	-	20	10	4
26	ｷﾞﾌｼ	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2
27	ｼｽﾞｵｶ	-	5	-	-	-	-	1	8	5	5
28	ｱｲﾁ	-	1	-	-	1	-	-	4	11	7
29	ﾅｺﾞﾔ	-	-	-	-	1	-	-	7	2	-
30	ﾐｴ	-	-	-	-	1	-	-	2	-	1
31	ｼｶﾞ	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
32	ｷｮｳﾄｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
33	ｵｵｻｶ	-	-	-	-	-	-	-	13	8	26
34	ｵｵｻｶｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
35	ｻｶｲ	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
36	ﾋｮｳｺﾞ	-	1	-	-	-	-	-	4	1	1
37	ｺｳﾍﾞ	-	-	-	-	-	-	-	5	1	-
38	ﾋﾒｼﾞ	-	-	-	-	6	-	-	1	-	2
39	ｱﾏｶﾞｻｷ	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
40	ﾅﾗ	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
41	ﾜｶﾔﾏ	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
42	ﾜｶﾔﾏｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
43	ﾄｯﾄﾘ	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
44	ｼﾏﾈ	-	-	-	-	3	-	-	-	-	4
45	ﾋﾛｼﾏ	-	-	-	-	-	-	-	49	2	3
46	ﾋﾛｼﾏｼ	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
47	ﾔﾏｸﾞﾁ	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1
48	ﾄｸｼﾏ	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-
49	ｶｶﾞﾜ	-	-	-	-	4	-	-	3	2	-
50	ｴﾋﾒ	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-
51	ﾌｸｵｶｼ	-	-	-	-	1	-	-	5	3	-
52	ｷﾀｷｭｳｼｭｳ	-	-	-	-	3	-	-	2	-	-
53	ｻｶﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
54	ｸﾏﾓﾄ	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
55	ｵｵｲﾀ	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-
56	ﾐﾔｻﾞｷ	-	-	-	-	-	-	-	5	12	-
****	TOTAL	7	27	1	5	33	1	10	401	141	104

(2)		ｻﾙﾓﾈﾗ D1	ｻﾙﾓﾈﾗ D2	ｻﾙﾓﾈﾗ E1	ｻﾙﾓﾈﾗ E2	ｻﾙﾓﾈﾗ E4	ｻﾙﾓﾈﾗ G	ｻﾙﾓﾈﾗ K	ｻﾙﾓﾈﾗ EX	ﾀﾞｲｻﾞｲｷｮｳ	ｴﾝﾃﾛﾆｱ ENTERO
1	ｻﾂﾎﾟﾛ	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
2	ﾊｺﾀﾞﾃ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	ｱｵﾓﾘ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	ｲﾜﾃ	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
5	ﾐﾔｷﾞ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	ｾﾝﾀﾞｲ	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-
7	ｱｷﾀ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	ﾔﾏｶﾞﾀ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	ｲﾊﾞﾗｷﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	ﾄﾁｷﾞ	-	-	2	-	-	-	1	1	-	-
11	ｸﾞﾝﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	ｻｲﾀﾏ	4	-	6	-	3	-	-	-	-	-
13	ﾁﾊﾞ	5	-	1	2	-	-	-	-	-	-
14	ﾄｳｷｮｳ	5	1	8	-	2	1	2	3	-	-
15	ｶﾅｶﾞﾜ	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-
16	ﾖｺﾊﾏ	-	-	1	-	-	-	-	-	5	-
17	ｶﾜｻｷ	-	-	5	-	-	3	-	-	3	-
18	ﾖｺｽｶ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	ﾆｲｶﾞﾀ	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
20	ﾆｲｶﾞﾀｼ	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
21	ﾄﾔﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
22	ｲｼｶﾜ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
23	ﾌｸｲ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24	ﾅｶﾞﾉ	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-
25	ｷﾞﾌ	1	-	1	-	-	-	-	-	18	-
26	ｷﾞﾌｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27	ｼｽﾞｵｶ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
28	ｱｲﾁ	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
29	ﾅｺﾞﾔ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30	ﾐｴ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
31	ｼｶﾞ	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
32	ｷｮｳﾄｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
33	ｵｵｻｶ	-	-	-	-	-	2	1	-	1	1
34	ｵｵｻｶｼ	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
35	ｻｶｲ	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
36	ﾋｮｳｺﾞ	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
37	ｺｳﾍﾞ	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
38	ﾋﾒｼﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
39	ｱﾏｶﾞｻｷ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40	ﾅﾗ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
41	ﾜｶﾔﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
42	ﾜｶﾔﾏｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
43	ﾄｯﾄﾘ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
44	ｼﾏﾈ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
45	ﾋﾛｼﾏ	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-
46	ﾋﾛｼﾏｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
47	ﾔﾏｸﾞﾁ	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
48	ﾄｸｼﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
49	ｶｶﾞﾜ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
50	ｴﾋﾒ	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-
51	ﾌｸｵｶｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
52	ｷﾀｷｭｳｼｭｳ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
53	ｻｶﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
54	ｸﾏﾓﾄ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
55	ｵｵｲﾀ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
56	ﾐﾔｻﾞｷ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
****	TOTAL	17	1	31	3	11	9	5	4	47	4

(3)		ﾁｮｳｴﾝﾋﾞﾌﾞﾘｵ	ｷｮﾝﾋﾟﾛ JEJUNI	ｽﾀﾋﾛ AUREUS	ｳｴﾙｼｭ	ｾﾚｳｽ	ﾘﾝｷﾝ	ｽﾄﾚﾌﾟﾄ A	ｽﾄﾚﾌﾟﾄ B	ｽﾄﾚﾌﾟﾄ EX	ｽﾄﾚﾌﾟﾄ ND
1	ｻｻﾎﾟﾛ	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-
2	ﾊｺﾀﾞﾃ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	ｱｵﾓﾘ	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
4	ｲﾜﾃ	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
5	ﾐﾔｷﾞ	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	ｾﾝﾀﾞｲ	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	ｱｷﾀ	1	-	3	-	-	-	9	-	-	3
8	ﾔﾏｶﾞﾀ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	ｲﾊﾞﾗｷﾞ	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-
10	ﾄﾁｷﾞ	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	ｸﾞﾝﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	ｻｲﾀﾏ	4	1	2	311	-	-	43	35	8	-
13	ﾁﾊﾞ	7	11	-	-	-	-	-	-	-	-
14	ﾄｳｷｮｳ	117	-	53	-	-	-	4	-	1	-
15	ｶﾅｶﾞﾜ	-	5	-	-	-	1	29	9	1	-
16	ﾖｺﾊﾏ	24	-	2	-	-	-	-	-	-	-
17	ｶﾂｳﾗ	18	31	-	-	-	-	-	-	-	-
18	ﾖｺｽｶ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	ﾆｲｶﾞﾀ	10	-	5	-	-	-	2	-	-	-
20	ﾆｲｶﾞﾀｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	ﾄﾔﾏ	-	-	30	-	-	-	53	-	3	-
22	ｲｼｶﾜ	3	-	4	-	-	-	-	-	-	-
23	ﾌｸｲ	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-
24	ﾅｶﾞﾉ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25	ｷﾞﾌ	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-
26	ｷﾞﾌｼ	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27	ｼｽﾞｵｶ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28	ｱｲﾁ	5	-	7	-	-	-	-	-	-	-
29	ﾅｺﾞﾔ	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30	ｴｴ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
31	ｼｶﾞ	3	-	-	-	-	-	4	1	1	-
32	ｷｮｳﾄｼ	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
33	ｵｵｻｶ	11	1	1	-	-	-	4	4	9	-
34	ｵｵｻｶｼ	2	-	7	-	-	-	-	-	-	-
35	ｻｶｲ	2	-	35	-	-	-	-	-	-	-
36	ﾋｮｳｺﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
37	ｺｳﾍﾞ	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-
38	ﾋﾒｼﾞ	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-
39	ｱﾏｶﾞｻｷ	-	-	22	-	-	-	2	1	-	-
40	ﾅﾗ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
41	ﾜｶﾔﾏ	5	-	6	-	-	-	-	-	-	-
42	ﾜｶﾔﾏｼ	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-
43	ﾄｯﾄﾘ	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
44	ｼﾏﾈ	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
45	ﾋﾛｼﾏ	22	-	32	-	-	-	-	-	-	-
46	ﾋﾛｼﾏｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
47	ﾔﾏｸﾞﾁ	-	3	3	-	-	-	-	-	-	-
48	ﾄｸｼﾏ	-	-	14	3	-	-	-	-	-	-
49	ｶｶﾞﾜ	-	4	-	-	5	-	2	1	-	-
50	ｴﾋﾒ	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
51	ﾌｸｵｶｼ	16	-	18	11	1	-	-	-	-	-
52	ｷﾀｷｭｳｼｭｳ	1	-	7	-	-	-	-	-	-	-
53	ｻｶﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
54	ｸﾏﾓﾄ	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-
55	ｵｵｲﾀ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
56	ﾐﾔｻﾞｷ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
****	TOTAL	334	78	267	326	6	1	155	51	23	3

(4)		ﾋﾄｸﾆﾁｾ	ｿﾉﾀ	
1	ｻｻﾎﾟﾛ	-	-	17
2	ﾊｺﾀﾞﾃ	-	-	6
3	ｱｵﾓﾘ	-	4	14
4	ｲﾜﾃ	-	-	7
5	ﾐﾔｷﾞ	-	-	13
6	ｾﾝﾀﾞｲ	-	-	47
7	ｱｷﾀ	-	-	20
8	ﾔﾏｶﾞﾀ	-	-	2
9	ｲﾊﾞﾗｷﾞ	-	-	6
10	ﾄﾁｷﾞ	1	-	28
11	ｸﾞﾝﾏ	1	-	3
12	ｻｲﾀﾏ	-	1	484
13	ﾁﾊﾞ	-	-	57
14	ﾄｳｷｮｳ	-	-	310
15	ｶﾅｶﾞﾜ	-	10	68
16	ﾖｺﾊﾏ	-	-	76
17	ｶﾂｳﾗ	-	6	91
18	ﾖｺｽｶ	-	-	2
19	ﾆｲｶﾞﾀ	-	-	26
20	ﾆｲｶﾞﾀｼ	-	-	4
21	ﾄﾔﾏ	-	-	101
22	ｲｼｶﾜ	-	-	8
23	ﾌｸｲ	-	-	8
24	ﾅｶﾞﾉ	-	-	9
25	ｷﾞﾌ	-	-	88
26	ｷﾞﾌｼ	-	-	12
27	ｼｽﾞｵｶ	-	-	25
28	ｱｲﾁ	-	-	37
29	ﾅｺﾞﾔ	-	-	18
30	ｴｴ	-	-	4
31	ｼｶﾞ	-	-	13
32	ｷｮｳﾄｼ	-	-	5
33	ｵｵｻｶ	-	1	83
34	ｵｵｻｶｼ	-	-	10
35	ｻｶｲ	-	-	40
36	ﾋｮｳｺﾞ	-	-	8
37	ｺｳﾍﾞ	-	-	12
38	ﾋﾒｼﾞ	-	-	20
39	ｱﾏｶﾞｻｷ	-	-	27
40	ﾅﾗ	-	-	1
41	ﾜｶﾔﾏ	-	-	12
42	ﾜｶﾔﾏｼ	-	-	8
43	ﾄｯﾄﾘ	-	-	3
44	ｼﾏﾈ	-	-	10
45	ﾋﾛｼﾏ	-	-	113
46	ﾋﾛｼﾏｼ	-	-	2
47	ﾔﾏｸﾞﾁ	-	-	16
48	ﾄｸｼﾏ	-	-	20
49	ｶｶﾞﾜ	-	-	22
50	ｴﾋﾒ	-	-	10
51	ﾌｸｵｶｼ	-	-	55
52	ｷﾀｷｭｳｼｭｳ	-	-	13
53	ｻｶﾞ	-	-	1
54	ｸﾏﾓﾄ	-	-	10
55	ｵｵｲﾀ	-	-	8
56	ﾐﾔｻﾞｷ	-	-	17
****	TOTAL	2	22	2130

表5　チフス菌・パラチフス菌のファージ型別結果（全国）

（55年7月検査分）

分離年月	所轄保健所（患者住所）	ファージ型	例数
昭51年6月	福岡・	E 1	1
54年7月	〃	K 1	1
55年2月	埼玉・所沢	D 2	1
〃	〃・深谷	M 1	1*
5月	山口・美祢	M 1	1
〃	〃・〃	D 2	1
6月	宮城・仙台北	M 1	2
〃	長野・長野	D 2	1
〃	埼玉・川越	M 1	1
〃	東京・荒川	M 1	1
〃	〃・牛込	型別不能	1*
〃	岡山・高梁	D 1	1
7月	青森・弘前	D 2	1
〃	東京・品川	E 1	3
〃	〃・渋谷	E 1	1
〃	神奈川・秦野	D 1	1
〃	大阪市・天王寺	D 1	1
〃	兵庫・姫路中央	H	1
〃	香川・坂出	D 2	1
〃	〃・琴平	D 2	1
〃	〃・〃	A degraded	2
〃	福岡市・南	D 2	1
6月	石川・	パラA 2	1
〃	福岡・糸島	パラA 1	1
5月	埼玉・東松山	パラB Dundee	1
6月	富山・富山	〃 3a	1
〃	長野・上田	〃 Dundee	1
〃	東京・田無	〃 1	1
〃	神奈川・川崎	〃 1	3
〃	佐賀・小城	〃 3a	1
7月	埼玉・草加	〃 1	1*

*海外旅行者

印刷物規格表第2類
印刷番号　55－336

図書室
受入
55.11. 6
東京都衛生研究所

東京都微生物検査情報

東京都立衛生研究所

第 1 巻第 9 号
（55年 9月分月報）
55年10月31日 発行

話　題

輸入細菌性下痢症、本年前半期のまとめ

本誌第3号（本年5月発行）で、海外旅行者によって持ち込まれる細菌性下痢症が公衆衛生上重要な問題であることを紹介した。本号では本年1月から6月までの間に衛生研究所において実施した海外旅行者の検便の結果を総括して、再びこの問題に言及する。

表に示すように、検査材料採取時に下痢のあった現症者では、54％のものから何らかの腸管系病原菌が検出されており、病原菌別に見ると、毒素原性大腸菌が最も高頻度であった。次いで腸炎ビブリオ、サルモネラ、赤痢菌、カンピロバクターの順であった。

検査材料採取時には治癒していたが旅行中下痢を経験したもの、および念のため検便を受けた健康者群では、26％のものから病原菌が検出されており、菌種別検出頻度はサルモネラ、腸炎ビブリオ、カンピロバクター、NAGビブリオ（O－1以外の *V. cholerae*）、赤痢菌の順であった。この群については毒素原性大腸菌についての検査を実施していないが、現症者の検査成績から類推すればこれを行った場合、この菌の検出頻度は相当高率でかることが推察される。

また、同一個体から2～3種の病原菌が検出される場合がかなりの頻度で認められたのも特記するに価する。この事は、この種の下痢症患者の診断にあたっては、症状が修飾されるため臨床的な鑑別が極めて困難であることを示すものである。

最近、海外渡航歴を持たないコレラ罹患者が数名発見されて問題になったし、隣国の韓国では9月の上旬以来コレラの流行が発生していることが報道されている。海外からの下痢症の持ち込みの問題は今後も公衆衛生上の重要な課題となるであろう。海外旅行下痢症の検便は、患者を早期に発見するためにますます励行されるべきであると考える。

海外旅行者からの腸管系病原菌検出状況
都立衛生研究所　（1980年1月～6月）

種　別	下痢現症者	下痢及び既往健康者	合計
検査件数	166	837	1,003
陽性者数	89	216	305
(％)	(54)	(26)	(30)
検出病原菌別陽性数			
毒素原性大腸菌	50	•	50
サルモネラ	13	109	122
腸炎ビブリオ	18	48	66
カンピロバクター	7	37	44
赤痢菌	12	20	32
NAGビブリオ	2	21	23
コレラ菌	1	1	2
エルシニア	1	1	2
侵入型大腸菌	－	1	1
病原大腸菌血清型	－	1	1
グループFビブリオ	－	1	1
合　計	104	240	344

回　覧						
月／日	／	／	／	／	／	／

表1　検査機関別検査材料取扱い件数

検査機関名	検査材料取扱い件数					病	
	ヒト(*)	動物	食品	環境	計(*)	コレラ菌	
						0－1	0－1 以外
千代田区麹町保健所	58				58		
中央区中央保健所	2,340				2,340		
港区保健衛生課検査係	4,992		1		4,993		
新宿区四谷保健所	3,773				3,773		
文京区小石川保健所	1				1		
台東区下谷保健所	3,208				3,208		
墨田区向島保健所	2,338				2,338		
江東区城東保健所	91				91		
〃　深川保健所	1,490				1,490		
品川区荏原保健所	3,153				3,153		
目黒区目黒保健所	1,642				1,642		
大田区衛生検査所	3,955				3,955		
世田谷区世田谷保健所	339				339		
渋谷区渋谷保健所	3,021				3,021		
中野区中野保健所	3,345				3,345		
杉並区杉並西保健所	2,003				2,003		
豊島区長崎保健所	1,958				1,958		
北区滝野川保健所	2,189				2,189		
荒川区荒川保健所	1,722				1,722		
板橋区検査センター	5,775				5,775		
練馬区練馬保健所	1,911				1,911		
〃　石神井保健所	1,705				1,705		
足立区足立保健所	270				270		
〃　千住保健所	4,405				4,405		
葛飾区葛飾保健所	3,896 (1)				3,896 (1)		
江戸川区江戸川保健所	3,118				3,118		
小計	62,698 (1)		1		62,699 (1)		
東京都三鷹保健所	2,048				2,048		
八王子保健所	5,188				5,188		
東村山保健所	2,230				2,230		
小計	9,466				9,466		
衛生研究所　本所	8,067 (295)		507	668	9,242 (295)	13 (1)	21 (2)
多摩支所	9,656 (2)				9,656 (2)		
小計	17,723 (297)		507	668	18,898 (297)	13 (1)	21 (2)
合計	89,887 (298)		508	668	91,063 (298)	13 (1)	21 (2)

＊海外旅行者分再掲

及び病原菌検出状況

55年9月分

原菌検出状況									備考
赤痢菌					サルモネラ				
A	B	C	D	計	チフス菌	パラチフスA菌	パラチフスB菌	その他のサルモネラ	
								3	B 2, C_1 1
								8	B 3・D_1 1 C_1 3・E_1 1
								1	C_1 1
	1			1				3	B 1 C_1 2
								4	B 3 E_1 1
			1	1					
								2	B 2
								2	B 1 C_1 1
								6	B 1 C_1 5
								3	B 2 D_1 1
								1	C_2 1
								2	B 1 C_1 1
								2	C_2 1 E_1 1
								2	C_1 2
								1	E_1 1
	1		1	2				40	
								6	B 4・E_4 1 C_2 1
								3	C_1 1・K 1 C_2 1
								9	
			4 (4)	4 (4)				94 (31)	} 別表参照
								9 (1)	
			4 (4)	4 (4)				103 (32)	
	1		5 (4)	6 (4)				152 (32)	

表2　由来別病原菌検出状況（衛生研究所分）

1. 検査材料取扱い件数（表1の再掲）

55年9月分

種別	ヒト（＊）	動物	食品	環境	計（＊）
件数	17,723(297)		507	668	18,898(297)

2. 病原菌検出状況

菌種名	由来別分離菌株数					備考
	ヒト(＊)	動物	食品	環境	計(＊)	
コレラ菌（O1）	6（1）			7	13（1）	
〃（O1以外）	3（2）		2	16	21（2）	
赤痢菌（A群）						
〃（B群）						
〃（C群）						
〃（D群）	4（4）				4（4）	
チフス菌						
パラチフスA菌						
パラチフスB菌						
その他のサルモネラ	92（32）		2	9	103（32）	菌群別内訳
大腸菌	7				7	B 60（14）
エルシニア						C_1 23（8）
腸炎ビブリオ	187（26）				187（26）	C_2 9（2）
カンピロバクター						D_1 2（2）
ブドウ球菌	250				250	E_1 5（4）
A型ウェルシュ菌						E_4 2（1）
ボツリヌス菌(E型)						その他 2（1）
〃（その他）						
セレウス菌	3				3	
淋菌						
髄膜炎菌						
連鎖球菌（A群）	7				7	
〃（B群）						
〃（その他）						
〃（不明）						
ジフテリア菌						
百日咳菌						
レプトスピラ						

＊海外旅行者分再掲
コレラ菌～その他のサルモネラ：表1の再掲

表3　由来別病原菌検出状況（全国集計）

55年8月分

1. 検査材料取扱い件数

種別	ヒト（＊）	動物	食品	環境	計（＊）
件数	129,125 (1,044)	338	2,148	2,413	134,024 (1,044)

2. 病原菌検出状況

菌種名	由来別分離菌株数					備考
	ヒト(＊)	動物	食品	環境	計(＊)	
コレラ菌（O1）	3（ 1）			7	10（ 1）	
〃（O1以外）	23（22）		26	140	189（22）	
赤痢菌（A群）	3（ 2）				3（ 2）	
〃（B群）	21（14）				21（14）	
〃（C群）	5（ 5）				5（ 5）	
〃（D群）	53（14）				53（14）	
チフス菌	12（ 2）			4	16（ 2）	
パラチフスA菌	7（ 1）				7（ 1）	
パラチフスB菌	13			6	19	
その他のサルモネラ	704 (156)	34	54	348	1,140 (156)	菌群別内訳
大腸菌	51（11）				51（11）	B 405 (32)
エルシニア	2				2	C_1 267 (36)
腸炎ビブリオ	597（67）				597（67）	C_2 253 (16)
カンピロバクター	68（ 1）				68（ 1）	D_1 48（2）
ブドウ球菌	346（ 3）				346（ 3）	E_1 60 (23)
A型ウェルシュ菌	27				27	E_2 8
ボツリヌス菌（E型）				2	2	E_4 17（8）
〃（その他）				1	1	G 15（4）
セレウス菌	13				13	K 15（2）
淋菌	11				11	その他 36 (33)
髄膜炎菌						不明 16
連鎖球菌（A群）	65				65	
〃（B群）	14				14	
〃（その他）	9				9	
〃（不明）	7				7	
ジフテリア菌						
百日咳菌	4				4	
レストスピラ						

＊海外旅行者分再掲

表 4　ヒト由来検出病原菌の全国衛研別集計（55 年 8 月分）

(1)		ｺﾚﾗ O1	ｺﾚﾗ EX	ｼｹﾞﾗ A	ｼｹﾞﾗ B	ｼｹﾞﾗ C	ｼｹﾞﾗ D	ﾁﾌｽ	ﾊﾟﾗﾁﾌｽ A	ﾊﾟﾗﾁﾌｽ B	ｻﾙﾓﾈﾗ B
1	ｻﾂﾎﾟﾛ	-	2	-	1	-	-	-	-	-	4
2	ﾊｺﾀﾞﾃ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
3	ｱｵﾓﾘ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
4	ｲﾜﾃ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	ﾐﾔｷﾞ	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
6	ｾﾝﾀﾞｲ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	ｱｷﾀ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
8	ﾔﾏｶﾞﾀ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	ｲﾊﾞﾗｷﾞ	-	-	1	-	-	-	-	-	-	4
10	ﾄﾁｷﾞ	-	-	-	-	1	-	-	-	-	7
11	ｸﾞﾝﾏ	-	-	-	-	2	-	-	1	-	6
12	ｻｲﾀﾏ	-	2	-	8	-	-	-	-	-	22
13	ﾁﾊﾞ	-	1	-	-	-	1	-	-	-	15
14	ﾄｳｷｮｳ	1	11	2	5	2	5	-	-	1	36
15	ｶﾅｶﾞﾜ	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4
16	ﾖｺﾊﾏ	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4
17	ｶﾌｳｷ	-	1	-	1	-	-	-	-	5	13
18	ﾖｺｽｶ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	ﾆｲｶﾞﾀ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
20	ﾆｲｶﾞﾀｼﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	ﾄﾔﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	1	10
22	ｲｼｶﾜ	-	2	-	-	-	-	-	2	-	2
23	ﾌｸｲ	-	-	-	-	-	23	-	-	-	1
24	ﾌｶﾞﾉ	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3
25	ｷﾞﾌｳ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
26	ｻﾞﾌﾝ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27	ｼｽﾞｵｶ	-	-	-	1	-	-	-	-	-	7
28	ｱｲﾁ	-	1	-	-	-	3	-	3	-	5
29	ｱｺﾞｳ	1	-	-	-	-	-	1	-	-	3
30	ｴｲ	-	1	-	1	-	1	1	-	-	2
31	ｼｶﾞ	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
32	ｷｮｳﾄ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
33	ｷｮｳﾄｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
34	ｵｵｻｶ	-	1	-	-	-	7	-	-	-	11
35	ｵｵｻｶｼ	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
36	ｻｶｲ	-	-	-	1	-	4	-	-	-	2
37	ﾋｮｳｺﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
38	ｺｳﾍﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
39	ﾋﾒｼﾞ	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
40	ｱｶｶﾞﾜｷ	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
41	ﾅﾗ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
42	ﾜｶﾔﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
43	ﾜｶﾔﾏｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
44	ｼﾏﾈ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
45	ﾋﾛｼﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23
46	ﾋﾛｼﾏｼ	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
47	ﾔﾏｸﾞﾁ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
48	ﾄｸｼﾏ	-	-	-	-	-	1	2	-	-	1
49	ｶｶﾞﾜ	-	-	-	-	-	-	2	-	-	5
50	ｴﾋﾒ	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4
51	ｺｳﾁ	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
52	ﾌｸｵｶ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3
53	ｻｶｴｷｮｳｼｭｳ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
54	ｻｶﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
55	ﾅｶﾞｻｷ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
56	ｸﾏﾓﾄ	-	-	-	-	-	-	3	-	-	3
57	ｵｵｲﾀ	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2
58	ﾐﾔｻﾞｷ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
59	ｶｺﾞｼﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
****	TOTAL	3	23	3	21	5	53	12	7	13	224

(2)		ｻﾙﾓﾈﾗ C1	ｻﾙﾓﾈﾗ C2	ｻﾙﾓﾈﾗ D1	ｻﾙﾓﾈﾗ E1	ｻﾙﾓﾈﾗ E2	ｻﾙﾓﾈﾗ E4	ｻﾙﾓﾈﾗ G	ｻﾙﾓﾈﾗ K	ｻﾙﾓﾈﾗ EX	ﾌﾞｲﾁｮｳ
1	ｻﾂﾎﾟﾛ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
2	ﾊｺﾀﾞﾃ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	ｱｵﾓﾘ	-	-	-	-	-	-	1	-	-	4
4	ｲﾜﾃ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	ﾐﾔｷﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	ｾﾝﾀﾞｲ	1	-	-	-	-	-	-	-	30	-
7	ｱｷﾀ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	ﾔﾏｶﾞﾀ	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
9	ｲﾊﾞﾗｷﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	ﾄﾁｷﾞ	9	7	2	2	-	-	1	-	-	-
11	ｸﾞﾝﾏ	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-
12	ｻｲﾀﾏ	16	8	-	3	1	2	2	1	1	-
13	ﾁﾊﾞ	3	5	1	-	-	1	-	-	-	-
14	ﾄｳｷｮｳ	51	26	1	22	-	6	2	3	1	1
15	ｶﾅｶﾞﾜ	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
16	ﾖｺﾊﾏ	5	1	-	-	-	-	1	-	1	1
17	ｶﾌｳｷ	3	5	1	3	-	-	-	-	-	14
18	ﾖｺｽｶ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	ﾆｲｶﾞﾀ	-	2	-	1	-	-	-	-	-	1
20	ﾆｲｶﾞﾀｼﾞ	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-
21	ﾄﾔﾏ	3	2	3	1	-	-	2	-	-	1
22	ｲｼｶﾜ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
23	ﾌｸｲ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24	ﾌｶﾞﾉ	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
25	ｷﾞﾌｳ	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
26	ｻﾞﾌﾝ	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
27	ｼｽﾞｵｶ	8	2	-	1	-	-	1	-	-	-
28	ｱｲﾁ	3	6	1	2	-	-	-	-	-	-
29	ｱｺﾞｳ	3	-	-	-	-	1	-	-	-	17
30	ｴｲ	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
31	ｼｶﾞ	2	2	1	-	-	-	-	-	-	-
32	ｷｮｳﾄ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
33	ｷｮｳﾄｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
34	ｵｵｻｶ	12	70	-	2	-	-	-	2	1	-
35	ｵｵｻｶｼ	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
36	ｻｶｲ	9	9	-	-	-	-	-	-	-	-
37	ﾋｮｳｺﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
38	ｺｳﾍﾞ	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
39	ﾋﾒｼﾞ	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
40	ｱｶｶﾞﾜｷ	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
41	ﾅﾗ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
42	ﾜｶﾔﾏ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
43	ﾜｶﾔﾏｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
44	ｼﾏﾈ	6	15	-	1	-	-	-	-	-	-
45	ﾋﾛｼﾏ	5	4	1	-	-	-	-	-	-	-
46	ﾋﾛｼﾏｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
47	ﾔﾏｸﾞﾁ	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-
48	ﾄｸｼﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
49	ｶｶﾞﾜ	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2
50	ｴﾋﾒ	3	5	-	-	1	-	-	-	-	1
51	ｺｳﾁ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
52	ﾌｸｵｶ	2	2	2	-	-	-	-	-	-	1
53	ｻｶｴｷｮｳｼｭｳ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
54	ｻｶﾞ	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1
55	ﾅｶﾞｻｷ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
56	ｸﾏﾓﾄ	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
57	ｵｵｲﾀ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
58	ﾐﾔｻﾞｷ	2	1	9	-	-	-	-	-	-	-
59	ｶｺﾞｼﾏ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
****	TOTAL	160	191	28	39	2	10	10	6	34	51

(3)		エルシニア ENTERO	チョウエン ビブリオ	ヤヤンピロ JEJUNI	スタピロ AUREUS	ウエルシュ	セレウス	リンキン	ストレプト A	ストレプト B	ストレプト EX
1	ササキロ	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
2	ハコダテ	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
3	アオモリ	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-
4	イワテ	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
5	ミヤギ	-	1	-	36	-	-	-	-	-	-
6	センダイ	-	-	-	23	-	-	-	-	-	-
7	アキタ	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-
8	ヤマガタ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	イバラギ	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
10	トチギ	-	18	-	-	17	-	-	-	-	-
11	グンマ	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
12	サイタマ	-	7	-	-	-	-	-	8	2	1
13	チバ	-	5	16	-	-	-	-	-	-	-
14	トウキョウ	-	175	-	30	-	3	-	3	-	-
15	カナガワ	-	33	1	-	-	-	6	23	3	3
16	ヨコハマ	-	6	-	7	-	-	-	-	-	-
17	カワサキ	-	30	18	-	-	-	-	-	-	-
18	ヨコスカ	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
19	ニイガタ	-	22	-	5	-	-	-	-	-	-
20	ニイガタシ	-	17	-	3	-	-	-	-	-	-
21	トヤマ	-	24	-	22	-	-	-	11	5	1
22	イシカワ	-	21	-	-	-	-	-	-	-	-
23	フクイ	-	5	-	2	-	-	-	8	-	-
24	ナガノ	-	7	5	-	-	-	-	-	-	-
25	ギフ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
26	ギフシ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27	シズオカ	-	11	4	31	-	-	-	-	-	-
28	アイチ	-	1	-	44	-	-	-	-	-	-
29	ナゴヤ	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-
30	ミエ	-	26	-	-	-	-	-	-	-	-
31	シガ	-	21	-	9	-	-	-	1	1	1
32	キョウト	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-
33	キョウトシ	-	22	-	7	-	-	-	-	-	-
34	オオサカ	-	6	-	9	-	-	-	4	3	3
35	オオサカシ	-	7	-	6	-	-	-	-	-	-
36	サカイ	-	1	2	33	-	-	-	-	-	-
37	ヒョウゴ	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
38	コウベ	-	7	2	-	-	-	-	-	-	-
39	ヒメジ	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
40	アマガサキ	-	4	1	25	-	-	5	-	-	-
41	ナラ	-	11	-	1	-	-	-	-	-	-
42	ワカヤマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
43	ワカヤマシ	-	10	-	10	-	-	-	-	-	-
44	シマネ	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
45	ヒロシマ	-	13	-	8	-	-	-	-	-	-
46	ヒロシマシ	-	13	-	5	8	3	-	-	-	-
47	ヤマグチ	-	6	1	-	-	-	-	-	-	-
48	トクシマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
49	カガワ	-	-	6	15	-	7	-	7	-	-
50	エヒメ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
51	コウチ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
52	フクオカ	-	6	-	4	1	-	-	-	-	-
53	ヤヤキュウシュウ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
54	サガ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
55	ナガサキ	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
56	クマモト	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-
57	オオイタ	-	18	1	-	-	-	-	-	-	-
58	ミヤザキ	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
59	カゴシマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
****	TOTAL	2	597	68	346	27	13	11	65	14	9

(4)		ストレプト ND	ヒトクニキセ	ソノタ	
1	ササキロ	-	-	1	11
2	ハコダテ	-	-	-	2
3	アオモリ	-	-	2	14
4	イワテ	-	-	-	4
5	ミヤギ	-	-	-	39
6	センダイ	-	-	-	54
7	アキタ	7	-	-	13
8	ヤマガタ	-	-	-	2
9	イバラギ	-	-	-	9
10	トチギ	-	-	-	64
11	グンマ	-	-	-	15
12	サイタマ	-	-	1	85
13	チバ	-	-	-	48
14	トウキョウ	-	-	-	387
15	カナガワ	-	2	7	86
16	ヨコハマ	-	-	-	27
17	カワサキ	-	1	5	100
18	ヨコスカ	-	-	-	3
19	ニイガタ	-	-	-	32
20	ニイガタシ	-	-	-	23
21	トヤマ	-	-	-	86
22	イシカワ	-	-	-	27
23	フクイ	-	-	-	39
24	ナガノ	-	-	-	17
25	ギフ	-	-	-	2
26	ギフシ	-	-	-	3
27	シズオカ	-	-	-	66
28	アイチ	-	-	-	69
29	ナゴヤ	-	-	-	31
30	ミエ	-	-	-	33
31	シガ	-	-	-	42
32	キョウト	-	-	-	16
33	キョウトシ	-	-	-	29
34	オオサカ	-	-	1	132
35	オオサカシ	-	-	-	19
36	サカイ	-	-	-	61
37	ヒョウゴ	-	-	-	8
38	コウベ	-	1	-	14
39	ヒメジ	-	-	-	3
40	アマガサキ	-	-	-	39
41	ナラ	-	-	-	12
42	ワカヤマ	-	-	-	3
43	ワカヤマシ	-	-	-	20
44	シマネ	-	-	-	29
45	ヒロシマ	-	-	-	54
46	ヒロシマシ	-	-	-	33
47	ヤマグチ	-	-	-	16
48	トクシマ	-	-	-	4
49	カガワ	-	-	-	47
50	エヒメ	-	-	-	17
51	コウチ	-	-	3	5
52	フクオカ	-	-	-	22
53	ヤヤキュウシュウ	-	-	-	1
54	サガ	-	-	-	3
55	ナガサキ	-	-	-	6
56	クマモト	-	-	-	15
57	オオイタ	-	-	-	23
58	ミヤザキ	-	-	-	13
59	カゴシマ	-	-	-	1
****	TOTAL	7	4	20	2078

表5　チフス菌・パラチフス菌のファージ型別結果（全国）

（昭和５５年８月検査分）

分離年月	所轄保健所（患者住所）	ファージ型	例数
昭和５５年６月	京都・右京	E 1	1
7月	千葉・松戸	A degraded	1
〃	東京・渋谷	E 1	1
〃	神奈川・川崎中央	46	1
〃	三重・津	A degraded	2
〃	大阪市・旭	D 1	1
〃	奈良・内吉野	E 1	1
〃	島根・出雲	A degraded	2
〃	香川・琴平	D 2	2
〃	熊本・熊本	E 1	2
8月	東京・立川	G 1	1
〃	東京・東久留米	G 1	1
〃	神奈川・鎌倉	A degraded	1 ＊
〃	大阪市・天王寺	型別不能	1
〃	熊本・熊本	型別不能	1
6月	千葉市・中央	パラA型別不能	1
7月	横浜市・港北	〃 型別不能	1 ＊
8月	茨城・水戸	〃 1	1
〃	石川・松任	〃 2	2
〃	広島市・中	〃 4	1
6月	京都市	パラB 1	1
7月	神奈川・川崎市	〃 1	6
〃	福井・福井	〃 1	1
〃	愛媛・伊予	〃 1	1
〃	〃	〃 36	1
8月	東京・芝	〃 Tauntan	2（1＊）
〃	愛媛・津島	〃 36	1

＊ 海外旅行者

印刷物規格表第２類
印刷番号 55−336

図書室
受
5.12.3
都立衛研

東京都微生物検査情報

東京都立衛生研究所

第 1 巻第 10 号
（55 年 10 月分月報）
55 年 11 月 29 日 発行

話　題

クロラムフェニコール耐性チフス菌

１９７２年から１９７３年にかけてメキシコでクロラムフェニコール耐性チフス菌による腸チフスの大流行が起って以来、治療医学上でも公衆衛生上でも、この問題は世界的に注目の的になっている。クロラムフェニコールは従来腸チフスの治療には唯一の最も信頼の置ける抗生物質であっただけに、問題は深刻である。メキシコでは、この薬剤が奏効しないことも手伝って、流行は拡大・遷延し、患者数は総計約10万人にも及んだ。そして、致命率も高く、事態は抗生剤出現以前の時代に逆戻りしたかの観があった。また、同じ頃アジアではベトナムでこの種の耐性チフス菌の出現が報告され、問題は対岸の火事ではすまされなくなった。

都立衛生研究所ではこの事態を重視し、国立予防衛生研究所ならびに各国の研究機関と協力して、東南アジア地域における耐性チフス菌分布状況を明らかにする調査を始めた。この仕事は、ちょうどその頃開始された東南アジア医療情報センター活動の一環として、各国の感染症事情を互に交換しようとするもので、現在も継続されている。過去数年間にえられた成績を一括すると表の通りである。

タイ国で特にこの種の菌の分離頻度が高く、年毎に多少の動きはあるが、分離菌株の約１／３がクロラムフェニコールに耐性である。そのうちの一部はアンピシリンにも同時に耐性であることもわかった。

わが国では、１９７６年に２株の耐性菌が検出されているが、いずれも治療中に耐性を獲得したと考えられる回復期分離株であって、急性期患者の血液から耐性菌が検出された例はない。幸に、事態はそれほど深刻化していないといえる。しかし、海外から持ち込まれる腸チフス罹患事例は年毎に増加する傾向が見られる折から、この種の菌による国内での流行も早晩さけられないところかも知れない。継続した監視体制が必要であろう。

なお、クロラムフェニコール耐性菌による感染事例の治療にはトリメトプリムとサルファメトキサゾールの合剤に効果が期待される。

東南アジア諸国におけるクロラムフェニコール耐性チフス菌の出現頻度

国／年次	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	日本
1976	—	—	—	0／87	72／198	2／365
1977	—	—	0／6	0／170	68／182	0／319
1978	1／62	1／281	0／11	0／128	57／142	0／380
1979	3／513	3／353	0／41	1／118	47／194	0／431
1980 (1～6月)	—	1／282	—	0／85	9／87	0／188
合計	4／575 (0.70%)	5／916 (0.55%)	0／58	1／588 (0.17%)	253／803 (32%)	2／1683 (0.12%)

回覧						
月／日	／	／	／	／	／	／

表1　検査機関別検査材料取扱い件数

検査機関名	検査材料取扱い件数					病	
	ヒト(※)	動物	食品	環境	計(※)	コレラ菌	
						O－1	O－1以外
千代田区麹町保健所	81				81		
中央区中央保健所	1.100				1,100		
港区保健衛生課検査係	2,792				2,792		
新宿区四谷保健所	1,822				1,822		
文京区小石川保健所	1				1		
台東区下谷保健所	59				59		
墨田区向島保健所	37				37		
江東区城東保健所	48				48		
〃　深川保健所	1,237				1,237		
品川区荏原保健所	1,445				1,445		
目黒区目黒保健所	192				192		
大田区衛生検査所	734				734		
世田谷区世田谷保健所	297				297		
渋谷区渋谷保健所	1,342				1,342		
中野区中野保健所	903				903		
杉並区杉並西保健所	2,264				2,264		
豊島区長崎保健所	360				360		
北区滝野川保健所	98				98		
荒川区荒川保健所	303				303		
板橋区検査センター	1,763				1,763		
練馬区練馬保健所	1,726				1,726		
石神井保健所	279				279		
足立区足立保健所	170				170		
千住保健所	92				92		
葛飾区葛飾保健所	196(　1)				196(　1)		
江戸川区江戸川保健所	2,411				2,411		
小計	21,752(　1)				21,752(　1)		
東京都三鷹保健所	219				219		
八王子保健所	245				245		
東村山保健所	365				365		
小計	829				829		
衛生研究所本所	798(171)		84	178	1,060(171)		
多摩支所	593(　1)				593(　1)		
小計	1,391(172)		84	178	1,653(172)		
合計	23,972(173)		84	178	24,234(173)		

※海外旅行者再掲

及び病原菌検出状況

55年10月分

原菌検出状況									備考
赤痢菌					サルモネラ				
A	B	C	D	計	チフス菌	パラチフスA菌	パラチフスB菌	その他のサルモネラ	
								3	C_1 1 D_1 2
								1	B 1
								1	C_2 1
								1	B 1
					1			2	C_1 1 E_1 1
								3	C_2 2 E_1 1
								1	C_2 1
								1	C_1 1
								1	D_1 1
								1	C_2 1
					1			15	
					1				
					1				
			1 (1)	1 (1)	3			63 (19)	別表参照
			1 (1)	1 (1)	3			63 (19)	
			1 (1)	1 (1)	5			78 (19)	

表 2　由来別病原菌検出状況（衛生研究所分）

1. 検査材料取扱い件数（表 1 の再掲）

55年10月分

種　別	ヒ　ト（✱）	動　物	食　品	環　境	計（✱）
件　数	1,391 (172)		84	178	1,653 (172)

2. 病原菌検出状況

菌種名	由来別分離菌株数					備考
	ヒト（✱）	動物	食品	環境	計（✱）	
コレラ菌（O1）						
〃（O1以外）						
赤痢菌（A群）						
〃（B群）						
〃（C群）						
〃（D群）	1 (1)				1 (1)	
チフス菌	1			2	3	
パラチフス A 菌						
パラチフス B 菌						
その他のサルモネラ	45 (19)		2	16	63 (19)	菌群別内訳 B 9 (3) C_1 39 (4) C_2 6 (3) E_1 5 (5) E_4 1 (1) G 1 (1) その他 2 (2)
大腸菌	14 (1)				14 (1)	
エルシニア						
腸炎ビブリオ	17 (14)				17 (14)	
カンピロバクター						
ブドウ球菌	33				33	
A型ウエルシュ菌	161				161	
ボツリヌス菌(E型)						
〃（その他）						
セレウス菌						
淋菌						
髄膜炎菌						
連鎖球菌（A群）	6				6	
〃（B群）						
〃（その他）						
〃（不明）						
ジフテリア菌						
百日咳菌						
レプトスピラ						

✱ 海外旅行者分再掲

コレラ菌〜その他のサルモネラ：表 1 の再掲

表 3　由来別病原菌検出状況（全国集計）

1.検査材料取扱い件数

55年　9月分

種　別	ヒト（※）	動　物	食　品	環　境	計（※）
件　数	147,886 (718)	327	2,626	2,742	153,581(718)

2.　病原菌検出状況

菌種名	由来別分離菌株数					備考
	ヒト（※）	動物	食品	環境	計（※）	
コレラ菌（O1）	9 (3)				9 (3)	
〃　(O1以外)	14 (12)		36	161	211 (12)	
赤痢菌（A群）						
〃　(B群)	11 (6)				11 (6)	
〃　(C群)						
〃　(D群)	20 (10)				20 (10)	
チフス菌	35 (1)			7	42 (1)	
パラチフスA菌	3				3	
パラチフスB菌	4			6	10	
その他のサルモネラ	813 (170)	19	30	244	1,106 (170)	菌群別内訳 B 398 (54) C_1 288 (34) C_2 192 (22) D_1 42 (5) D_2 1 E_1 65 (27) E_2 1 E_4 35 (17) G 29 K 26 (8) その他 10 (3) 不詳 19
大腸菌	84 (13)				84 (13)	
エルシニア						
腸炎ビブリオ	883 (50)				883 (50)	
カンピロバクター	183 (2)				183 (2)	
ブドウ球菌	614 (4)				614 (4)	
A型ウエルシュ菌	30				30	
ボツリヌス菌(E型)						
〃　(その他)						
セレウス菌	14				14	
淋菌	6				6	
髄膜炎菌						
連鎖球菌（A群）	83				83	
〃　(B群)	8				8	
〃　(その他)	12				12	
〃　(不明)	3				3	
ジフテリア菌						
百日咳菌	9				9	
レプトスピラ						

※海外旅行者分再掲

表 4　ヒト由来検出病原菌の全国衛研別集計（55 年 9 月分）

(1)		ｺﾚﾗ O1	ｺﾚﾗ EX	ｼｹﾞﾗ B	ｼｹﾞﾗ D	ﾁﾌｽ	ﾊﾟﾗﾁﾌｽ A	ﾊﾟﾗﾁﾌｽ B	ｻﾙﾓﾈﾗ B	ｻﾙﾓﾈﾗ C1	ｻﾙﾓﾈﾗ C2
1	ｻﾂﾎﾟﾛ	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
2	ﾊｺﾀﾞﾃ	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-
3	ｱｵﾓﾘ	-	-	-	-	-	-	-	11	-	1
4	ｲﾜﾃ	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-
5	ﾐﾔｷﾞ	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
6	ｾﾝﾀﾞｲ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	ｱｷﾀ	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-
8	ﾔﾏｶﾞﾀ	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
9	ﾌｸｼﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	ｲﾊﾞﾗｷﾞ	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
11	ﾄﾁｷﾞ	-	-	-	-	1	-	-	1	1	3
12	ｸﾞﾝﾏ	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
13	ｻｲﾀﾏ	-	4	-	1	1	-	-	16	19	5
14	ﾁﾊﾞ	1	1	-	1	-	-	-	11	7	3
15	ﾄｳｷｮｳﾄ	6	3	1	5	-	-	-	77	34	12
16	ｶﾅｶﾞﾜ	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
17	ﾖｺﾊﾏ	1	-	-	-	-	-	-	3	3	-
18	ｶﾌｳｷ	-	-	-	-	-	-	1	25	3	7
19	ﾖｺｽｶ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	ﾆｲｶﾞﾀ	-	-	-	-	-	-	-	2	4	2
21	ﾆｲｶﾞﾀﾝ	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1
22	ﾄﾔﾏ	-	1	-	-	-	-	-	4	2	-
23	ｲｼｶﾜ	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-
24	ﾌｸｲ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25	ﾅｶﾞﾉ	1	-	1	-	-	-	-	1	-	1
26	ｷﾞﾌ	-	-	-	4	-	-	-	7	5	3
27	ｻﾞﾌﾝ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28	ｼｽﾞｵｶ	-	-	-	-	-	-	-	10	11	3
29	ｱｲﾁ	-	-	-	2	-	-	-	2	7	3
30	ﾅｺﾞﾔ	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-
31	ﾐｴ	-	-	1	-	2	-	1	1	1	-
32	ｼｶﾞ	-	-	1	-	-	-	-	3	-	1
33	ｷｮｳﾄ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
34	ｷｮｳﾄｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
35	ｵｵｻｶ	-	5	5	4	1	1	-	41	29	92
36	ｵｵｻｶｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
37	ｻｶｲ	-	-	-	1	-	-	-	3	4	4
38	ﾋｮｳｺﾞ	-	-	1	-	2	-	-	2	1	-
39	ｺｳﾍﾞ	-	-	-	-	1	-	-	2	2	2
40	ﾋﾒｼﾞ	-	-	-	-	12	-	-	1	-	-
41	ｱﾏｶﾞｻｷ	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1
42	ﾅﾗ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
43	ﾜｶﾔﾏｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
44	ﾄｯﾄﾘ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
45	ｼﾏﾈ	-	-	-	-	-	-	-	5	1	3
46	ｵｶﾔﾏ	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-
47	ﾋﾛｼﾏ	-	-	-	-	-	1	-	30	18	9
48	ﾋﾛｼﾏｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
49	ﾔｸﾞﾁ	-	-	-	-	-	-	-	14	6	1
50	ﾄｸｼﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
51	ｶｶﾞﾜ	-	-	-	-	-	-	-	6	2	2
52	ｴﾋﾒ	-	-	1	1	-	-	1	2	2	1
53	ｺｳﾁ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
54	ﾌｸｵｶｼ	-	-	-	-	-	-	-	2	1	3
55	ｻｶﾞ	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
56	ﾅｶﾞｻｷ	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
57	ｵｵｲﾀ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
58	ﾐﾔｻﾞｷ	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-
59	ｶｺﾞｼﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-
****	TOTAL	9	14	11	20	35	3	4	299	184	165

(2)		ｻﾙﾓﾈﾗ D1	ｻﾙﾓﾈﾗ E1	ｻﾙﾓﾈﾗ E2	ｻﾙﾓﾈﾗ E4	ｻﾙﾓﾈﾗ G	ｻﾙﾓﾈﾗ K	ｻﾙﾓﾈﾗ EX	ｻﾙﾓﾈﾗ ND	ﾃﾞｨﾁｮｳ	ﾁｮｳｴﾝ ﾋﾞﾌﾞﾘｵ
1	ｻﾂﾎﾟﾛ	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-
2	ﾊｺﾀﾞﾃ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	ｱｵﾓﾘ	-	-	-	-	-	-	-	-	3	5
4	ｲﾜﾃ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	ﾐﾔｷﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
6	ｾﾝﾀﾞｲ	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
7	ｱｷﾀ	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
8	ﾔﾏｶﾞﾀ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	ﾌｸｼﾏ	3	-	-	1	-	-	-	-	2	-
10	ｲﾊﾞﾗｷﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13
11	ﾄﾁｷﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26
12	ｸﾞﾝﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30
13	ｻｲﾀﾏ	4	7	-	1	-	2	-	-	5	28
14	ﾁﾊﾞ	5	-	1	1	1	1	-	-	-	8
15	ﾄｳｷｮｳﾄ	4	8	-	3	-	1	2	-	8	187
16	ｶﾅｶﾞﾜ	-	-	-	-	-	-	-	-	22	20
17	ﾖｺﾊﾏ	-	-	-	-	-	-	1	-	1	20
18	ｶﾌｳｷ	2	1	-	-	-	-	-	-	7	80
19	ﾖｺｽｶ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
20	ﾆｲｶﾞﾀ	1	-	-	1	-	-	-	-	-	12
21	ﾆｲｶﾞﾀﾝ	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-
22	ﾄﾔﾏ	1	-	-	-	1	-	-	-	2	67
23	ｲｼｶﾜ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22
24	ﾌｸｲ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25	ﾅｶﾞﾉ	-	-	-	-	-	-	-	-	10	8
26	ｷﾞﾌ	-	3	-	-	-	-	-	-	-	33
27	ｻﾞﾌﾝ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
28	ｼｽﾞｵｶ	-	1	-	-	-	-	1	-	-	77
29	ｱｲﾁ	1	1	-	-	-	-	-	-	8	46
30	ﾅｺﾞﾔ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41
31	ﾐｴ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
32	ｼｶﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
33	ｷｮｳﾄ	-	-	-	-	-	-	-	-	5	8
34	ｷｮｳﾄｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
35	ｵｵｻｶ	5	23	-	14	-	14	2	-	-	33
36	ｵｵｻｶｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
37	ｻｶｲ	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
38	ﾋｮｳｺﾞ	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
39	ｺｳﾍﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	5	2
40	ﾋﾒｼﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
41	ｱﾏｶﾞｻｷ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
42	ﾅﾗ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
43	ﾜｶﾔﾏｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
44	ﾄｯﾄﾘ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
45	ｼﾏﾈ	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
46	ｵｶﾔﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
47	ﾋﾛｼﾏ	-	-	-	-	-	-	1	-	1	3
48	ﾋﾛｼﾏｼ	-	-	-	1	-	-	-	-	-	14
49	ﾔｸﾞﾁ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
50	ﾄｸｼﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
51	ｶｶﾞﾜ	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-
52	ｴﾋﾒ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
53	ｺｳﾁ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
54	ﾌｸｵｶｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20
55	ｻｶﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
56	ﾅｶﾞｻｷ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
57	ｵｵｲﾀ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
58	ﾐﾔｻﾞｷ	-	-	-	-	16	1	-	-	-	2
59	ｶｺﾞｼﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
****	TOTAL	29	47	1	29	18	21	7	13	84	883

(3)

		ｷｬﾝﾋﾟﾛ JEJUNI	ｽﾀﾋﾛ AUREUS	ｳｴﾙｼｭ	ｾﾚｳｽ	ﾘﾝｷﾝ	ｽﾄﾚﾌﾟﾄ A	ｽﾄﾚﾌﾟﾄ B	ｽﾄﾚﾌﾟﾄ EX	ｽﾄﾚﾌﾟﾄ ND	ﾋｬｸﾆﾁｾ
1	ｻﾂﾎﾟﾛ	-	7	6	-	-	-	-	-	-	-
2	ﾊｺﾀﾞﾃ	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
3	ｱｵﾓﾘ	7	-	2	-	-	-	-	-	-	-
4	ｲﾜﾃ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	ﾐﾔｷﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	ｾﾝﾀﾞｲ	-	18	-	-	-	1	-	-	-	-
7	ｱｷﾀ	-	1	1	-	-	5	-	-	3	-
8	ﾔﾏｶﾞﾀ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	ﾌｸｼﾏ	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
10	ｲﾊﾞﾗｷﾞ	-	37	-	-	-	-	-	-	-	-
11	ﾄﾁｷﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
12	ｸﾞﾝﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
13	ｻｲﾀﾏ	2	-	-	-	4	15	3	2	-	-
14	ﾁﾊﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	ﾄｳｷｮｳ	-	250	-	3	-	7	-	-	-	-
16	ｶｶﾞﾜ	1	3	-	-	2	26	3	5	-	-
17	ﾖｺﾊﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	ｶﾜｻｷ	11	-	-	-	-	-	-	-	-	2
19	ﾖｺｽｶ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	ﾆｲｶﾞﾀ	116	7	-	-	-	-	-	-	-	-
21	ﾆｲｶﾞﾀｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
22	ﾄﾔﾏ	-	-	2	-	-	13	-	2	-	-
23	ｲｼｶﾜ	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
24	ﾌｸｲ	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
25	ﾅｶﾞﾉ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
26	ｷﾞﾌ	-	42	-	-	-	-	-	-	-	-
27	ｷﾞﾌｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28	ｼｽﾞｵｶ	-	57	-	-	-	-	-	-	-	-
29	ｱｲﾁ	-	59	-	-	-	-	-	-	-	-
30	ﾅｺﾞﾔ	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
31	ｴｴ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
32	ｼｶﾞ	-	-	-	-	-	10	1	1	-	-
33	ｷｮｳﾄ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
34	ｷｮｳﾄｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
35	ｵｵｻｶ	-	4	3	5	-	1	1	2	-	-
36	ｵｵｻｶｼ	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-
37	ｻｶｲ	1	17	-	-	-	-	-	-	-	-
38	ﾋｮｳｺﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
39	ｺｳﾍﾞ	3	-	-	-	-	-	-	-	-	2
40	ﾋﾒｼﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
41	ｱﾏｶﾞｻｷ	11	36	-	-	-	2	-	-	-	-
42	ﾅﾗ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
43	ﾜｶﾔﾏｼ	-	19	-	3	-	-	-	-	-	-
44	ﾄｯﾄﾘ	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
45	ｼﾏﾈ	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
46	ｵｶﾔﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
47	ﾋﾛｼﾏ	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
48	ﾋﾛｼﾏｼ	-	11	6	-	-	-	-	-	-	-
49	ﾔﾏｸﾞﾁ	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
50	ﾄｸｼﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
51	ｶｶﾞﾜ	20	5	-	-	-	-	-	-	-	-
52	ｴﾋﾒ	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
53	ｺｳﾁ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
54	ﾌｸｵｶｼ	-	15	10	3	-	-	-	-	-	-
55	ｻｶﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
56	ﾅｶﾞｻｷ	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
57	ｵｵｲﾀ	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
58	ﾐﾔｻﾞｷ	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
59	ｶｺﾞｼﾏ	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
****	TOTAL	183	614	30	14	6	83	8	12	3	9

(4)

		ｿﾉﾀ
1	ｻﾂﾎﾟﾛ	28
2	ﾊｺﾀﾞﾃ	4
3	ｱｵﾓﾘ	30
4	ｲﾜﾃ	4
5	ﾐﾔｷﾞ	9
6	ｾﾝﾀﾞｲ	21
7	ｱｷﾀ	16
8	ﾔﾏｶﾞﾀ	2
9	ﾌｸｼﾏ	9
10	ｲﾊﾞﾗｷﾞ	53
11	ﾄﾁｷﾞ	35
12	ｸﾞﾝﾏ	34
13	ｻｲﾀﾏ	119
14	ﾁﾊﾞ	41
15	ﾄｳｷｮｳ	611
16	ｶｶﾞﾜ	95
17	ﾖｺﾊﾏ	29
18	ｶﾜｻｷ	146
19	ﾖｺｽｶ	2
20	ﾆｲｶﾞﾀ	145
21	ﾆｲｶﾞﾀｼ	11
22	ﾄﾔﾏ	95
23	ｲｼｶﾜ	26
24	ﾌｸｲ	3
25	ﾅｶﾞﾉ	24
26	ｷﾞﾌ	97
27	ｷﾞﾌｼ	2
28	ｼｽﾞｵｶ	160
29	ｱｲﾁ	129
30	ﾅｺﾞﾔ	44
31	ｴｴ	8
32	ｼｶﾞ	20
33	ｷｮｳﾄ	13
34	ｷｮｳﾄｼ	5
35	ｵｵｻｶ	285
36	ｵｵｻｶｼ	27
37	ｻｶｲ	33
38	ﾋｮｳｺﾞ	9
39	ｺｳﾍﾞ	19
40	ﾋﾒｼﾞ	13
41	ｱﾏｶﾞｻｷ	52
42	ﾅﾗ	5
43	ﾜｶﾔﾏｼ	22
44	ﾄｯﾄﾘ	15
45	ｼﾏﾈ	12
46	ｵｶﾔﾏ	3
47	ﾋﾛｼﾏ	64
48	ﾋﾛｼﾏｼ	32
49	ﾔﾏｸﾞﾁ	27
50	ﾄｸｼﾏ	10
51	ｶｶﾞﾜ	38
52	ｴﾋﾒ	11
53	ｺｳﾁ	2
54	ﾌｸｵｶｼ	54
55	ｻｶﾞ	2
56	ﾅｶﾞｻｷ	14
57	ｵｵｲﾀ	2
58	ﾐﾔｻﾞｷ	24
59	ｶｺﾞｼﾏ	15
****	TOTAL	2860

表5　チフス菌・パラチフス菌のファージ型別結果（全国）

（55年　9月検査分）

分離年月	所轄保健所（患者住所）	ファージ型	例数
昭55年8月	宮城・仙台市	E1	2
〃	〃・仙台市南	D2	1
〃	東京・玉川	A degraded	1※
〃	神奈川・横須賀	A degraded	1
〃	三重・四日市	A degraded	1
〃	兵庫・尼崎北	E1	1
〃	〃・姫路市中央	39	1
〃	奈良・奈良	E1	1
〃	徳島・鴨島	M1	2
〃	高知・高知市中央	A degraded	1
〃	福岡・福岡市東	M1	1
〃	佐賀・神崎	M1	1
9月	岩手・宮古	E1	4
〃	石川・金沢市泉野	A degraded	1
〃	三重・桑名	A degraded	1
〃	大阪・堺市宿院	M1	1
〃	兵庫・神戸市灘	M1	1
8月	石川・松任	パラA　2	1
〃	東京・渋谷	〃　型別不能	1
〃	熊本・人吉	〃　6	1
9月	大阪市・天王寺	〃　1	1
6月	静岡・静岡市南	パラB　3a	1
7月	〃・静岡市中央	〃　3a	1
8月	東京・牛込	〃　1	1
〃	神奈川・川崎市多摩	〃　1	2
〃	〃・川崎市幸	〃　1	2
〃	〃・川崎市川崎	〃　1	1
〃	東京・東久留米	〃　Dundee	1
不明	兵庫・和田山	〃　1	1

※海外旅行者

印刷物規格表第2類
印刷番号　55−336

図書室
受入
55.12.2
東京都衛生研究所

東京都微生物検査情報

東京都立衛生研究所

第 1 巻第 11 号
(55 年 11月分月報)
55年12月26日発行

話　題

最近の赤痢事情

１９６０年代の中頃から、わが国の赤痢届出患者数は急激に減少し、今や罹患率は人口10万対1.0を下廻るようになった。しかし、その内容を詳細に検討してみると、二・三の興味深い現象に気付く。残念ながら、検査室由来情報まで組み込んだこの種の検討材料は全国的には集大成できていないので、以下感染性腸炎研究会が大都市の伝染病院を中心に集められた調査成績を借用して、昨今の赤痢事情の問題点を指摘してみる。

第１の問題点は診断の精度についてである。１９７０年から１９７９年までの間に赤痢として届出・収容された患者からの病原体分離状況をみると、赤痢菌検出例は１０,８８８例中1,７８２例（１６％）にすぎない。しかも赤痢菌以外の病原菌によると考えられた例が2,４１６例（２２％）にものぼる。それらのうちサルモネラ分離例が最も高頻度で1,２６０例（１２％）、次いで腸炎ビブリオ６９２例（6.4％）、病原大腸菌（血清型による）４１３例（3.8％）、それ以外の菌５１例（0.４７％）の順であった。収容以前の抗生剤投与が原因菌検出を困難にしたかも知れないことを勘案しても、赤痢菌の検出率は低い。腸管感染症の臨床診断がいかに困難であるかを示す数字である。

第２の問題として海外からの持ち込み事例の増加傾向を指摘することができる。上記研究会の調査資料によれば、海外で罹患したと考えられる事例の数は、１９７４年２６例、７５年２８例、76年４２例、７７年８３例、７８年１３７例、７９年１８２例と、明らかな増加傾向を示している。全国的に調査すれば、この数字は更に上回るはずである。海外罹患例を中心に国内で流行にまで発展した場合もいくつか報告されている。

輸入事例の増加は、菌型分布の推移からもうかがうことができる。わが国では赤痢の発生数が急激に減少しはじめた１９６０年代中頃を境に、以前最も優勢であった S.flexneri が次第に減少し、相対的に S.sonneiの頻度が増し、分離菌の約８０％を S.sonnei が占める時代が約１０年間続いた。しかし、数年前からこの関係がくずれ始め、両者の占める割合がほぼ同じになった。その理由の一つとして、前記の輸入事例の増加が考えられる。これに加えて、近年わが国には定着していないと考えられていた。 dysenteriae や S. boidii にも時として遭遇するようになった。それらの大部分は海外罹患事例であるが、時にはそれからの二次感染事例であることもある。耐性菌も多い。

比較的まれになってきたとは言うものの、まだわが国の衛生環境は時に赤痢の流行を許す程度である。上記の問題点を心に留めながら、今後とも赤痢対策は維持されなくてはならないと考える。

回　覧						
月／日	／	／	／	／	／	／

表1　検査機関別検査材料取扱い件数

検査機関名	検査材料取扱い件数					コレラ菌	
	ヒト(*)	動物	食品	環境	計(*)	O－1	O－1以外
千代田区麹町保健所	23				23		
中央区中央保健所	691				691		
港区保健衛生課検査係	3,436				3,436		
新宿区四谷保健所	2,217				2,217		
文京区小石川保健所	1				1		
台東区下谷保健所	48				48		
墨田区向島保健所	140				140		
江東区城東保健所	18				18		
〃　深川保健所	31				31		
品川区荏原保健所	706				706		
目黒区目黒保健所	128				128		
大田区衛生検査所	361				361		
世田谷区世田谷保健所	279				279		
渋谷区渋谷保健所	1,348				1,348		
中野区中野保健所	756				756		
杉並区杉並西保健所	1,398				1,398		
豊島区長崎保健所	130				130		
北区滝野川保健所	139				139		
荒川区荒川保健所	304				304		
板橋区検査センター	1,781				1,781		
練馬区練馬保健所	1,056				1,056		
〃　石神井保健所	80				80		
足立区足立保健所	15				15		
〃　千住保健所	180				180		
葛飾区葛飾保健所	250 (1)				250 (1)		
江戸川区江戸川保健所	1,624				1,624		
小計	17,140 (1)				17,140 (1)		
東京都三鷹保健所	201				201		
八王子保健所	70				70		
東村山保健所	160				160		
小計	431				431		
衛生研究所　本所	1,039 (128)	30	114	70	1,253 (128)	1 (1)	4 (1)
多摩支所	371 (1)				371 (1)		
小計	1,410 (129)	30	114	70	1,624 (129)	1 (1)	4 (1)
合計	18,981 (130)	30	114	70	19,195 (130)	1 (1)	4 (1)

＊海外旅行者分再掲

及び病原菌検出状況

55年11月分

原菌検出状況									備考
赤痢菌					サルモネラ				
A	B	C	D	計	チフス菌	パラチフスA菌	パラチフスB菌	その他のサルモネラ	
								3	B 3
								1	B 1
								2	C_1 2
								1	D_1 1
								1	D_1 1
								2	C_1 1 C_2 1
								2	D_1 2
								12	
								1	C_1 1
								1	
			1 (1)	1 (1)				20 (18)	別表参照
							1	3 (1)	
			1 (1)	1 (1)			1	23 (19)	
			1 (1)	1 (1)			1	36 (19)	

表 2　由来別病原菌検出状況（衛生研究所分）

55年11月分

1. 検査材料取扱い件数（表1の再掲）

種別	ヒト (*)	動物	食品	環境	計 (*)
件数	1,410 (129)	30	114	70	1,624 (129)

2. 病原菌検出状況

菌種名	由来別分離菌株数					備考
	ヒト (*)	動物	食品	環境	計 (*)	
コレラ菌（O1）	1（1）				1（1）	
〃（O1以外）	1（1）			3	4（1）	
赤痢菌（A群）						
〃（B群）						
〃（C群）						
〃（D群）	1（1）				1（1）	
チフス菌						
パラチフス A菌						
パラチフス B菌	1				1	
その他のサルモネラ	23（19）				23（19）	→菌群別内訳
大腸菌	15（10）				15（10）	B 9（9） C_1 7（4） D_1 2（1） E_1 4（4） E_4 1（1）
エルシニア						
腸炎ビブリオ	5（5）				5（5）	
カンピロバクター	7（3）				7（3）	
ブドウ球菌	13				13	
A型ウエルシュ菌	172				172	
ボツリヌス菌（E型）						
〃（その他）						
セレウス菌						
淋菌						
髄膜炎菌						
連鎖球菌（A群）	17				17	
〃（B群）						
〃（その他）						
〃（不明）						
ジフテリア菌						
百日咳菌						
レプトスピラ						

＊ 海外旅行者分再掲

コレラ菌～その他サルモネラ：表1の再掲

表3　由来別病原菌検出状況（全国集計）

55年10月分

1. 検査材料取扱い件数

種別	ヒト (*)	動物	食品	環境	計 (*)
件数	75,582 (441)	136	1,076	1,671	78,465 (441)

2. 病原菌検出状況

菌種名	由来別分離菌株数					備考
	ヒト (*)	動物	食品	環境	計 (*)	
コレラ菌（O1）	3 (3)				3 (3)	
（O1以外）	6 (6)		2	77	85 (6)	
赤痢菌（A群）						
〃　（B群）	9 (4)				9 (4)	
〃　（C群）						
〃　（D群）	9 (7)				9 (7)	
チフス菌	42			23	65	
パラチフス A菌						
パラチフス B菌	2			3	5	
その他のサルモネラ	669 (40)	29	16	231	945 (40)	→菌群別内訳
大腸菌	42 (14)				42 (14)	B　240(9)
エ	3				3	C_1　196(11)
腸炎ビブリオ	122 (24)				122 (24)	C_2　70(3)
カンピロバクター	71 (2)				71 (2)	D_1　331(1)
ブドウ球菌	272 (7)				272 (7)	D_2　2
A型ウエルシュ菌	178				178	E_1　41(9)
ボツリヌス菌(E型)						E_2　5
〃（その他）						E_4　16(3)
セレウス菌	4				4	G　10(2)
淋菌	19				19	K　5
髄膜炎菌						その他　12(2)
連鎖球菌(A群)	325				325	不明　17
〃　(B群)	14				14	
〃　(その他)	25				25	
〃　(不明)	6				6	
ジフテリア菌						
百日咳菌	6				6	
レプトスピラ						

＊ 海外旅行者分再掲

表 4　ヒト由来検出病原菌の全国衛研別集計（55年10月分）

(1)		ｺﾚﾗ O1	ｺﾚﾗ EX	ｼｹﾞﾗ B	ｼｹﾞﾗ D	ﾁﾌｽ	ﾊﾟﾗﾁﾌｽ A	ﾊﾟﾗﾁﾌｽ B	ｻﾙﾓﾈﾗ B	ｻﾙﾓﾈﾗ C1	ｻﾙﾓﾈﾗ C2
1	ｻﾂﾎﾟﾛ	-	1	-	-	-	-	-	2	5	-
2	ｱｵﾓﾘ	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
3	ｲﾜﾃ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	ﾐﾔｷﾞ	-	-	-	-	1	-	-	2	2	-
5	ｾﾝﾀﾞｲ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	ｱｷﾀ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	ﾔﾏｶﾞﾀ	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
8	ﾌｸｼﾏ	3	4	-	-	-	-	-	-	2	-
9	ｲﾊﾞﾗｷﾞ	-	-	-	-	1	-	-	-	2	1
10	ﾄﾁｷﾞ	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
11	ｸﾞﾝﾏ	-	-	1	-	-	-	-	4	6	8
12	ｻｲﾀﾏ	-	-	1	-	2	-	-	22	14	5
13	ﾁﾊﾞ	-	-	-	-	1	-	-	12	3	1
14	ﾄｳｷｮｳ	-	-	-	1	3	-	-	11	25	10
15	ｶﾅｶﾞﾜ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	ﾖｺﾊﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-
17	ｶﾅｻﾜ	-	1	-	-	-	-	-	8	4	1
18	ﾖｺｽｶ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	ﾆｲｶﾞﾀ	-	-	-	-	-	-	-	3	3	2
20	ﾆｲｶﾞﾀｼ	-	-	-	6	2	-	-	-	3	-
21	ﾄﾔﾏ	-	-	-	-	-	-	-	1	9	-
22	ﾌｸｲ	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-
23	ﾌｶﾞﾉ	-	-	-	-	-	-	-	4	7	-
24	ｷﾞﾌ	-	-	-	-	2	-	-	4	2	5
25	ｷﾞﾌｼ	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
26	ｼｽﾞｵｶ	-	-	-	-	-	-	-	2	3	1
27	ｱｲﾁ	-	-	3	-	-	-	1	7	4	1
28	ｱｺﾞﾔ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
29	ｴｴ	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1
30	ｼｶﾞ	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-
31	ｷｮｳﾄ	-	-	1	-	1	-	-	7	-	-
32	ｷｮｳﾄｼ	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
33	ｵｵｻｶ	-	-	1	-	-	1	-	2	5	6
34	ｻｶｲ	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3
35	ﾋｮｳｺﾞ	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
36	ｺｳﾍﾞ	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
37	ﾋﾒｼﾞ	-	-	-	-	19	-	-	-	-	-
38	ｱﾏｶﾞｻｷ	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
39	ﾅﾗ	-	-	-	-	2	-	1	-	-	1
40	ﾜｶﾔﾏｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
41	ﾄｯﾄﾘ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
42	ｼﾏﾈ	-	-	-	-	1	-	-	5	2	1
43	ｵｶﾔﾏ	-	-	-	-	-	-	-	1	-	10
44	ﾋﾛｼﾏ	-	-	-	-	1	-	-	12	5	1
45	ﾋﾛｼﾏｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
46	ﾔﾏｸﾞﾁ	-	-	-	-	-	-	1	1	4	1
47	ｶｶﾞﾜ	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-
48	ｴﾋﾒ	-	-	1	-	2	-	-	3	2	1
49	ｺｳﾁ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
50	ﾌｸｵｶ	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
51	ﾌｸｵｶｼ	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
52	ｷﾀｷｭｳｼｭｳ	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
53	ｻｶﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
54	ｸﾏﾓﾄ	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
55	ｵｵｲﾀ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
56	ｶｺﾞｼﾏ	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2
****	TOTAL	3	6	10	9	42	1	3	146	122	62

(2)		ｻﾙﾓﾈﾗ D1	ｻﾙﾓﾈﾗ E1	ｻﾙﾓﾈﾗ E2	ｻﾙﾓﾈﾗ E4	ｻﾙﾓﾈﾗ G	ｻﾙﾓﾈﾗ K	ｻﾙﾓﾈﾗ EX	ﾞｲﾁｮｳ	ｴﾙｼﾆｱ ENTERO	ﾁｮｳｴﾝ ﾋﾞﾌﾞﾘｵ
1	ｻﾂﾎﾟﾛ	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2
2	ｱｵﾓﾘ	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
3	ｲﾜﾃ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	ﾐﾔｷﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	ｾﾝﾀﾞｲ	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
6	ｱｷﾀ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	ﾔﾏｶﾞﾀ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
8	ﾌｸｼﾏ	300	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	ｲﾊﾞﾗｷﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
10	ﾄﾁｷﾞ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	ｸﾞﾝﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	ｻｲﾀﾏ	4	7	-	1	1	1	-	3	-	4
13	ﾁﾊﾞ	2	-	-	-	-	-	-	-	-	13
14	ﾄｳｷｮｳ	3	7	-	1	1	-	2	15	-	17
15	ｶﾅｶﾞﾜ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	ﾖｺﾊﾏ	1	1	-	2	-	-	-	-	-	-
17	ｶﾅｻﾜ	-	-	-	-	-	-	1	5	-	5
18	ﾖｺｽｶ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	ﾆｲｶﾞﾀ	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
20	ﾆｲｶﾞﾀｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	ﾄﾔﾏ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
22	ﾌｸｲ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
23	ﾌｶﾞﾉ	-	3	-	1	-	1	1	-	-	-
24	ｷﾞﾌ	-	-	-	-	-	-	-	6	-	2
25	ｷﾞﾌｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
26	ｼｽﾞｵｶ	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
27	ｱｲﾁ	1	1	-	-	-	-	1	-	-	13
28	ｱｺﾞﾔ	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
29	ｴｴ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30	ｼｶﾞ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
31	ｷｮｳﾄ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
32	ｷｮｳﾄｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
33	ｵｵｻｶ	1	1	1	-	-	1	-	1	-	-
34	ｻｶｲ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
35	ﾋｮｳｺﾞ	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
36	ｺｳﾍﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
37	ﾋﾒｼﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
38	ｱﾏｶﾞｻｷ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
39	ﾅﾗ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40	ﾜｶﾔﾏｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
41	ﾄｯﾄﾘ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
42	ｼﾏﾈ	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
43	ｵｶﾔﾏ	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
44	ﾋﾛｼﾏ	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
45	ﾋﾛｼﾏｼ	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
46	ﾔﾏｸﾞﾁ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	7
47	ｶｶﾞﾜ	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
48	ｴﾋﾒ	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
49	ｺｳﾁ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
50	ﾌｸｵｶ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25
51	ﾌｸｵｶｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38
52	ｷﾀｷｭｳｼｭｳ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
53	ｻｶﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
54	ｸﾏﾓﾄ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
55	ｵｵｲﾀ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
56	ｶｺﾞｼﾏ	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1
****	TOTAL	322	25	2	6	4	4	5	43	3	154

(3)		ｻﾅﾝﾋﾟﾛ JEJUNI	ｽﾀﾋﾛ AUREUS	ｳｴﾙｼｭ	ｾﾚｳｽ	ﾘﾝｷﾝ	ｽﾄﾚﾌﾟﾄ A	ｽﾄﾚﾌﾟﾄ B	ｽﾄﾚﾌﾟﾄ EX	ｽﾄﾚﾌﾟﾄ ND	ﾋｬｸﾆﾁｾ
1	ｻﾂﾎﾟﾛ	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
2	ｱｵﾓﾘ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	ｲｳﾁ	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	ﾐﾔｷﾞ	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
5	ｾﾝﾀﾞｲ	-	2	-	-	-	6	-	-	-	-
6	ｱｷﾀ	-	1	-	-	-	7	-	-	3	-
7	ﾔﾏｶﾞﾀ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	ﾌｸｼﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	ｲﾊﾞﾗｷﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	ﾄﾁｷﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
11	ｸﾞﾝﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	ｻｲﾀﾏ	1	-	-	-	-	56	3	2	-	-
13	ﾁﾊﾞ	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
14	ﾄｳｷｮｳ	-	33	161	-	-	6	-	-	-	-
15	ｶﾅｶﾞﾜ	6	1	-	-	12	54	1	1	-	-
16	ﾖｺﾊﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	ｶｸﾀｷ	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	ﾖｺｽｶ	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
19	ﾆｲｶﾞﾀ	3	24	-	-	-	-	-	-	-	4
20	ﾆｲｶﾞﾀｼ	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
21	ﾄﾄﾏ	-	-	-	-	-	96	3	11	-	-
22	ﾌｸｲ	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-
23	ﾅｶﾞﾉ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24	ｷﾞﾌ	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
25	ｷﾞﾌｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
26	ｼｿﾞｵｶ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27	ｱｲﾁ	-	29	-	-	-	-	-	-	-	-
28	ﾅｺﾞﾔ	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
29	ｴｴ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30	ｼｶﾞ	-	2	-	-	-	13	1	-	-	-
31	ｷｮｳﾄ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
32	ｷｮｳﾄｼ	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
33	ｵｵｻｶ	9	-	-	-	-	9	1	1	-	-
34	ｻｶｲ	-	19	1	-	-	-	-	-	-	-
35	ﾋｮｳｺﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
36	ｺｳﾍﾞ	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
37	ﾋﾒｼﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
38	ｱﾏｶﾞｻｷ	-	34	-	-	6	-	1	1	-	-
39	ﾅﾗ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40	ﾜｶﾔﾏｼ	-	10	-	3	-	-	-	-	-	-
41	ﾄｯﾄﾘ	-	23	-	-	-	-	-	-	-	-
42	ｼﾏﾈ	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
43	ｵｶﾔﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
44	ﾋﾛｼﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
45	ﾋﾛｼﾏｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
46	ﾔﾏｸﾞﾁ	37	18	-	-	-	-	-	-	-	-
47	ｶｶﾞﾜ	25	62	-	-	1	10	1	3	-	-
48	ｴﾋﾒ	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
49	ｺｳﾁ	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
50	ﾌｸｵｶ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
51	ﾌｸｵｶｼ	-	9	14	1	-	-	-	-	-	-
52	ｻｶﾁｭｳｼｭｳ	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
53	ｻｶﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
54	ｸﾏﾓﾄ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
55	ｵｵｲﾀ	-	-	-	-	-	63	4	7	3	-
56	ｶｺﾞｼﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
****	TOTAL	117	290	178	4	19	334	15	26	6	6

(4)		ｿﾉﾀ	
1	ｻﾂﾎﾟﾛ	1	17
2	ｱｵﾓﾘ	5	9
3	ｲｳﾁ	-	9
4	ﾐﾔｷﾞ	-	10
5	ｾﾝﾀﾞｲ	-	14
6	ｱｷﾀ	-	11
7	ﾔﾏｶﾞﾀ	1	8
8	ﾌｸｼﾏ	-	309
9	ｲﾊﾞﾗｷﾞ	-	5
10	ﾄﾁｷﾞ	-	4
11	ｸﾞﾝﾏ	-	19
12	ｻｲﾀﾏ	1	128
13	ﾁﾊﾞ	-	38
14	ﾄｳｷｮｳ	-	296
15	ｶﾅｶﾞﾜ	12	87
16	ﾖｺﾊﾏ	-	7
17	ｶｸﾀｷ	4	40
18	ﾖｺｽｶ	-	1
19	ﾆｲｶﾞﾀ	-	40
20	ﾆｲｶﾞﾀｼ	-	17
21	ﾄﾄﾏ	-	122
22	ﾌｸｲ	-	15
23	ﾅｶﾞﾉ	-	17
24	ｷﾞﾌ	-	23
25	ｷﾞﾌｼ	-	1
26	ｼｿﾞｵｶ	-	7
27	ｱｲﾁ	-	61
28	ﾅｺﾞﾔ	-	4
29	ｴｴ	-	4
30	ｼｶﾞ	-	20
31	ｷｮｳﾄ	-	9
32	ｷｮｳﾄｼ	-	5
33	ｵｵｻｶ	-	40
34	ｻｶｲ	-	24
35	ﾋｮｳｺﾞ	-	8
36	ｺｳﾍﾞ	-	6
37	ﾋﾒｼﾞ	-	19
38	ｱﾏｶﾞｻｷ	-	43
39	ﾅﾗ	-	4
40	ﾜｶﾔﾏｼ	-	13
41	ﾄｯﾄﾘ	-	23
42	ｼﾏﾈ	-	18
43	ｵｶﾔﾏ	-	12
44	ﾋﾛｼﾏ	-	20
45	ﾋﾛｼﾏｼ	-	1
46	ﾔﾏｸﾞﾁ	-	70
47	ｶｶﾞﾜ	-	111
48	ｴﾋﾒ	-	15
49	ｺｳﾁ	2	3
50	ﾌｸｵｶ	-	30
51	ﾌｸｵｶｼ	-	66
52	ｻｶﾁｭｳｼｭｳ	-	2
53	ｻｶﾞ	-	11
54	ｸﾏﾓﾄ	-	12
55	ｵｵｲﾀ	-	78
56	ｶｺﾞｼﾏ	-	7
****	TOTAL	26	1993

表5　チフス菌・パラチフス菌のファージ型別結果（全国）

（55年10月検査分）

分離年月	所轄保健所（患者住所）	ファージ型	例数
昭55年6月	愛知・豊橋	E1	1
〃	大阪・豊中	型別不能	1
7月	新潟・新潟市西	D2	1
〃	和歌山・和歌山市西	D1	1
8月	新潟・上越	D1	1
〃	〃・長岡	Vi −	1
〃	京都市・中京	Vi −	2
〃	岡山・倉敷東	型別不能	1
9月	宮城・塩釜	D2	1
〃	秋田・秋田	D2	1
〃	栃木・栃木	A degraded	1
〃	東京・大田区雪谷	D1	1
〃	新潟・新潟市西	B2	1
〃	石川・金沢市元町	C5	1
〃	滋賀・草津	B2	1
〃	岡山・岡山	D2	1
〃	〃・倉敷東	型別不能	1
〃	長崎・佐世保	A degraded	2
10月	東京・大田区雪谷	D1	1
〃	〃・港区芝	D2	1
〃	〃・中野区中野	Vi	1
〃	〃・〃	M1	1
〃	〃・八王子	H	2
〃	神奈川・横浜市	B2	1
〃	福井・鯖江	D2	2
〃	兵庫・神戸市須磨	型別不能	1*
〃	島根・松江市	M1	1
〃	広島・海田	M1	1
〃	愛媛・今治市	D2	1
〃	〃・伊予郡	M1	1
不明	富山・八尾	E1	1
〃	石川・金沢市泉野	D2	1
〃	岐阜・関	D6	1
〃	〃・大垣	A degraded	1
7月	愛知・瀬戸	パラA　4	1
〃	〃・	〃　5	1*
〃	〃・	〃　型別不能	1
6月	新潟・三条	パラB　3a	1
〃	〃・長岡	〃　3a	1
9月	愛知・豊橋	〃　1	1
〃	宮崎・宮崎	〃　1	1
〃	福岡・中央	〃　2	1
不明	石川・松任	〃　3a	1

＊ 海外旅行者

印刷物規格表第2類
印刷番号 55−336

図書室
受
56.2.4
東京都衛研所

東京都微生物検査情報

東京都立衛生研究所

第 1 巻第 12 号
（55年12月分月報）
56年1月31日発行

話題

「ウイルス性下痢症」

感染性下痢症と考えられながら既知病原細菌が検出されないものの病因としては、従来からウイルスが疑われていたが、多くの研究者の努力にもかかわらずその実態は長い間解明されていなかった。しかし、１９７３年Bishopらによって急性胃腸炎患児材料から電子顕微鏡によってヒトロタウイルスが証明され、その後いくつかの下痢症起因ウイルスと目されるウイルスが検出されるにいたり、ようやく下痢症の病因としてのウイルスの占める役割りの一端が明らかにされはじめた。

現在までに腸炎起因ウイルスないしはその疑いをもたれている主なウイルスは表のとおりである。この中、ヒトロタウイルスとノウオウクウイルスはその病原性が確立されたと考えられる。そして、その検出には電子顕微鏡検査に加えて酵素抗体法、逆受身赤血球凝集反応など種々の免疫学的検査技術が開発されている。

ヒトロタウイルスは直径７０ｎｍの球状粒子で、車輪状を呈する形態からこの名がある。このウイルスによる感染症は主として冬期に２才以下の乳幼児、特に生後６カ月から１才の乳児に集積発生する。潜伏期は４８時間以内で、通常嘔吐をもって発病し、ついで水様性下痢が発現し、約３０％に白色便を認める。発熱を伴うことが多く、幼児では腹痛を訴え、せきなどの呼吸器症状を伴うものもある。ウイルスの便中への排出は発症後３～４日がピークである。

ヒトロタウイルス	(Human rotavirus)
ノウオウクウイルス（および同類ウイルス）	(Norwalkvirus)
カリシウイルス	(Calicivirus)
アストロウイルス	(Astrovirus)
コロナウイルス	(Coronavirus)
ヒトアデノウイルス	(Human adenovirus)
その他の小球形ウイルス様粒子	

このヒトロタウイルスによる下痢症はわが国でも各地に発生し、東京都においても1979年１１月から８０年３月にかけて採取した、散発例の急性胃腸炎患児ふん便４２件について検索したところ、２才以下の乳幼児で２２件にヒトロタウイルスを検出した。

一方、ノウオウクウイルスおよびその同類ウイルス、カリシウイルス、コロナウイルス、その他の小球形ウイルス様粒子などが病原であろうと推定される下痢症は、札幌、仙台、大阪、盛岡などで発生が報告されているが、患者はいずれも学童ないしは成人である。

また、主として夏期には乳幼児の急性下痢症のふん便中に、電子顕微鏡によりヒトアデノウイルスが多数観察されることがしばしば経験され、疾患との関連が問題となっている。これらのヒトアデノウイルスはそのほとんどが培養細胞で増殖不能である。

このように、最近ヒトロタウイルスを中心としたいくつかのウイルスが下痢症の病因として認識されているが、これらは現在のところいずれも普通の方法では培養が不可能で、その検出には前記のような複雑な試験に頼らざるをえない。従って、検査が一般化されにくいが、今後は下痢症の病因検索、特に乳幼児については従来の細菌学的検査とあわせて、できるだけウイルス検査を実施してゆく必要がある。

都立衛生研究所ではこのような情勢をふまえ、下痢症起因ウイルスの検査を軌道にのせるべく努力し、ヒトロタウイルスについては既に検査体制を整えた。

回　覧						
日／月	／	／	／	／	／	／

表１　検査機関別検査材料取扱い件数

検査機関名	検査材料取扱い件数					コレラ菌	
	ヒト（＊）	動物	食品	環境	計（＊）	O－1	O－1以外
千代田区麹町保健所	20				20		
中央区中央保健所	951				951		
港区保健衛生課検査係	3,171				3,171		
新宿区四谷保健所	1,820				1,820		
文京区小石川保健所	4				4		
台東区下谷保健所	64				64		
墨田区向島保健所	24				24		
江東区城東保健所	21				21		
〃　深川保健所	28				28		
品川区衛生試験所	1,132				1,132		
目黒区目黒保健所	220				220		
大田区衛生検査所	189				189		
世田谷区世田谷保健所	472				472		
渋谷区渋谷保健所	1,090				1,090		
中野区中野保健所	874				874		
杉並区杉並西保健所	1,865				1,865		
豊島区長崎保健所	372				372		
北区滝野川保健所	45				45		
荒川区荒川保健所	311				311		
板橋区検査センター	1,545				1,545		
練馬区練馬保健所	1,183				1,183		
〃　石神井保健所	20				20		
足立区足立保健所	39				39		
〃　千住保健所	22				22		
葛飾区葛飾保健所	838				838		
江戸川区江戸川保健所	1,593				1,593		
小計	17,913				17,913		
東京都三鷹保健所	200				200		
八王子保健所	133				133		
東村山保健所	167				167		
小計	500				500		
衛生研究所　本所	529(107)		89	156	774(107)		1（1）
多摩支所	383（1）				383（1）		
小計	912(108)		89	156	1,157(108)		1（1）
合計	19,325(108)		89	156	19,570(108)		1（1）

＊海外旅行者分再掲

及び病原菌検出状況

55年12月分

原菌検出状況									備考
赤痢菌					サルモネラ				
A	B	C	D	計	チフス菌	パラチフスA菌	パラチフスB菌	その他のサルモネラ	
								1	C_1 1
								1	C_1 1
								1	E_1 1
								3	B 1 D_1 1 C_2 1
								1	E_2 1
			3	3					
								1	C_1 1
			3	3				8	
			4	4					
			4	4					
	4(3)		3(2)	7(5)				25(18)	別表参照
								1	
	4(3)		3(2)	7(5)				26(18)	
	4(3)		10(2)	14(5)				34(18)	

表2　由来別病原菌検出状況（衛生研究所分）

55年12月分

1. 検査材料取扱い件数（表1の再掲）

種別	ヒト（*）	動物	食品	環境	計（*）
件数	912（108）		89	156	1,157（108）

2. 病原菌検出状況

菌種名	由来別分離菌株数					備考
	ヒト（*）	動物	食品	環境	計（*）	
コレラ菌（O1）						
〃（O1以外）	1（1）				1（1）	
赤痢菌（A群）						
〃（B群）	4（3）				4（3）	
〃（C群）						
〃（D群）	3（2）				3（2）	
チフス菌						
パラチフスA菌						
パラチフスB菌						
その他のサルモネラ	26（18）				26（18）	菌群別内訳
大腸菌	25（1）				25（1）	B 4（4） C_1 3（2） C_2 11（4） E_1 6（6） E_4 2（2）
エルシニア						
腸炎ビブリオ	3（3）				3（3）	
カンピロバクター	6（4）				6（4）	
ブドウ球菌	17				17	
A型ウエルシュ菌						
ボツリヌス菌（E型）						
〃（その他）						
セレウス菌						
淋菌						
髄膜炎菌						
連鎖球菌（A群）	5				5	
〃（B群）						
〃（その他）						
〃（不明）						
ジフテリア菌						
百日咳菌						
レプトスピラ						

＊海外旅行者分再掲
コレラ菌～その他のサルモネラ：表1の再掲

表 3　由来別病原菌検出状況（全国集計）

55年11月分

1. 検査材料取扱い件数

種別	ヒト（＊）	動物	食品	環境	計（＊）
件数	69,237（747）	129	884	1,774	72,024（747）

2. 病原菌検出状況

菌種名	由来別分離菌株数					備考
	ヒト（＊）	動物	食品	環境	計（＊）	
コレラ菌（O1）	9（9）				9（9）	
〃（O1以外）	8（8）		2	40	50（8）	
赤痢菌（A群）						
〃（B群）	8（7）				8（7）	
〃（C群）						
〃（D群）	8（4）				8（4）	
チフス菌	37			24	61	
パラチフスA菌	1				1	
パラチフスB菌	5			16	21	
その他のサルモネラ	331（35）	28	42	264	665（35）	菌群別内訳 B 285(19) C_1 231(6) C_2 41(2) D_1 31(1) E_1 41(5) E_2 4 E_4 12(2) G 3 K 12 その他 4 不明 1
大腸菌	23（13）				23（13）	
エルシニア	4				4	
腸炎ビブリオ	54（40）				54（40）	
カンピロバクター	82（4）				82（4）	
ブドウ球菌	153（1）				153（1）	
A型ウエルシュ菌	209				209	
ボツリヌス菌（E型）				4	4	
〃（その他）				1	1	
セレウス菌	5				5	
淋菌	6				6	
髄膜炎菌						
連鎖球菌（A群）	458				458	
〃（B群）	85				85	
〃（その他）	46				46	
〃（不明）	3				3	
ジフテリア菌						
百日咳菌	3				3	
レプトスピラ						

＊ 海外旅行者分再掲

表 4　ヒト由来検出病原菌の全国衛研別集計（55 年11月分）

(1)		ｺﾚﾗ O1	ｺﾚﾗ EX	ｼｹﾞﾗ B	ｼｹﾞﾗ D	ﾁﾌｽ	ﾊﾟﾗﾁﾌｽ A	ﾊﾟﾗﾁﾌｽ B	ｻﾙﾓﾈﾗ B	ｻﾙﾓﾈﾗ C1	ｻﾙﾓﾈﾗ C2
1	ﾎｯｶｲﾄﾞｳ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	ｻﾂﾎﾟﾛ	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
3	ｱｵﾓﾘ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	ｲﾜﾃ	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
5	ｾﾝﾀﾞｲ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	ｱｷﾀ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	ｲﾊﾞﾗｷﾞ	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
8	ﾄﾁｷﾞ	-	-	-	-	-	-	1	8	11	6
9	ｸﾞﾝﾏ	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
10	ｻｲﾀﾏ	-	-	1	1	-	-	-	9	9	3
11	ﾁﾊﾞ	1	-	-	-	-	-	-	5	2	1
12	ﾄｳｷｮｳ	1	1	-	1	-	-	1	13	11	1
13	ｶﾅｶﾞﾜ	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-
14	ｶﾜｻｷ	-	-	-	-	-	-	1	3	-	1
15	ﾖｺｽｶ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	ﾆｲｶﾞﾀ	-	-	1	4	-	-	-	4	1	1
17	ﾆｲｶﾞﾀｼ	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-
18	ﾄﾔﾏ	3	3	-	-	2	-	-	1	-	-
19	ｲｼｶﾜ	4	3	-	-	-	-	-	-	-	-
20	ﾌｸｲ	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
21	ﾅｶﾞﾉ	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-
22	ｼｽﾞｵｶ	-	-	1	-	2	-	1	2	5	2
23	ｱｲﾁ	-	-	-	-	-	-	-	8	4	1
24	ﾅｺﾞﾔ	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
25	ﾐｴ	-	-	-	-	1	-	-	2	3	1
26	ｼｶﾞ	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-
27	ｷｮｳﾄｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28	ｵｵｻｶ	-	1	4	2	3	1	1	56	16	7
29	ｵｵｻｶｼ	-	-	-	-	-	-	-	1	36	1
30	ｻｶｲ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
31	ﾋｮｳｺﾞ	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-
32	ｺｳﾍﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
33	ﾋﾒｼﾞ	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-
34	ﾜｶﾔﾏｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
35	ﾄｯﾄﾘ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
36	ｼﾏﾈ	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-
37	ｵｶﾔﾏ	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-
38	ﾋﾛｼﾏ	-	-	-	-	1	-	-	3	4	-
39	ﾔﾏｸﾞﾁ	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
40	ﾄｸｼﾏ	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
41	ｶｶﾞﾜ	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-
42	ｴﾋﾒ	-	-	-	-	1	-	-	1	2	-
43	ｺｳﾁ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
44	ﾌｸｵｶ	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-
45	ﾌｸｵｶｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
46	ｻｶﾞ	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
47	ｸﾏﾓﾄ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
48	ﾐﾔｻﾞｷ	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
49	ｶｺﾞｼﾏ	-	-	-	-	-	-	-	4	2	1
****	TOTAL	9	8	8	9	37	1	5	143	121	26

(2)		ｻﾙﾓﾈﾗ D1	ｻﾙﾓﾈﾗ E1	ｻﾙﾓﾈﾗ E4	ｻﾙﾓﾈﾗ K	ｻﾙﾓﾈﾗ EX	ﾀﾞｲﾁｮｳ	ｴﾙｼﾆｱ ENTERO	ﾁｮｳｴﾝ ﾋﾞﾌﾞﾘｵ	ｷｬﾝﾋﾟﾛ JEJUNI	ｽﾀﾋﾛ AUREUS
1	ﾎｯｶｲﾄﾞｳ	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
2	ｻﾂﾎﾟﾛ	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
3	ｱｵﾓﾘ	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
4	ｲﾜﾃ	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
5	ｾﾝﾀﾞｲ	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
6	ｱｷﾀ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
7	ｲﾊﾞﾗｷﾞ	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
8	ﾄﾁｷﾞ	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
9	ｸﾞﾝﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	ｻｲﾀﾏ	2	2	-	-	-	2	-	4	-	1
11	ﾁﾊﾞ	2	1	1	-	-	-	-	1	-	-
12	ﾄｳｷｮｳ	6	4	1	-	-	15	-	5	7	13
13	ｶﾅｶﾞﾜ	-	-	-	-	-	-	-	-	7	6
14	ｶﾜｻｷ	-	-	-	-	-	4	-	2	7	-
15	ﾖｺｽｶ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	ﾆｲｶﾞﾀ	-	-	-	-	-	-	-	-	4	3
17	ﾆｲｶﾞﾀｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	ﾄﾔﾏ	-	1	-	-	-	1	-	4	10	-
19	ｲｼｶﾜ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	ﾌｸｲ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	ﾅｶﾞﾉ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
22	ｼｽﾞｵｶ	-	-	-	-	-	-	1	-	2	8
23	ｱｲﾁ	2	1	-	-	-	-	-	21	-	-
24	ﾅｺﾞﾔ	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
25	ﾐｴ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
26	ｼｶﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
27	ｷｮｳﾄｼ	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
28	ｵｵｻｶ	4	3	-	1	1	-	-	9	-	1
29	ｵｵｻｶｼ	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
30	ｻｶｲ	-	-	-	1	-	-	-	-	-	20
31	ﾋｮｳｺﾞ	1	-	-	-	-	-	-	-	1	7
32	ｺｳﾍﾞ	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-
33	ﾋﾒｼﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
34	ﾜｶﾔﾏｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
35	ﾄｯﾄﾘ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
36	ｼﾏﾈ	-	-	-	-	-	-	2	-	4	-
37	ｵｶﾔﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
38	ﾋﾛｼﾏ	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
39	ﾔﾏｸﾞﾁ	1	-	-	-	-	-	-	-	3	4
40	ﾄｸｼﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
41	ｶｶﾞﾜ	-	-	-	-	-	-	-	-	25	51
42	ｴﾋﾒ	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-
43	ｺｳﾁ	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
44	ﾌｸｵｶ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
45	ﾌｸｵｶｼ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
46	ｻｶﾞ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
47	ｸﾏﾓﾄ	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-
48	ﾐﾔｻﾞｷ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
49	ｶｺﾞｼﾏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
****	TOTAL	19	15	3	3	1	23	4	54	82	153

(3)		ウエルシュ	セレウス	リンキン	ストレプト A	ストレプト B	ストレプト EX	ストレプト ND	ヒャクニチセ	ソノタ	
1	ホッカイドウ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
2	ツツボロ	23	-	-	-	-	-	-	-	-	27
3	アオモリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
4	イワテ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
5	センダイ	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3
6	アキタ	-	-	-	6	-	-	2	-	-	11
7	イバラキ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
8	トチギ	-	-	-	-	-	-	-	2	-	32
9	グンマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
10	サイタマ	-	-	-	41	41	-	-	-	2	118
11	チバ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
12	トウキョウ	172	-	-	17	-	-	-	-	-	269
13	カナガワ	-	-	6	126	3	5	-	-	8	164
14	カワサキ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18
15	ヨコスカ	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2
16	ニイガタ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18
17	ニイガタシ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
18	トヤマ	-	-	-	162	12	16	-	-	-	215
19	イシカワ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
20	フクイ	-	-	-	11	-	-	-	-	-	12
21	ナガノ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
22	シズオカ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24
23	アイチ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37
24	アコダ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
25	ミエ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
26	シガ	-	-	-	53	20	16	1	-	-	97
27	キョウトシ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
28	オオサカ	-	1	-	12	5	3	-	-	-	131
29	オオサカシ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
30	サカイ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21
31	ヒョウゴ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
32	コウベ	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4
33	ヒメジ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
34	ワカヤマシ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
35	トットリ	7	-	-	-	-	-	-	-	-	15
36	シマネ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
37	オカヤマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
38	ヒロシマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
39	ヤマグチ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
40	トクシマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
41	カガワ	-	-	-	27	4	6	-	-	-	117
42	エヒメ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
43	コウチ	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3
44	フクオカ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
45	フクオカシ	7	4	-	-	-	-	-	-	-	14
46	サガ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
47	クマモト	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
48	ミヤザキ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
49	カゴシマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
****	TOTAL	209	5	6	458	85	46	3	3	12	1550

表5　チフス菌・パラチフス菌のファージ型別結果（全国）

（５５年１１月検査分）

分離年月	所轄保健所（患者住所）	ファージ型	例数
昭５５年４月	愛知県名古屋市昭和	A degraded	1
6月	岡山県倉敷東	Vi－	1
8月	愛知県名古屋市中村	A degraded	1
9月	京都市下京	25	1
〃	愛知県名古屋市中村	D2	1
〃	〃　〃　中川	D2	1
10月	茨城県那珂湊	A degraded	1
〃	千葉県銚子	A degraded	1
〃	兵庫県西宮	D6	2
〃	兵庫県神戸市兵庫	D2	1
〃	岡山県備前	D6	1
〃	愛媛県宇和島	D2	1
11月	和歌山県田辺	E1	1
〃	三重県桑名	D12	1
〃	岡山県備前	D6	3
〃	広島県海田	M1	1
〃	香川県高松	M1	2
〃	徳島県徳島	D2	1
6月	愛知県名古屋市中川	パラA　型別不能	1
10月	東京都福生	〃　2	1
〃	大阪府布施	〃　1	1
〃	東京都江東区城東	パラB　1	1
〃	山口県宇部	〃　3b	1
11月	東京都江東区城東	〃　1	1

印刷物規格表第２類
印刷番号　55−336

図書室
受
6.4.7
都衛研

東京都微生物検査情報

東京都立衛生研究所

第 1 巻第 13 号
（55 年計分）
56年 3 月31日 発行

話題

微生物検査情報 1980 年のまとめ

東京都微生物検査情報の発刊も２年目に入った。本号は昨年１月から12月までのまとめである。

表１に示すように、検査材料取扱い件数は総計591,587 件にのぼった。このうち 2,706 件が海外旅行者の検便であった。検査機関別にみると取扱い件数にかなりのばらつきがあるが、その理由の一つはこの統計には他の民間検査機関に委託した分が含まれていないためである。同じく表１に示すように、検出病原菌の総計は 1,232 であった。その43％に相当する 528 は海外旅行者由来のものであることは注目に値する。検出病原菌の内訳は、コレラ菌23、いわゆるＮＡＧビブリオ65、赤痢菌92、チフス菌５、パラチフスＢ菌２、その他のサルモネラ 946 であった。コレラ菌23のうち、ヒト由来のものは10株で、そのうち５株は海外旅行者由来、残り５株は国内感染事例由来であった（表２参照）。

表２には、衛生研究所検査分の材料取扱い件数と病原菌検出状況を記載した。サルモネラ、大腸菌、エルシニア、腸炎ビブリオ、カンピロバクターのかなりの部分およびブドウ球菌、Ａ型ウエルシュ菌、セレウス菌は食中毒事例由来のものである。

表３には検出赤痢菌の菌型分布を示した。92株中66株（72％）が海外旅行者由来のものであった。長らく国内から姿を消していたＡ群菌が5株、Ｃ群菌が10株分離されたが、いずれも海外からの持ち込みで、幸なことにこれらによる都内での二次感染が起った様子は見られない。数年前までは分離赤痢菌のうちＤ群菌の占める割合が圧倒的に多かったが、最近ではこれがやや減少し、Ｂ群菌の占める率が多くなる傾向が見られるようになった。これも海外でＢ群菌に罹患するものが多いことに起因する。

表４は検出サルモネラのＯ群別の結果をまとめたものである。Ｂ群菌が最も高頻度で35％、次いでC_1群（29％）、C_2群（14％）、E_1群（9.9％）の順であった。血清型別の成績はまだ出揃わないのでここでは紹介しないが、近年血清型が大変バラエティに富むようになっている。これも海外からの持ち込み例増加の影響と考えられる。

表５及び表６にはそれぞれチフス菌及びパラチフス菌ファージ型別の結果（国立予防衛生研究所ファージ型別室における検査成績）を示した。細菌学的に診断が確定された腸チフス患者・保菌者29例中９例（31％）、パラチフス19例中６例（32％）が外国で罹患したと考えられる事例であった。

感染症予防対策上この種の検査室由来情報がいかに重要なものであるかについては、今さら多言を必要としないと思うが、全都的な規模で病原微生物に関する情報を交換しうるシステムが定着しつつあることは大変よろこばしい。関係各位の努力の賜物である。毎月資料を集計し、定められた日までに御送付願うには大変な労力を必要とされているに違いないが、本事業の意義を御理解の上尚一層の御協力をお願いする。。厚生省は来年度から、従来発生状況などの把握が充分でなかった感染症を対象に、これらの疾病のまん延を未然に防止するためのサーベイランス事業を発足させることを決定した。この事業の中には、病原微生物についての情報の収集還元も含まれる筈である。東京都における微生物検査情報もその中で全国的に活用されるようになる。

回　覧						
月／日	／	／	／	／	／	／

表1　検査機関別検査材料取扱い件数

検査機関名	検査材料取扱い件数					コレラ菌	
	ヒト（＊）	動物	食品	環境	計（＊）	O−1	O−1以外
千代田区麹町保健所	611 (19)				611 (19)		
中央区中央保健所	24,844				24,844		
港区保健衛生課検査係	44,092		264		44,356		
新宿区四谷保健所	29,305		2		29,307		
文京区小石川保健所	407				407		
台東区下谷保健所	15,150				15,150		
墨田区向島保健所	12,576				12,576		
江東区城東保健所	603				603		
〃　深川保健所	13,903				13,903		
品川区衛生試験所	23,036				23,036		
目黒区目黒保健所	11,370				11,370		
大田区衛生検査所	22,598				22,598		
世田谷区世田谷保健所	4,406				4,406		
渋谷区渋谷保健所	24,486				24,486		
中野区中野保健所	19,982			12	19,994		
杉並区西保健所	27,198 (5)				27,198 (5)		
豊島区長崎保健所	14,775				14,775		
北区滝野川保健所	15,269				15,269		
荒川区荒川保健所	10,952 (7)				10,952 (7)		
板橋区検査センター	34,533				34,533		
練馬区練馬保健所	17,326			3	17,329		
〃　石神井保健所	7,744				7,744		
足立区足立保健所	1,278 (1)				1,278 (1)		
〃　千住保健所	23,477		1		23,478		
葛飾区葛飾北保健所	24,087 (11)				24,087 (11)		
江戸川区江戸川保健所	29,351				29,351		
小計	453,359 (43)		267	15	453,641 (43)		
東京都三鷹保健所	12,460 (13)				12,460 (13)		
八王子保健所	26,732 (13)				26,732 (13)		
東村山保健所	13,270 (3)				13,270 (3)		
小計	52,462 (29)				52,462 (29)		
衛生研究所　本所	27,202 (2,629)	30	1,600	1,867	30,699 (2,629)	23 (5)	65 (43)
多摩支所	54,785 (5)				54,785 (5)		
小計	81,987 (2,634)	30	1,600	1,867	85,482 (2,634)	23 (5)	65 (43)
合計	587,808 (2,706)	30	1,867	1,882	591,587 (2,706)	23 (5)	65 (43)

＊海外旅行者分再掲。

及び病原菌検出状況

55年計分

病原菌検出状況									備考
赤痢菌					サルモネラ				
A	B	C	D	計	チフス菌	パラチフスA菌	パラチフスB菌	その他のサルモネラ	
								1	赤痢菌型別内訳表3参照
								15	
	2			2			1	25	
	2		2	4				29	その他のサルモネラの菌群別内訳表4参照
								2	
	1			1	3			14	
								12	
			1	1				2	
	1			1				7	
			2	2				5	
								14	
								10	
			1	1				17	
					2			36	
	1		2(2)	3(2)				18	
								2	
								3	
								15	
			3	3				10	
								8	
			1(1)	1(1)					
								8	
								10(1)	
	1			1				17	
	8		12(3)	20(3)	5		1	280(1)	
	2	1(1)		3(1)				9(1)	
			4	4	1			29(6)	
								12	
	2	1(1)	4	7(1)	1			50(7)	
5(5)	22(20)	9(9)	29(28)	65(62)	5			559(338)	
							2	57(2)	
5(5)	22(20)	9(9)	29(28)	65(62)	5		2	616(340)	
5(5)	32(20)	10(10)	45(31)	92(66)	11		3	946(348)	

表 2　由来別病原菌検出状況（衛生研究所分）

1. 検査材料取扱い件数（表 1 の再掲）

55年計分

種　別	ヒト(*)	動　物	食　品	環　境	計 (*)
件　数	81,987 (2,634)	30	1,600	1,867	85,484 (2,634)

2. 病原菌検出状況

菌種名	由来別分離菌株数					備考
	ヒト (*)	動物	食品	環境	計 (*)	
コレラ菌（O1）	10 (5)			13	23 (5)	
〃 (O1以外)	44 (43)		2	19	65 (43)	
赤痢菌 (A群)	5 (5)				5 (5)	菌型別内訳
〃 (B群)	22 (20)				22 (20)	表3参照
〃 (C群)	9 (9)				9 (9)	
〃 (D群)	29 (28)				29 (28)	
チフス菌	3			2	5	
パラチフスA菌						
パラチフスB菌	2				2	
その他のサルモネラ	573 (340)		15	28	616 (340)	→菌群別内訳
大腸菌	205 (139)				205 (139)	表4参照
エルシニア	2 (2)				2 (2)	
腸炎ビブリオ	589 (172)				589 (172)	
カンピロバクター	137 (68)				137 (68)	
ブドウ球菌	503				503	
A型ウエルシュ菌	403				403	
ボツリヌス菌（E型）						
〃 (その他)						
セレウス菌	6				6	
淋菌						
髄膜炎菌						
連鎖球菌（A群）	107				107	
〃 (B群)						
〃 (その他)	1				1	
〃 (不明)						
ジフテリア菌						
百日咳菌						
レプトスピラ						

＊海外旅行者分再掲。
コレラ菌～その他のサルモネラ：表 1 の再掲。

表3　検出赤痢菌の菌型

55年計分

検出菌型		検出機関別検出菌株数														
		港区	新宿区	台東区	江東区	品川区	目黒区	渋谷区	杉並区	板橋区	足立区	江戸川区	三鷹	八王子	衛研	合計
A群	2														3 (3)	3 (3)
	3														1 (1)	1 (1)
	9														1 (1)	1 (1)
	小計														5 (5)	5 (5)
B群	1a	2		1												3
	1b												2		7 (6)	9 (6)
	1														1 (1)	1 (1)
	2a		2			1			1			1			6 (5)	11 (5)
	3b														1 (1)	1 (1)
	4														3 (3)	3 (3)
	5														2 (2)	2 (2)
	6														2 (2)	2 (2)
	小計	2	2	1		1			1			1	2		22 (20)	32 (20)
C群	1												1 (1)		1 (1)	2 (2)
	2														4 (4)	4 (4)
	3														1 (1)	1 (1)
	4														3 (3)	3 (3)
	小計												1 (1)		9 (9)	10 (10)
D群			2		1		2	1	2 (2)	3	1 (1)			4	29 (28)	45 (31)
合計		2	4	1	1	1	2	1	3 (2)	3	1 (1)	1	3 (1)	4	65 (62)	92 (66)

( )＝海外旅行者由来株再掲。

表4. 検出サルモネラのO群

55年計分

検査機関名	検出O群											
	B	C_1	C_2	D_1	D_2	E_1	E_2	E_4	G	K	その他	計
千代田区		1										1
中央区	7	4	3			1						15
港区	10	8	2	2		1		1		1		25
新宿区	7	11	4	3		4						29
文京区		2										2
台東区	5	4	3	1		1						14
墨田区	6	4		1		1						12
江東区	1						1					2
品川区	1	1	2	2		1						7
目黒区		2				3						5
大田区	5	4	3							2		14
世田谷区	3	2	1	2		1		1				10
渋谷区	6	6	3		1	1						17
中野区	9	13	6	2		4			1		1	36
杉並区	5	3	6	1		1		1			1	18
豊島区	1		1									2
北区	1		2									3
荒川区	4	6	2	1		1	1					15
板橋区	1	5	2			1		1				10
練馬区	3	3	1	1								8
足立区	2	1		5								8
葛飾区	2 (1)	6	1			1						10 (1)
江戸川区	5	4	6			2						17
三鷹	3	3 (1)	1				2					9 (1)
八王子	9 (2)	11 (2)	5 (1)	1		2 (1)		1				29 (6)
東村山	1	6	2			1				2		12
衛研	233 (104)	166 (65)	78 (49)	9 (6)		67 (60)		23 (22)	14 (13)	15 (11)	11 (10)	616 (340)
合計	330 (107)	276 (68)	134 (50)	31 (6)	1	94 (61)	4	28 (22)	15 (13)	20 (11)	13 (10)	946 (348)

( )=海外旅行者由来株再掲。

表5　東京都関係検出チフス菌のファージ型別結果（1980年）

患者No.	所轄保健所（患者住所）	診定日	ファージ型	備考
1	板橋区・赤塚	1月7日	M_1	同一家族
②	〃・〃	1月13日	M_1	
③	〃・〃	1月14日	M_1	
4	世田谷区・世田谷	1月28日	Vi－	
⑤	中野区・中野	1月24日	D_2	永続保菌者
6 ＊	大田区・大森（福島県）	4月22日	C_1	ガーナ
7 ＊	東京都・小金井	5月2日	A deg.	インド・タイ
8 ＊	葛飾区・葛飾北	5月2日	型別不能	欧州・インド・ネパール・タイ
9 ＊	墨田区・本所（千葉県）	4月30日	〃	シンガポール・フィリピン・タイ
10 ＊	文京区・本郷	5月23日	A	インド・ネパール
11 ＊	渋谷区・渋谷	6月24日	型別不能	インド（入国外国人）
12	北区・赤羽	7月2日	M_1	
13 ＊	新宿区・牛込	7月4日	型別不能	インドネシア（入国外国人）
14	品川区・品川	7月17日	E_1	同一家族
15	〃・〃	7月17日	E_1	
⑯	〃・〃	7月25日	E_1	
17	渋谷区・渋谷	7月25日	E_1	同一家族
⑱	〃・〃	7月31日	E_1	
19 ＊	墨田区・本所（神奈川県）	8月2日	A deg.	インドネシア
20	東京都・立川	8月13日	G_1	院内接触感染
21	東京都・東久留米	8月18日	G_1	
22 ＊	世田谷区・玉川	9月6日	A deg.	インド（入国外国人）
23	大田区・雪ヶ谷	9月30日	D_1	同一家族
24	〃・〃	10月3日	D_1	
25	東京都・八王子	10月16日	H	同一家族
㉖	〃・〃	10月21日	H	
27	中野区・中野	10月18日	Vi－	同一家族
㉘	〃・〃	10月22日	M_1	
29	大田区・大森	10月17日	D_2	

○：保菌者。　＊海外旅行者（備考欄はその旅行国）。　A deg.＝A degraded.

表6　東京都関係検出パラチフスA・B菌のファージ型別結果（1980年）

患者No.	所轄保健所（患者住所）	診定日	ファージ型	備　　考
1	練馬区・練馬	3月26日	A菌：型別不能	
2	品川区・品川	3月29日	〃：4	
3	江戸川区・江戸川	4月4日	〃：4	
4 ＊	台東区・下谷	4月15日	〃：4	インド・タイ
5	東京都・東久留米	4月18日	〃：型別不能	
6 ＊	目黒区・目黒	5月13日	〃：5	シンガポール
7 ＊	大田区・大森（横浜市）	8月7日	〃：型別不能	韓国
8 ＊	渋谷区・渋谷	8月29日	〃：型別不能	韓国
9 ＊	世田谷区・玉川	9月15日	〃：1	フィリピン
10	東京都・福生	10月31日	〃：2	
11	世田谷区・世田谷	5月23日	B菌：3a	
⑫	東京都・田無	6月27日	〃：1	
13 ＊	中野区・中野	8月8日	〃：Taunton	中近東・タイ
⑭	品川区・品川	8月18日	〃：Taunton	
15	新宿区・牛込	9月1日	〃：1	
16	東京都・東久留米	9月29日	〃：Dundee	
17	江東区・深川	10月20日	〃：1	同一家族
18	〃・城東	11月6日	〃：1	同一家族
⑲	東京都・青梅	11月29日	〃：型別不能	
20	〃・日野	12月25日	〃：3a	

○：保菌者。　＊海外旅行者（備考欄はその旅行国）。

印刷物規格表第2類
印刷番号　55−336